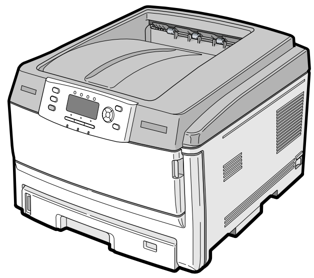
RICOH

IPSiO SP C721/C721M/C720

ハードウェアガイド



紙の使用説明書にない情報は
画面で見る使用説明書（付属の
CD-ROMに収録）をご覧ください。



ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

重要

- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社はいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの
(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
・日本や外国の郵便切手、印紙
(関係法律)
・紙幣類似証券取締法
・通貨及証券模造取締法
・郵便切手類模造等取締法
・印紙等模造取締法
・(刑法 第１４８条 第１６２条)

2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
・外国の紙幣、貨幣、銀行券
・株券、手形、小切手などの有価証券
・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
(関係法律)
・刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3) 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

目次

1. 各部の名称とはたらき

2. オプションを取り付ける

3. パソコンとの接続

4. インターフェース設定

5. 用紙のセット

6. 消耗品・メンテナンスパーツの交換

7. 清掃

8. 調整

9. 困ったときには

10. 紙づまりの対処

11. 付録

安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

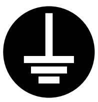
表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 **⚠注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。

	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
	⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⦸の中に具体的な禁止内容が描かれています。 （左図の場合は、“ 分解禁止 ” を表します）
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中に具体的な指示内容が描かれています。 （左図の場合は、“ アース線を必ず接続すること ” を表します）

アースについて

アースについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

使用環境について

使用環境について守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- この機械の上に花瓶、植木鉢、コップ、水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。

⚠注意

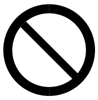
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

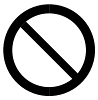
電源プラグ、電源コードの取り扱いについて

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグの刃に金属が触れると火災や感電の原因になります。

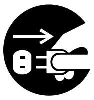


- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

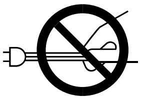


- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠注意



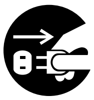
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体の取り扱いについて

本体の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 機械を移動したらキャスター留めをするなど固定してください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になります。

- 他のフロアの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動する場合は、ご契約のサービス実施店に依頼してください。機械を落としたり、倒したりすると、けがや故障の原因になります。運搬・移動用の取っ手は、サービスエンジニアが操作します。お客様は触れないでください。

- プリンター本体は約 35kg あります。
- 機械を移動するときは､両側面の中央部分にある取っ手を2人以上で持ち､ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

- 増設トレイユニットは約 7.2kg あります。
- 増設トレイユニットを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

機械内部の取り扱いについて

機械内部の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告



・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

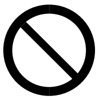
⚠注意



・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。



・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



・原稿、転写紙を送るためのローラ、コロ等が機械動作中は、回転しています。安全装置が備わっており、けがをしないように設計されています。
・しかし、止まるための負荷でかじる程度の状態は生じる場合がありますので、機械動作中は、触れないようご注意ください。



・定着ユニットは高温になります。定着ユニットを取り外す際は、上カバーを開けてから1時間以上放置し、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。



・年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。

消耗品の取り扱いについて

消耗品の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- 使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- 使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

- 電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発の危険があります。使用済みの電池は、取扱指示に従って処分してください。

- SD カードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

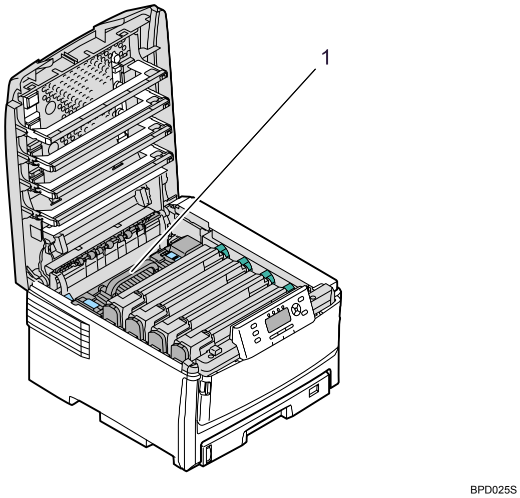
- 用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

安全に関する本機の表示について

本機に表示されている安全に関する情報です。

警告、注意のラベル位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠警告、⚠注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



1) 高温注意



(機械内部には）高温の部分があります。このラベルが貼ってある周辺には触れないでください。やけど（けが）の原因になります。

電源スイッチの記号

本機のスイッチ類に記されている記号の意味は以下のとおりです。

- I：電源オン
- O：電源オフ

エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラム対応について説明します。

国際エネルギースタープログラム

国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

♦ 低電力機能

- 本機には、低電力機能として省エネモードが搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

♦ 機能の仕様

省エネモード	消費電力	15W
	省エネモードへの移行時間	30 分

使用説明書の紹介

本機には紙の使用説明書　と画面で見る使用説明書（HTML/PDF）　が用意されています。
画面で見る使用説明書　は付属のCD-ROM　に収録されています。画面で見る説明書の開きかたや使いかたについては、「使用説明書の使いかた」を参照してください。
本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。
紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じですが、HTML 形式の使用説明書は説明の一部に動画を用いています。

♦ **はじめにお読みください（　）**
本製品についてのお問い合わせ先、注意事項を記載しています。また、HTMLマニュアルや認証機能について説明しています。

♦ **かんたんセットアップ（　）**
プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。

♦ **クイックガイド（　）**
困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

♦ **ハードウェアガイド（本書）（　）**
オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

♦ **ソフトウェアガイド（　）**
プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

♦ **セキュリティーガイド（　）**
管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。セキュリティー強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

♦ **PostScript 3 編（　）**
PostScript 3エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

♦ **RP-GL/2 編（　）**
RP-GL/2エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

♦ **RPDL 編（　）**
RPDLエミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

♦ **RTIFF 編（　）**
RTIFFエミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

◆ R16 編（ ）

R16 エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

◆ R55 編（ ）

R55 エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

◆ R98 編（ ）

R98 エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

◆ PCL 編（ ）

PCL エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になれます。
- PDF 形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。

参照

- P.21 「使用説明書の使いかた」

使用説明書一覧表

分冊名	紙マニュアル 	画面で見る使用説明書  HTML 形式のマニュアル	画面で見る使用説明書  PDF 形式のマニュアル
はじめにお読みください	なし	有り（ ）	なし
かんたんセットアップ	有り（ ）	有り（ ）	有り（ ）
クイックガイド	有り（ ）	有り（ ）	有り（ ）
ハードウェアガイド	有り（ ）	有り（ ）	有り（ ）
ソフトウェアガイド	なし	有り（ ）	有り（ ）
セキュリティーガイド	なし	有り（ ）	有り（ ）
PostScript 3 編	なし	有り（ ）	なし
RP-GL/2 編	なし	有り（ ）	なし
RPDL 編	なし	有り（ ）	なし
RTIFF 編	なし	有り（ ）	なし
R16 編	なし	有り（ ）	なし
R55 編	なし	有り（ ）	なし
R98 編	なし	有り（ ）	なし
PCL 編	なし	有り（ ）	なし

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

★重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

IP アドレスについて

本書で「IP アドレス」と表記されている場合は、IPv4 と IPv6 の両環境に対応していることを示しています。お使いの環境に合わせてお読みください。

おもなオプションと略称

おもなオプションの名称と、本文中で使用している略称および総称を示します。

IPSiO SP C721/C721M のおもなオプションと略称および総称

商品	略称
拡張 HDD タイプ L	拡張 HDD
SDRAM モジュール VIII 128/256MB（増設メモリー）	SDRAM モジュール
IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ A	拡張無線 LAN ボード
1 Giga イーサネットボード タイプ B	拡張ギガビットイーサネットボード
拡張 1284 ボード タイプ A	拡張 1284 ボード
ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7	ワイヤレスインターフェースボード
500 枚増設トレイユニット C720	増設給紙トレイユニット
両面印刷ユニット C710	両面ユニット
リコー個人認証 IC カード R/W タイプ R1	IC カード認証
リコー個人認証 IC カード R/W タイプ R1-PC	IC カード認証
リコー IC カード タイプ R1	IC カード認証
リコー IC カード管理ソフト タイプ R1	IC カード認証
リコー個人認証カード R1-07	IC カード認証

商品	略称	総称
IPSiO PS3 カード タイプ C721	PS3 カード	拡張 SD カード
IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C721	マルチエミュレーションカード	
IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C721	PDF ダイレクトプリントカード	
IPSiO PCL カード タイプ C721	PCL カード	
BMLinkS カード タイプ J	BMLinkS カード	
デジタルカメラ接続カード タイプ E	デジタルカメラ接続カード	
IPSiO 保存用カード タイプ A	保存用カード	
IPSiO セキュリティカード タイプ E	セキュリティーカード	
IPSiO 蓄積文書暗号化カード タイプ B	蓄積文書暗号化カード	
IPSiO VM カード タイプ D	VM カード	

IPSiO SP C720 のおもなオプションと略称

商品	略称
500 枚増設トレイユニット C720	増設給紙トレイユニット
両面印刷ユニット C710	両面ユニット

参照

• P.248 「関連商品一覧」

使用説明書の使いかた

付属の CD-ROM に、HTML 形式と PDF 形式の使用説明書が収録されています。
電子の使用説明書の開きかたについて説明します。

HTML 形式の使用説明書のインストール

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書が収録されています。いつでも利用できるように、パソコンにインストールしておくと便利です。

重要

- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）が、800×600 ピクセル以上である
- 推奨ブラウザーは以下のとおりです。
  - Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
  - Netscape 6.2 以降
- 推奨外のブラウザーでは、バージョンの低いブラウザー向けに簡素化した使用説明書が表示されます。
- Macintosh をご利用の方でも、HTML 形式の使用説明書を開くことができます。

1 ［使用説明書への入り口］をクリックします。



2 ［使用説明書（HTML）をインストールする］をクリックします。

3 画面の指示にしたがって、インストールをします。

4 インストールが完了したら、［完了］をクリックします。

5 最初の画面で［終了］をクリックします。

補足

- 使用説明書は通常用と簡易表示用の 2 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- インストールがうまくできないときは、CD-ROM の「MANUAL_HTML」フォルダをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行します。
- インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の［スタート］から［プログラム］をクリックし、［お使いの機種名］からアンインストールを実行してください。
- 推奨外の Web ブラウザーをお使いの場合で、簡素化した使用説明書が自動的に表示されないときは、CD-ROM の「MANUAL_HTML」→「DATA」→「LANG」→「ja」→「（分冊名）」→「unv」フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。
- Macintosh をお使いの方は、CD-ROM の「使用説明書（HTML）を見る」を開いてください。

HTML 形式の使用説明書の使いかた

画面で見る使用説明書の使いかたを説明します。

画面で見る使用説明書内のムービーを表示するには Adobe Flash Player（Macromedia Flash Player 5 以降）のプラグインが必要です。

使用説明書の内容を音声読み上げソフトで開く場合、または Flash プラグインをインストールできずムービーが表示されない場合は、音声読み上げ用に最適化された「読上げソフト対応」に切り替えてお使いください。

ウィンドウ右上のタブで表示を切り替えることができます。



HTML 形式の使用説明書を開く

画面で見る使用説明書の開きかたを説明します。

アイコンから開く

デスクトップ上のアイコンから開く方法を説明します。

1 **デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。**

ブラウザーが起動し、使用説明書が表示されます。



［スタート］メニューから開く

Windows の［スタート］メニューから開く方法を説明します。

1 **［スタート］メニューから［すべてプログラム］（Windows XP 以外の OS をお使いの場合は［プログラム］）、［お使いの機種名］を選び、参照したい使用説明書を選びます。**

ブラウザーが起動し、使用説明書が表示されます。

補足

・インストール時のお客様の設定によっては、メニューフォルダの名称が異なる場合があります。

CD-ROM から開く

付属の CD-ROM から開く方法を説明します。

1 **［使用説明書への入り口］をクリックします。**



2 **［使用説明書（HTML）を見る］をクリックします。**

ブラウザーが起動し、使用説明書が表示されます。

PDF 形式の使用説明書

PDF 形式の使用説明書の開きかたを説明します。

1. ［使用説明書への入り口］をクリックします。
2. ［使用説明書（PDF）を見る］をクリックします。
3. 見たい使用説明書を選択します。

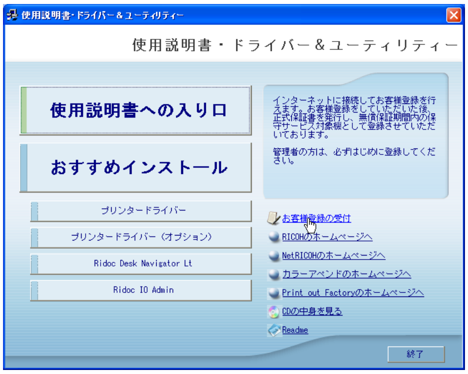
補足

・PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

お客様登録

インターネットに接続してお客様登録を行えます。お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。すでにお客様登録はがきを返送されている場合は、インターネットからの登録は不要です。

1 ［お客様登録の受付］をクリックします。



ご使用のブラウザーが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2 ページ内の指示に従って登録します。

3 登録終了後、Web ブラウザーを終了します。

4 最初の画面で［終了］をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

補足

・インターネットに接続している場合にご利用できます。
・お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

お使いになる前に

各機種で設置・設定が可能な装備・機能について説明します。

各機種による性能・機能の違い

機種ごとのおもな性能・機能の差異、オプション構成の差異は以下のとおりです。詳細については「仕様」を参照してください。

性能・機能

	IPSiO SP C721/C721M	IPSiO SP C720
印刷速度	白黒：32ppm カラー：30ppm	白黒：32ppm カラー：26ppm
印刷解像度	600×600dpi 600（主）×1200（副）dpi	600×600dpi 600（主）×1200（副）dpi
メモリー	標準：384MB オプション 128MB 装着時：512MB オプション 256MB 装着時：640MB	標準：384MB
ハードディスク	標準：なし オプション：80 GB	なし
両面印刷	あり（オプション）	あり（オプション）
500 枚増設トレイ	あり（オプション）	あり（オプション）
プリンター言語	標準：RPCS オプション：RPDL、R98、R16、R55、RP-GL/2、RTIFF、PDF、PS3、PCL、BMLinkS、PictBridge	標準：RPCS
オプション用拡張 SD カードスロット	あり（2 スロット）	なし
インターフェース	標準：Ethernet（10/100Base）、USB2.0、USB Host オプション：Gigabit Ethernet、無線 LAN、IEEE1284、Bluetooth	標準：Ethernet（10/100Base）、USB2.0
文書印刷機能 試し印刷 機密印刷 保留印刷 保存印刷	以下のオプション装着時に対応 ・拡張 HDD	非対応

	IPSiO SP C721/C721M	IPSiO SP C720
個人認証機能 ベーシック認証 Windows 認証 LDAP 認証 統合サーバー認証	以下のオプション装着時に対応 ・拡張 HDD	非対応
拡張認証管理機能	以下のオプション装着時に対応 ・拡張 HDD ・リコーIC カード認証システム	非対応
蓄積データ暗号化機能	以下のオプション装着時に対応 ・拡張 HDD ・蓄積文書暗号化カード	非対応
ハードディスク上書き消去機能	以下のオプション装着時に対応 ・拡張 HDD ・セキュリティーカード	非対応
SSL（暗号化通信）	以下のオプション装着時に対応 ・拡張HDDまたは保存用カード	非対応

- 以下のオプションは IPSiO SP C720 ではご使用できません。
  SDRAM モジュール VIII 128/256MB
  拡張 HDD タイプ L
  1 Giga イーサネットボード タイプ B
  IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ A
  拡張 1284 ボード タイプ A
  ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7
  IPSiO PS3 カード タイプ C721
  IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C721
  IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C721
  IPSiO PCL カード タイプ C721
  BMLinkS カード タイプ J
  デジタルカメラ接続カード タイプ E
  IPSiO 保存用カード タイプ A
  IPSiO セキュリティカード タイプ E
  IPSiO 蓄積文書暗号化カード タイプ B
  IPSiO VM カード タイプ D

参照

- P.251 「仕様」

はじめにご確認ください

お使いになる機種によって、本機の設置方法、消耗品またはメンテナンスパーツの取り扱い方法が異なります。お使いになる前に下表でお使いになる機種の欄をご確認ください。

	IPSiO SP C721/C720	IPSiO SP C721M
設置	かんたんセットアップをご覧になり、お客様ご自身で設定してください。	サービス担当者が設置します。
トナーカートリッジのご注文	お買い上げの販売店、または巻末に記載の NetRICOH のホームページからご購入ください。	最寄りの販売店にご連絡し、新しいトナーカートリッジをお取り寄せください。
トナーカートリッジの交換	本書の「トナーカートリッジを交換する」の手順に従って、お客様ご自身で交換してください。	本書の「トナーカートリッジを交換する」の手順に従って、お客様ご自身で交換してください。
ドラムユニットのご注文	お買い上げの販売店、または巻末に記載の NetRICOH のホームページからご購入ください。	最寄りのサービス実施店にご連絡し、新しいドラムユニットをお取り寄せください。
ドラムユニットの交換	本書の「ドラムユニットを交換する」の手順に従って、お客様ご自身で交換してください。	ドラムユニットはメンテナンスパーツです。最寄りのサービス実施店にご連絡ください。

参照

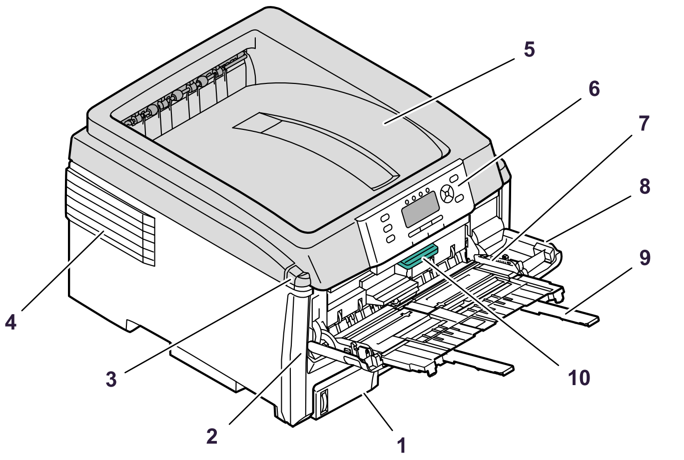
・P.150 「トナーカートリッジを交換する」
・P.156 「ドラムユニットを交換する」

1. 各部の名称とはたらき

プリンターの各部の名称とはたらきについて説明します。

全体

プリンター前面・右側面の各部の名称とはたらきに関する説明です。



1 給紙トレイ 1
用紙をセットします。300 枚までセットできます *1 。

2 前カバー
紙づまりの処置、メンテナンス部品の交換をするときに開けます。

3 OPEN ボタン
ボタンを押すとロックが外れ、上カバーが開きます。

4 排気口
機械内部の温度上昇を防ぐために空気が排出されます。物を立て掛けたりして排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

5 上カバー
トナーカートリッジやドラムユニットなどを交換する際に開きます。

6 操作パネル
キーを使用してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

7 手差しトレイガイド
手差しトレイにセットした紙を中央に揃えます。

1

8 手差しトレイ

普通紙の他に、はがき、封筒、ラベル紙や不定形サイズの用紙などに印刷するときに使用します。最大 100 枚までセットできます。*1

9 用紙サポータ

手差しトレイに用紙をセットするときに伸ばします。

10 前カバーレバー

前カバーを開けるときに手前に引きます。

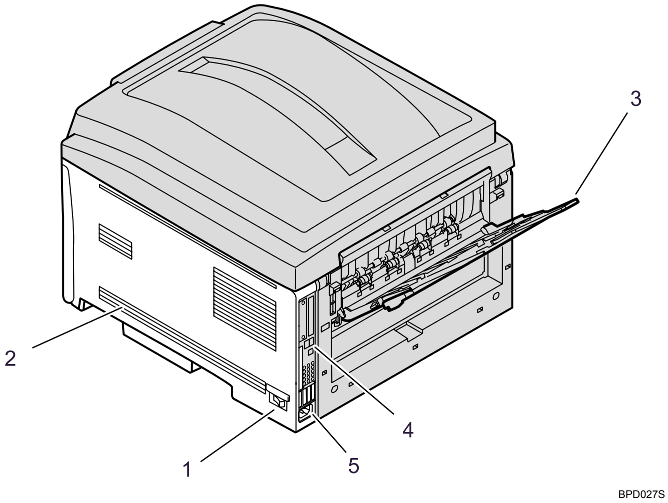
*1 リコピー PPC 用紙　タイプ 6200 の場合

補足

- 給紙トレイ1は、操作部やプリンタードライバーの画面では[トレイ1]として表示されます。

背面

プリンター背面の各部の名称とはたらきに関する説明です。



1 電源スイッチ

本体の電源を ON（I）/OFF（O）の状態にします。

電源スイッチを Off にするときは、シャットダウンを行ってから電源スイッチを Off にします。シャットダウンの方法については、「電源」を参照してください。

2 排気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気が排出されます。物を立て掛けたりして排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

3 後ろトレイ

後ろトレイ排紙時に開きます。

4 インターフェース部

拡張インターフェースボードや拡張 SD カードを取り付けることができます。USB ケーブルやイーサネットケーブルを各コネクターに接続します。

5 本体電源コネクター

プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

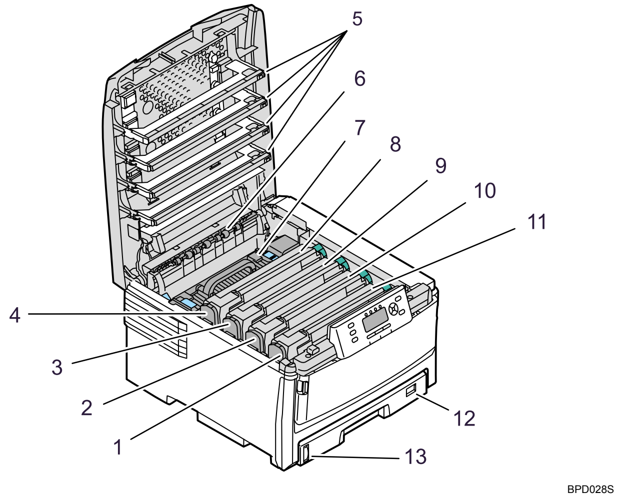
参照

・P.36 「電源」

内部

プリンター内部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



1 ドラムユニット（K ブラック（黒色））

ブラック用のドラムユニットです。「ブラックドラムユニットの交換時期」のメッセージが表示されたら交換します。

2 ドラムユニット（Y イエロー（黄色））

イエロー用のドラムユニットです。「カラードラムユニットの交換時期です」のメッセージが表示されたら交換します。

3 ドラムユニット（M マゼンタ（赤色））

マゼンタ用のドラムユニットです。「カラードラムユニットの交換時期です」のメッセージが表示されたら交換します。

4 ドラムユニット（C シアン（青色））

シアン用のドラムユニットです。「カラードラムユニットの交換時期です」のメッセージが表示されたら交換します。

5 LED ヘッド（4ヵ所）

画像にスジが表れたときに清掃します。

6 排出ローラー

用紙を排出するためのローラーです。

7 定着ユニット

トナーを用紙に定着させるためのユニットです。

8 トナーカートリッジ（C シアン（青色））

シアンのトナーカートリッジです。「トナーがなくなりました」または「トナー補給＜ C ＞」のメッセージが表示されたら交換します。

9 トナーカートリッジ（M マゼンタ（赤色））

マゼンタのトナーカートリッジです。「トナーがなくなりました」または「トナー補給＜ M ＞」のメッセージが表示されたら交換します。

10 トナーカートリッジ（Y イエロー（黄色））

イエローのトナーカートリッジです。「トナーがなくなりました」または「トナー補給＜ Y ＞」のメッセージが表示されたら交換します。

11 トナーカートリッジ（K ブラック（黒色））

ブラックのトナーカートリッジです。「トナー補給＜ K ＞」のメッセージが表示されたら交換します。

12 用紙サイズダイヤル

用紙トレイにセットした用紙のサイズと方向に合わせます。

13 用紙残量表示

用紙の残量の目安を見ることができます。

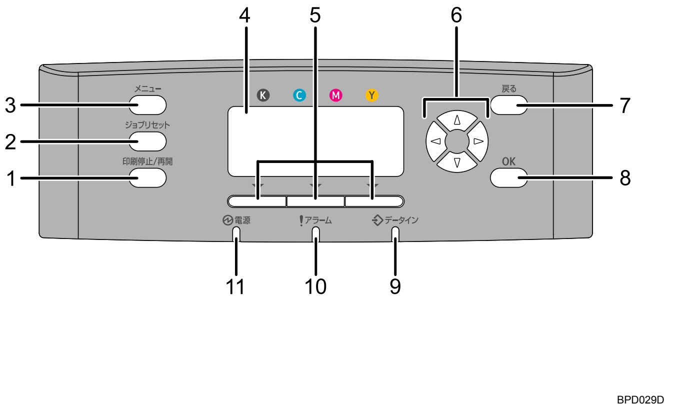
補足

- 定着ユニットは定期交換部品キットに含まれます。定期交換部品キット交換の際は、サービス実施店に連絡して、交換を依頼してください。

1

操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。



1 ［印刷停止 / 再開］キー

印刷中または受信中のデータを一時停止するときに押します。
一時停止中は、ランプが点灯します。
印刷またはデータの受信を再開するときには、再度［印刷停止 / 再開］キーを押します。

2 ［ジョブリセット］キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

3 ［メニュー］キー

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。
各種の設定中に［メニュー］キーを押すと、通常の画面に戻ります。

4 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。
省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。

5 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

6 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使います。
本書で［▲］［▼］［▶］［◀］と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

7 ［戻る］キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、またはメニューから通常の表示に戻るときに使用します。

8 ［OK］キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに押します。

9 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

10 アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

11 電源ランプ

電源スイッチが「On」のときに点灯します。電源スイッチを「Off」にするか、本機が省エネモードのときは消灯します。

補足

- 省エネモードの設定については『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。
- 各キー名称の後ろに画面を英語表示したときの英語名称を記載しています。表示言語メニューの切り替えについては、『ソフトウェアガイド』「表示言語切替」を参照してください。

電源

電源の入れかた、切りかたについて説明します。

⚠警告



・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

重要

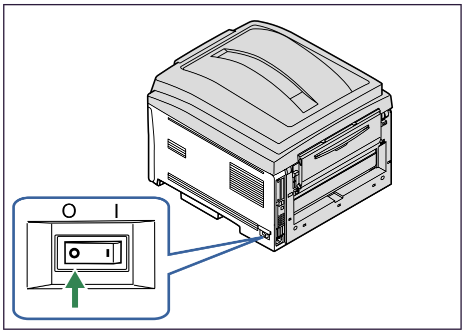
・電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、本機の電源スイッチを切ってから行ってください。

電源を入れる

重要

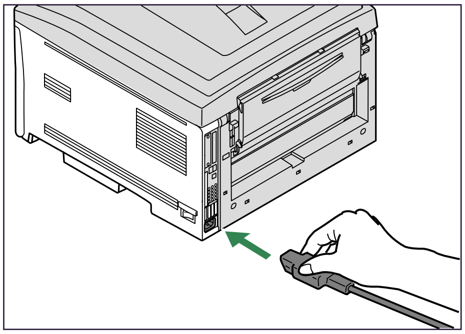
・電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。

1 電源が「Off」側になっていることを確認します。



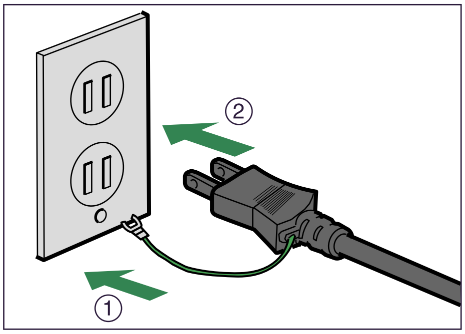
BPD186S

2 プリンター本体背面に電源プラグを差し込みます。



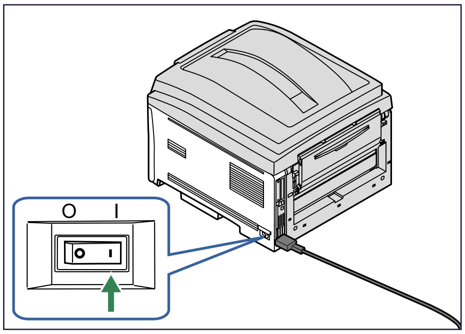
BPD185S

3 アース線を接続し（①）、次に電源プラグをコンセントに差し込みます（②）。



BPD126S

4 電源スイッチを「On」側にします。



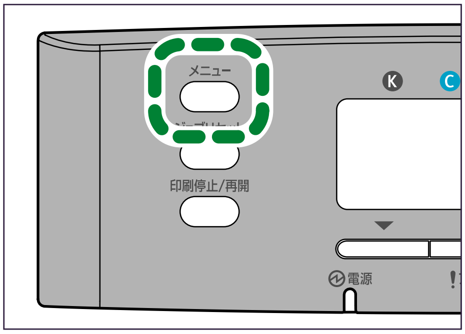
BPD184S

電源を切る

重要

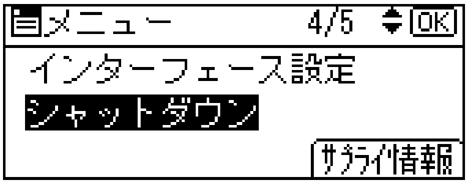
- シャットダウンの手順を行う前に、電源スイッチを「Off」にしないでください。先に電源スイッチを Off にすると、HDD やメモリーが破損し、誤作動を起こす恐れがあります。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

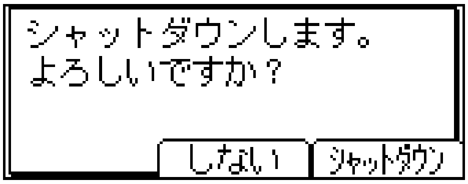


BPD018D

2 [▲] [▼] キーを押して [シャットダウン] を選択し、[OK] キーを押します。



3 ［シャットダウン］の選択キーを押します。



［電源を切ってください。］と表示されるまでお待ちください。

4 電源スイッチを「Off」にします。

補足

- 本体が次の状態にあるとき、［シャットダウン］を選択しても電源が切れない場合があります。
  - ハードディスクが動作中
  - 外部機器と通信中
  - 本体のカバーが開いているとき

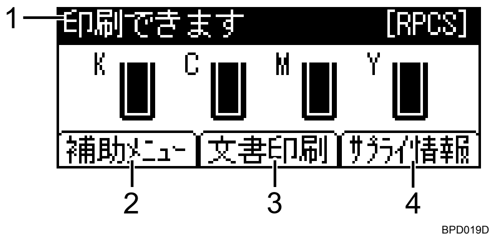
画面

画面には操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。
選択項目が選択、または指定されたときは、白黒反転表示されます。

重要

・画面には触れないでください。

工場出荷時の設定では、電源を入れたときに以下の待機画面が表示されます。



1 ステータスメッセージ
本機の状態やメッセージが表示されます。

2 ［補助メニュー］
左の選択キーを押すと、以下のメニューが表示されます。
- 強制排紙
- エラー履歴表示
- 給紙トレイ
- エミュレーション呼び出し
- 印刷条件
- 印刷部数
- プログラム登録／消去

3 ［文書印刷］
中央の選択キーを押すと、［文書印刷］メニューが表示されます。試し印刷文書、機密印刷文書、保存文書、保留文書を確認・印刷することができます。

4 ［サプライ情報］
右の選択キーを押すと、トナー、用紙、ドラムユニットの残量や交換時期を確認できます。

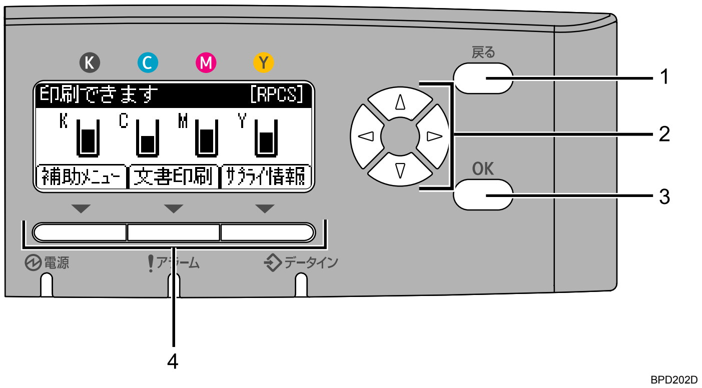
補足

- ［文書印刷］メニューは、本体に拡張 HDD が装備されているときに表示されます。
- 工場出荷時の設定では、待機画面にトナー残量を表示する設定になっています。トナー残量表示をオフにするときは、操作部の［メニュー］キーを押して、［調整 / 管理］メニューの［一般管理］⇒［サプライ残量表示］で［表示しない］を選択してください。
- 画面が暗くて見づらいときは、画面の明るさを調整してください。操作部の［メニュー］キーを押して、［調整 / 管理］メニューの［一般管理］⇒［画面コントラスト調整］で画面の明るさを調整できます。

表示画面とキー操作について

表示された画面とキー操作について説明します。

1



1 ［戻る］キー

操作を取り消すときや前の画面に戻るときに押します。

2 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動します。

本書で［▲］［▼］［▶］［◀］と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

3 ［OK］キー

画面上の機能を設定したり、選択項目を確定するときに押します。

4 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

本文中で「［補助メニュー］を押します。」と説明されているときは、左の選択キーを押します。

2. オプションを取り付ける

オプションの取り付け方法について説明します。

オプションの構成

オプションを取り付けると、プリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、「関連商品一覧」を参照してください。

⚠注意

・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

重要

・各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。

参照

・P.26 「各機種による性能・機能の違い」
・P.248 「関連商品一覧」

オプション取り付けの流れ

本機に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1 **増設給紙トレイユニットを取り付ける。**
本機の底部に取り付けます。最大 2 台まで取り付けることができます。

2 **両面ユニットを取り付ける。**
本機の後ろから取り付けます。

3 **SDRAM モジュールを取り付ける。**
コントローラーボードの SDRAM モジュール用スロットに取り付けます。SDRAM モジュールは 128MB と 256MB の 2 種類があります。

4 **拡張 HDD を取り付ける。**
コントローラーボードの拡張 HDD 用スロットに取り付けます。

5 **拡張ボードを取り付ける。**
拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、拡張 1284 ボード、拡張ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）のいずれかを取り付けます。

6 **拡張 SD カードオプションを取り付ける。**

コントローラーボードのSDカード用スロットに、拡張SDカードオプションを差し込みます。
スロット 1：保存用 SD カード、蓄積文書暗号化カード、VM カード
スロット 2：マルチエミュレーションカード、PS3 カード、PDF ダイレクトプリントカード、PCL カード、BMLinkS カード、セキュリティーカード、IC カード認証、デジタルカメラ接続カード
同じスロットに取り付ける拡張 SD カードを同時に 2 つ以上使用したい場合は、サービス実施店にお問い合わせください。
マルチエミュレーションカード、PCL カード、および PS3 カードを同時に使用したい場合は、512MB のメモリーが必要です。128MB または 256MB の SDRAM モジュールを増設してください。

2

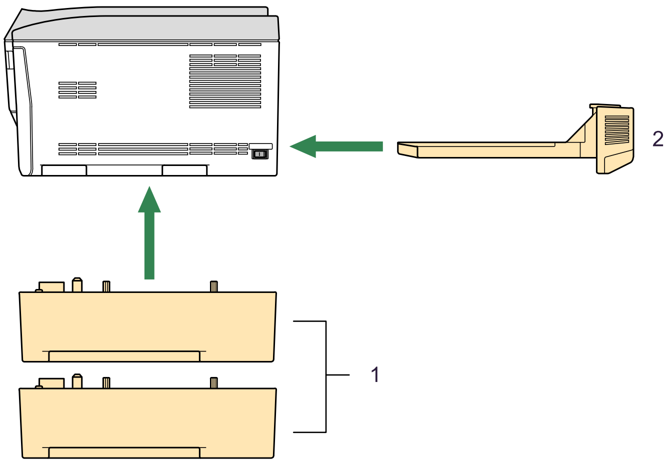
オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。

♦ 外部



BPD030S

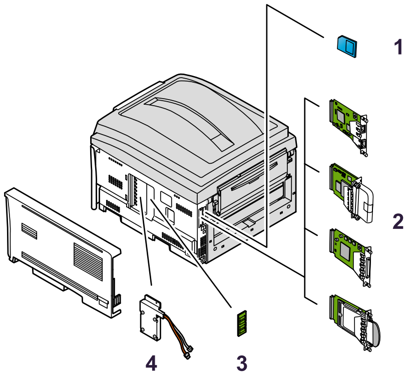
1 増設給紙トレイユニット

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 530 枚の用紙をセットでき、最大 2 台まで取り付けることができます。
取り付けた増設給紙トレイユニットのトレイは、「トレイ 2」（2 台取り付けた場合は、上のトレイから「トレイ 2」「トレイ 3」）と認識されます。
取り付け方法については、「増設給紙トレイユニットを取り付ける」を参照してください。

2 両面ユニット

本体の背面に取り付けます。
取り付け方法については、「両面ユニットを取り付ける」を参照してください。

♦ 内部



1 拡張 SD カード

取り付け方法については、「拡張 SD カードを取り付ける」を参照してください。

2 拡張ボード

拡張ギガビットイーサネットボード

取り付け方法については、「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」を参照してください。

拡張無線 LAN ボード

取り付け方法については、「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」を参照してください。

拡張 1284 ボード

取り付け方法については、「拡張 1284 ボードを取り付ける」を参照してください。

ワイヤレスインターフェースボード

取り付け方法については、「ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける」を参照してください。

3 SDRAM モジュール

取り付け方法については、「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

4 拡張 HDD

取り付け方法については、「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。

補足

・各オプションの仕様については、「仕様」を参照してください。

参照

- P.45 「増設給紙トレイユニットを取り付ける」
- P.76 「両面ユニットを取り付ける」
- P.73 「拡張 SD カードを取り付ける」
- P.62 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- P.65 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」
- P.70 「拡張 1284 ボードを取り付ける」
- P.54 「拡張 HDD を取り付ける」
- P.47 「SDRAM モジュールを取り付ける」
- P.67 「ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける」
- P.251 「仕様」
- P.26 「各機種による性能・機能の違い」

増設給紙トレイユニットを取り付ける

増設給紙トレイユニットの取り付け方法を説明します。増設給紙トレイは、最大 2 台まで取り付けることができます。

⚠注意

- プリンター本体は約 35kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

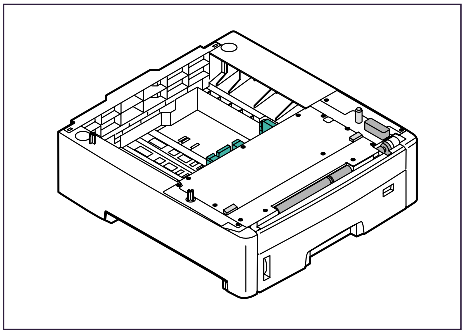
2

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。

1 同梱品を確認します。

♦ 500 枚増設ユニット（給紙トレイ含む）



BPD032S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 電源ケーブルを本機の電源コネクターから抜きます。

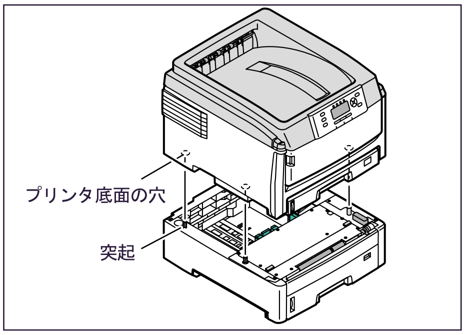
4 左右の取っ手をつかんで本機を持ち上げます。

5 増設給紙トレイユニットを 2 台取り付ける場合は､1 台目の増設給紙トレイユニットの底面の穴と､2 台目の増設給紙トレイユニットの突起を合わせるようにして､2 台目の増設給紙トレイユニットの上に 1 台目の増設給紙トレイユニットを静かに載せます。

増設トレイユニットを 1 台のみ取り付ける場合は、手順 **6** に進みます。

2

6 本機の底面の穴と増設給紙トレイユニットの突起を合わせるようにして、増設給紙トレイユニットの上に本機を静かに載せます。



7 電源ケーブルを本機の電源コネクターに差し込みます。

8 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

9 「システム設定リスト」を印刷して、増設給紙トレイユニットが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 増設給紙トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認できます。システム設定リストの印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。増設給紙トレイユニットが正しく取り付けられているとき、「接続機器」の欄に以下のように表示されます。
  - トレイ 2
  - トレイ 3
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

参照

- P.26 「各機種による性能・機能の違い」
- P.188 「印刷位置を調整する」

拡張メモリーユニットを取り付ける

SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールを取り付ける方法を説明します。

重要

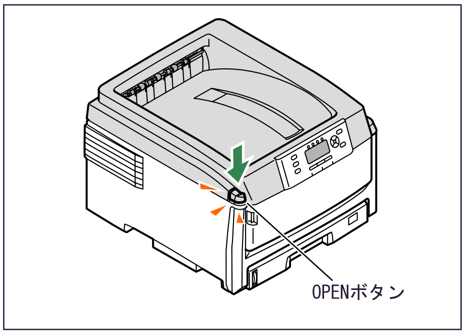
- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 同梱品を確認します。

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

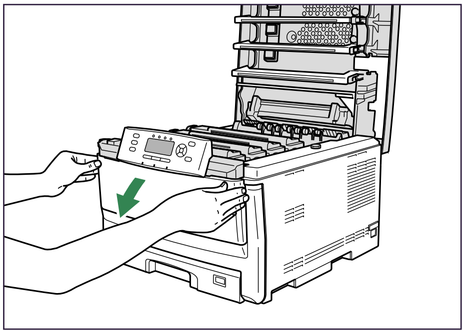
3 電源ケーブルを本機の電源コネクターから抜きます。

4 OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。



BPD034D

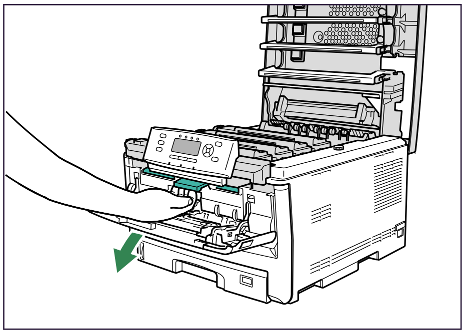
5 手差しトレイを開けます。



BPD068S

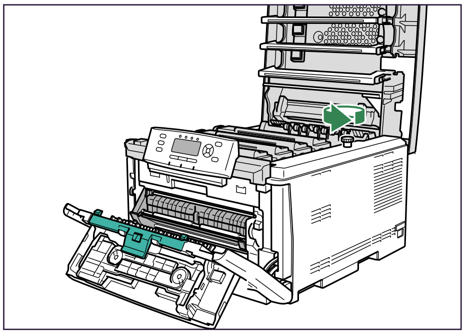
2

6 前カバーレバーを引き、前カバーを開けます。



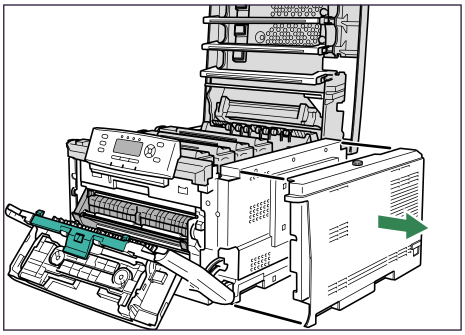
BPD035S

7 右カバーを固定しているコインねじ1本を矢印の方向に回して緩めます。



BPD036S

8 右カバーを取り外します。

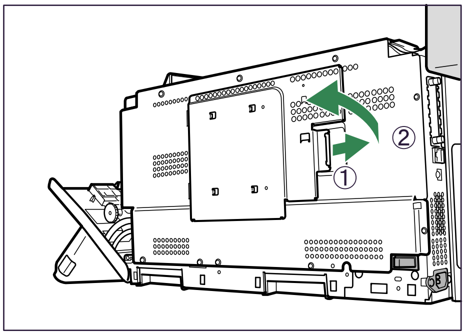


BPD037S

取り外した右カバーは、机の上などの平らな場所に置いておきます。

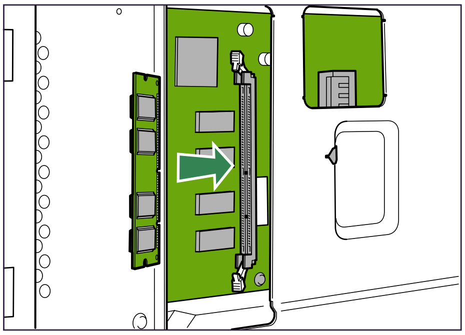
9 **拡張メモリーユニットカバーの右側にあるつまみを持ち、右にスライドさせながら（①）、手前に引いて取り外します（②）。**

取り外した拡張メモリーユニットカバーは、机の上など平らな場所に置いておきます。



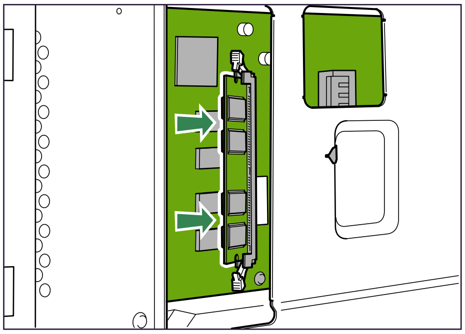
BPD038S

10 **SDRAM モジュールの切り欠きを差し込み口の凸部に合わせ、斜めに差し込みます。**


BPD040S

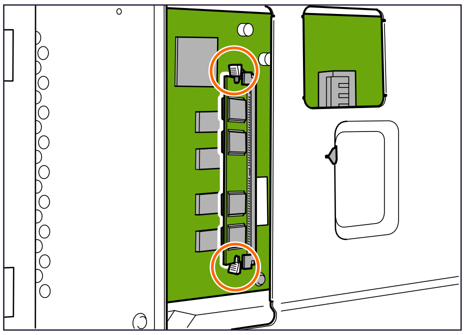
2

11 カチッと音がするまで、SDRAM モジュールをしっかり押し込みます。



BPD041S

差し込み口の上下のツメが立ち上がります。

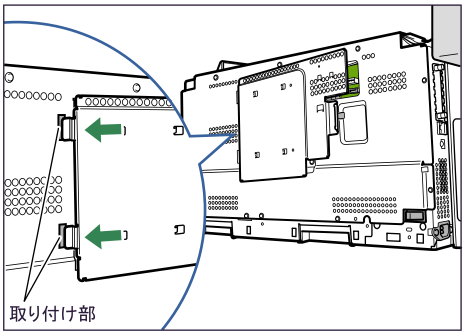


BPD042S

12 拡張 HDD を取り付ける場合は、拡張 HDD の取り付け手順に進んでください。

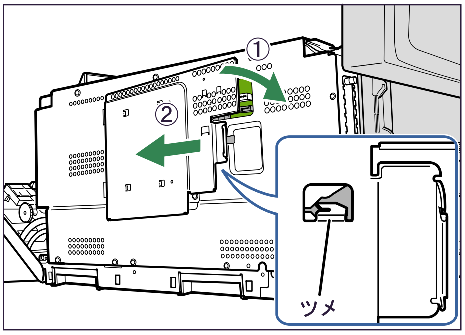
拡張 HDD の取り付け方は、「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。

13 拡張メモリーユニットカバーを取り付けます。カバーの右側にあるつまみを持ち、左側のツメを本機の取り付け部に軽く差し込みます。



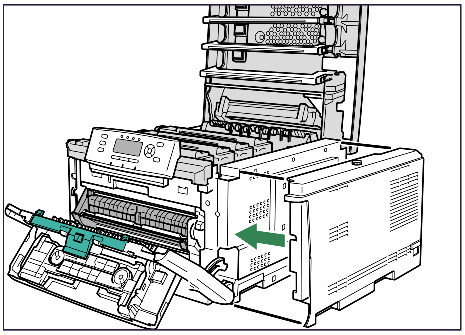
BPD043D

14 拡張メモリーユニットカバーを本機側へ押し込み（①）、左へスライドさせます（②）。

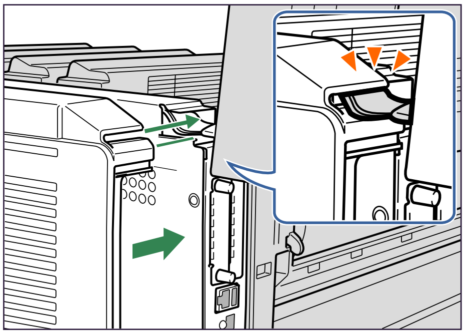


つまみの横にあるツメが本体の切り込みにはまります。

15 右カバーをはめます。下側をはめてから上側を合わせます。

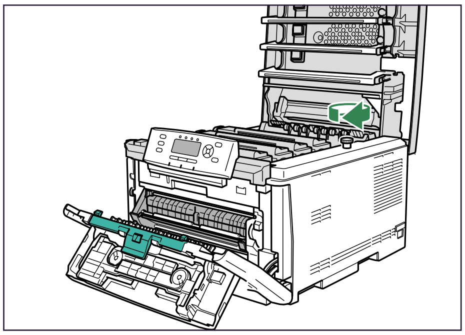


16 銀色のケーブルは、図のように通します。



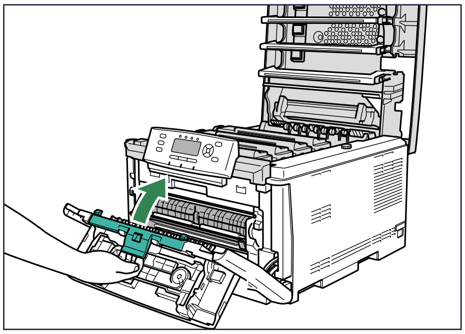
右カバーを装着するときは、銀色のケーブルを指で持ち上げて、カバーの切りかけにすべり込ませてください。

17 コインねじ 1 本を矢印の方向に回して締め、右カバーを固定します。



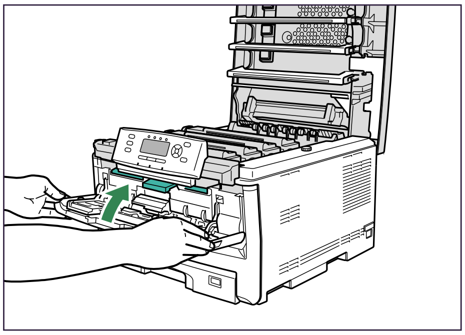
BPD046S

18 前カバーを閉じます。



BPD047S

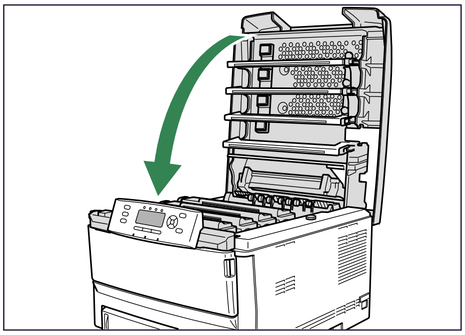
19 手差しトレイを閉じます。



BPD048S

20 上カバーを閉じます。

上カバーを閉じる際は、上カバーの中央をカチッというまで押してください。



BPD049S

21 電源ケーブルを本機の電源コネクターに差し込みます。

22 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

23 「システム設定リスト」を印刷して、SDRAM モジュールが正しく取り付けられたことを確認します。

補足

- SDRAM モジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
384 MB	128 MB	512 MB
384 MB	256 MB	640 MB

- SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。
- 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーの［オプション構成の変更／給紙トレイ設定］で、オプションの設定をしてください。［オプション構成の変更／給紙トレイ設定］の開きかたは、『ソフトウェアガイド』「プロパティを表示する」を参照してください。

参照

- P.26 「各機種による性能・機能の違い」
- P.54 「拡張 HDD を取り付ける」
- P.188 「印刷位置を調整する」

2

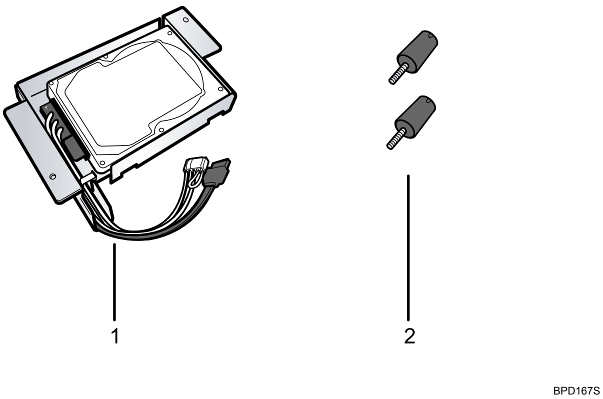
拡張 HDD を取り付ける

拡張 HDD を取り付ける方法を説明します。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損する恐れがあります。
- 拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- SDRAM モジュール、拡張 HDD を同時に装着する場合は、最初に SDRAM モジュールを装着した後に拡張 HDD を装着してください。
- SDRAM モジュールがすでに装着されている場合は、拡張 HDD の取り付けに注意してください。SDRAM モジュールが破損する恐れがあります。

1 同梱品を確認します。

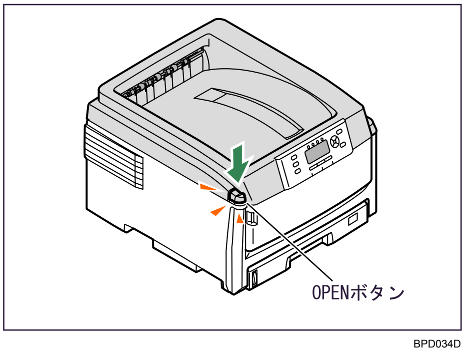


1. 拡張 HDD ／ 2. コインねじ 2 本

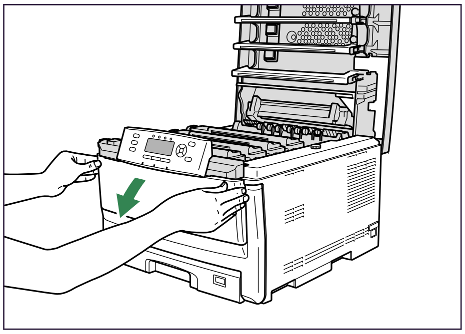
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 電源ケーブルを本機の電源コネクターから抜きます。

4 OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。

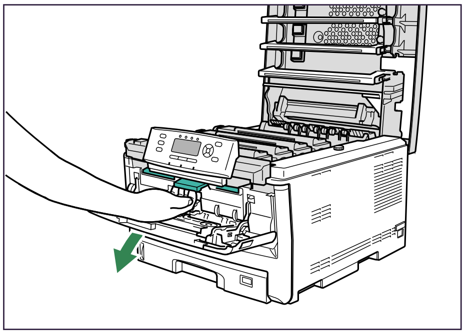


5 手差しトレイを開けます。



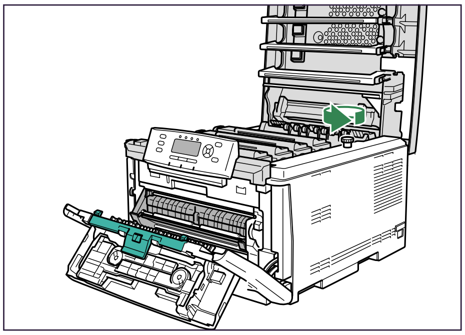
BPD068S

6 前カバーレバーを引き、前カバーを開けます。



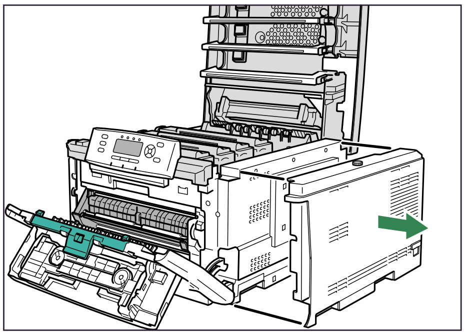
BPD035S

7 右カバーを固定しているコインねじ 1 本を矢印の方向に回して緩めます。



BPD036S

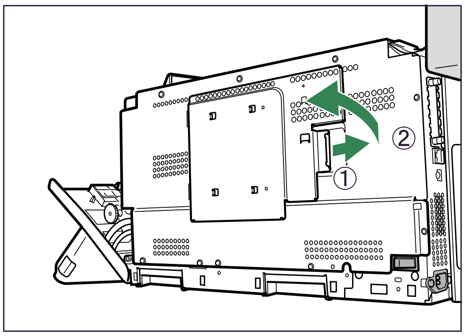
8 右カバーを取り外します。



BPD037S

取り外した右カバーは、机の上などの平らな場所に置いておきます。

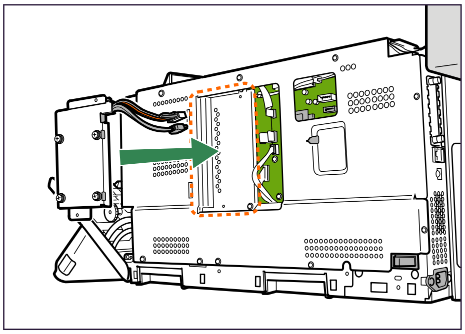
9 拡張メモリーユニットカバーの右側にあるつまみを持ち、右にスライドさせながら（①）、手前に引いて取り外します（②）。



BPD038S

取り外した拡張メモリーユニットカバーは、机の上など平らな場所に置いておきます。

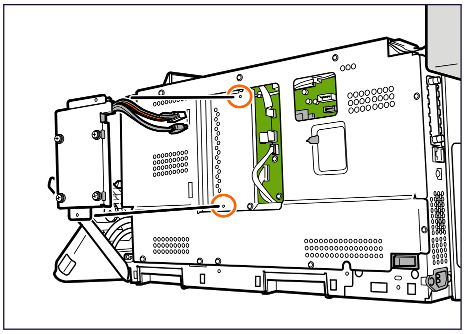
10 拡張 HDD は、以下のイラストに示した場所に設置します。



BPD157S

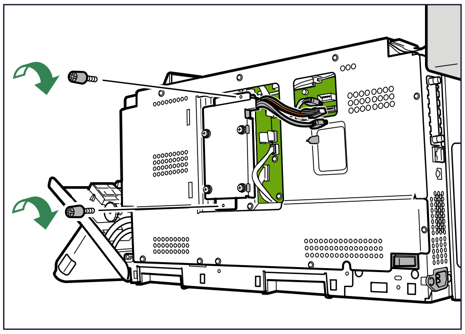
拡張 HDD を取り付けるときに、SDRAM モジュールに接触しないように注意してください。SDRAM モジュールを破損する恐れがあります。

11 拡張 HDD ケースのねじ穴と本機のねじ穴を合わせます。



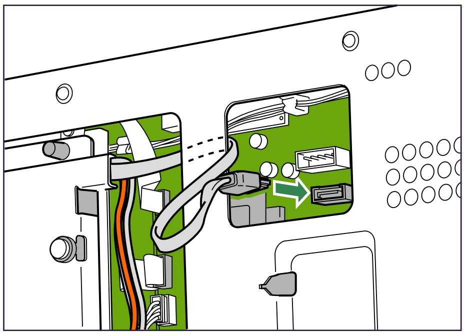
BPD173S

12 コインを使って付属のコインねじ2本を矢印の方向へ回し、拡張HDDを固定します。



BPD158S

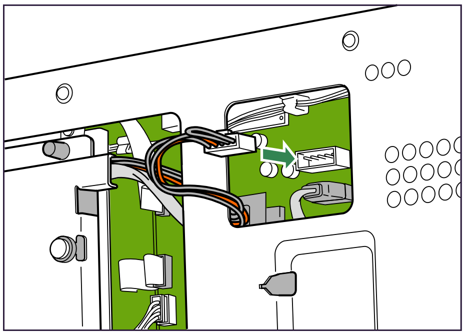
13 拡張 HDD のフラットケーブルをコントローラーボードに取り付けます。



BPD159S

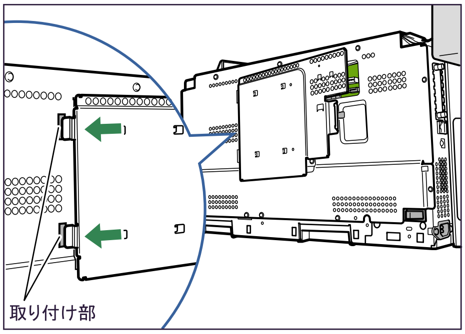
2

14 拡張 HDD の電源ケーブルをコントローラーボードに取り付けます。



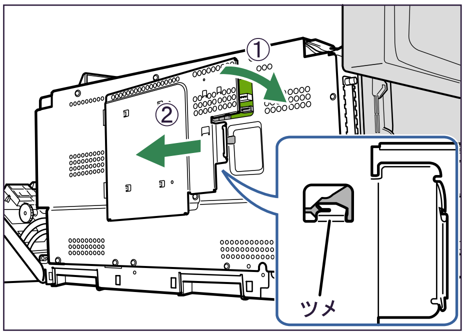
BPD160S

15 拡張メモリーユニットカバーを取り付けます。カバーの右側にあるつまみを持ち、左側のツメを本機の取り付け部に軽く差し込みます。



BPD043D

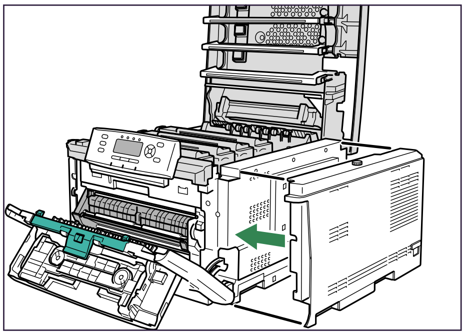
16 拡張メモリーユニットカバーを本機側へ押し込み（①）、左へスライドさせます（②）。



BPD166D

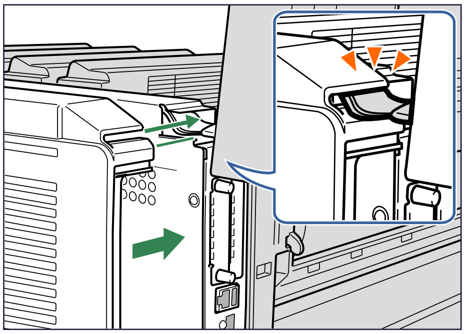
つまみの横にあるツメが本体の切り込みにはまります。

17 右カバーをはめます。下側をはめてから上側を合わせます。



BPD044S

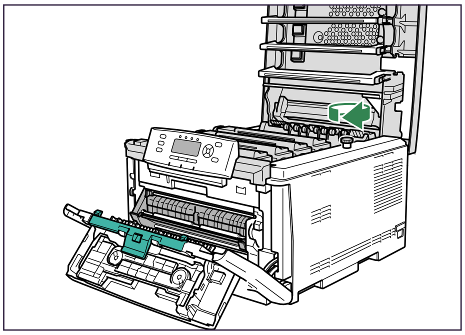
18 銀色のケーブルは、図のように通します。



BPD168S

右カバーを装着するときは、銀色のケーブルを指で持ち上げて、カバーの切りかけにすべり込ませてください。

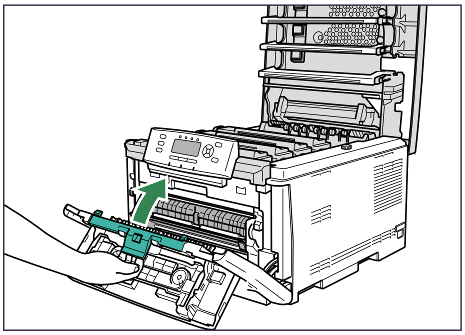
19 コインねじ 1 本を矢印の方向に回して締め、右カバーを固定します。



BPD046S

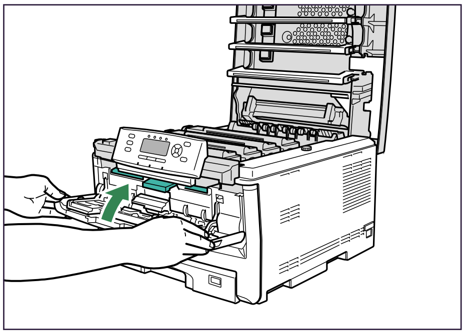
2

20 前カバーを閉じます。



BPD047S

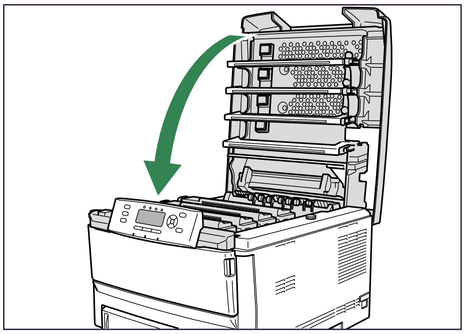
21 手差しトレイを閉じます。



BPD048S

22 上カバーを閉じます。

上カバーを閉じる際は、上カバーの中央をカチッというまで押してください。



BPD049S

23 電源ケーブルを本機の電源コネクターに差し込みます。

24 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

本機の電源を入れると、拡張HDDの初期化(フォーマット)が自動的に開始されます。

25 「システム設定リスト」を印刷して、HDD モジュールが正しく取り付けられたことを確認します。

補足

- 拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 取り付けた拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーの［オプション構成の変更／給紙トレイ設定］で、オプションの設定をしてください。［オプション構成の変更／給紙トレイ設定］の開きかたは、『ソフトウェアガイド』「プロパティを表示する」を参照してください。

インターフェースユニットを取り付ける

拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける

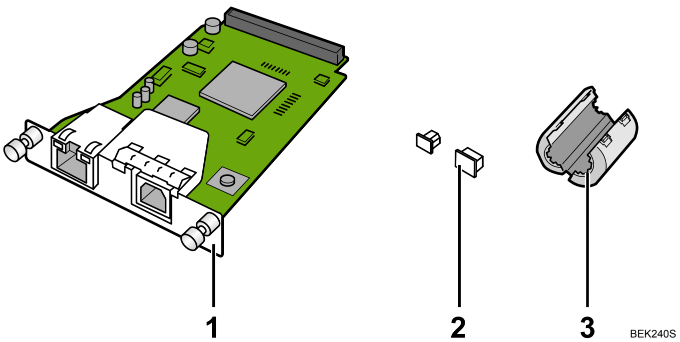
拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける方法を説明します。

2

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートとUSB ポートは使用できなくなります。拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートとUSB ポートをご利用ください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張ギガビットイーサネットボードが破損する恐れがあります。
- 拡張ギガビットイーサネットボードに物理的衝撃を与えないでください。

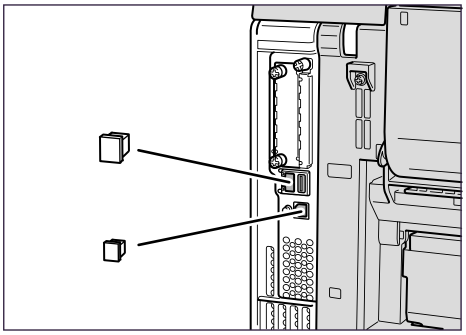
1 同梱品を確認します。



1. 拡張ギガビットイーサネットボード ／ 2. 接続防止用キャップ 2 個 (イーサネットポート用、USB ポート用各 1 個) ／ 3. コア 1 個（本体にイーサネットケーブルを取り付けるときに使用します。）

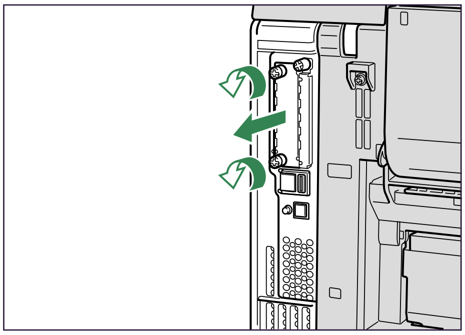
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 本体標準のイーサネットポートとUSBポートからケーブルを抜き、接続防止用キャップをそれぞれはめ込みます。



BPD169S

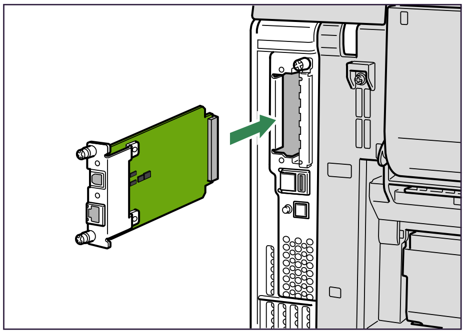
4 コインねじ2本を矢印の方向に回して緩め、スロットカバーを取り外します。



BPD053S

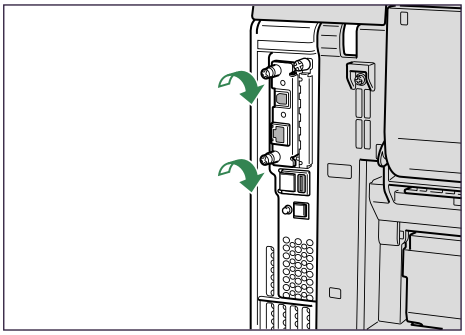
取り外したカバーは使用しません。

5 拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで差し込みます。



BPD051S

6 コインねじ2本を矢印の方向に回して締め、拡張ギガビットイーサネットボードを固定します。



BPD052S

7 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

8 「システム設定リスト」を印刷して、拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ギガビットイーサネットボード & USB 2.0」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードをお使いになる前に、本体の操作部で設定してください。詳しくは、「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

- P.79 「イーサネットケーブルで接続する」
- P.87 「イーサネットを使用する」
- P.26 「各機種による性能・機能の違い」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

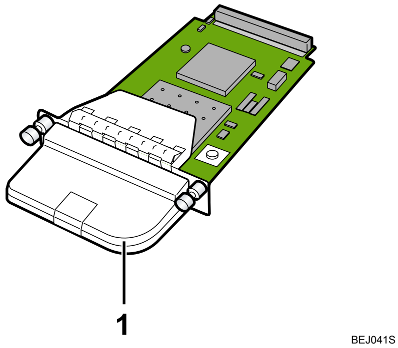
拡張無線 LAN ボードを取り付ける

拡張無線 LAN ボードを取り付ける方法を説明します。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

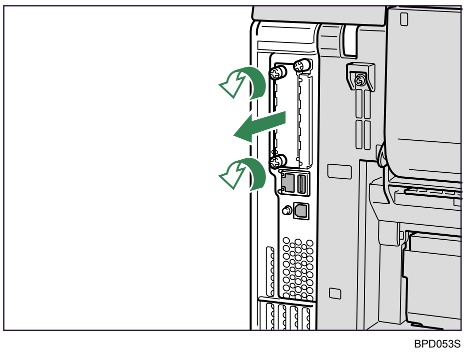
1 **同梱品を確認します。**



1. 拡張無線 LAN ボード

2 **本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

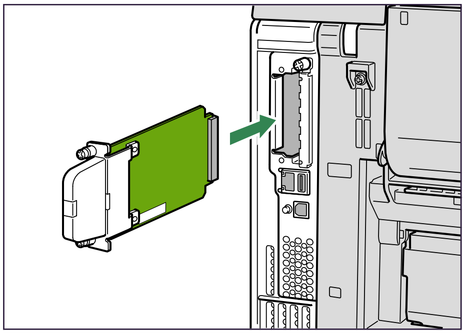
3 **コインねじ 2 本を矢印の方向に回して緩め、スロットカバーを取り外します。**



取り外したカバーは使用しません。

2

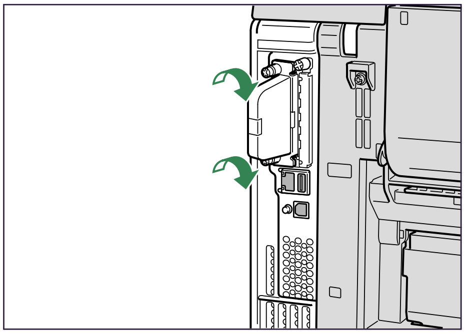
4 拡張無線 LAN ボードをゆっくりと奥まで差し込みます。



BPD054S

無線 LAN ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ 2 本を矢印の方向に回して締め、無線 LAN ボードを固定します。



BPD055S

6 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

7 「システム設定リスト」を印刷して、拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「無線 LAN」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

・P.96 「拡張無線 LAN を使用する」
・P.26 「各機種による性能・機能の違い」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

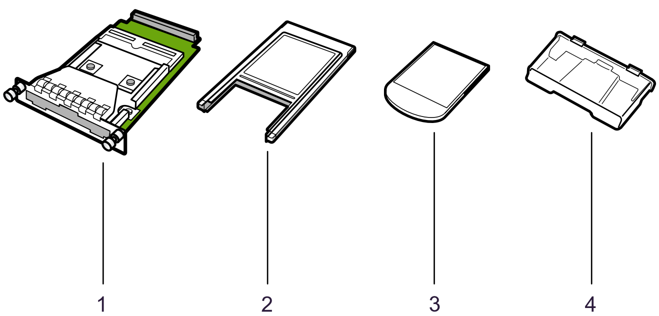
ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける

ワイヤレスインターフェースボードを取り付ける方法を説明します。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- ワイヤレスインターフェースボードを取り付けたプリンターで印刷できるのは、Bluetooth を搭載したパソコンやデジタルカメラです。デジタルカメラから印刷する場合は、オプションの PS3 カードが必要です。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりワイヤレスインターフェースボードが破損する恐れがあります。
- ワイヤレスインターフェースボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

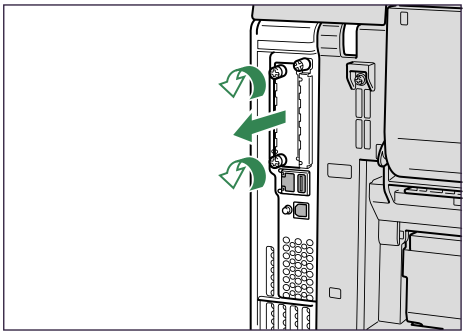


1.インターフェースユニット／2.カードアダプター／3.カード／4.静電気防止カバー

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2

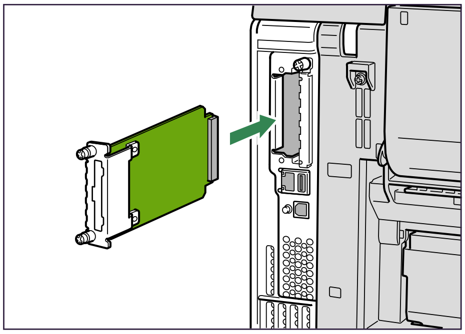
3 コインねじ２本を矢印の方向に回して緩め、スロットカバーを取り外します。



BPD053S

取り外したカバーは使用しません。

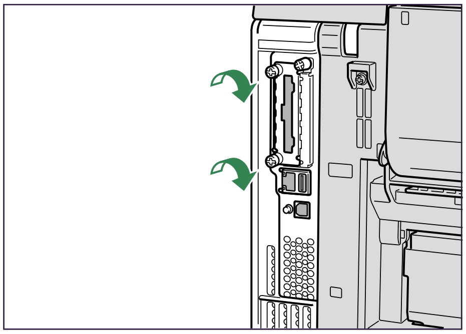
4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます。



BPD154S

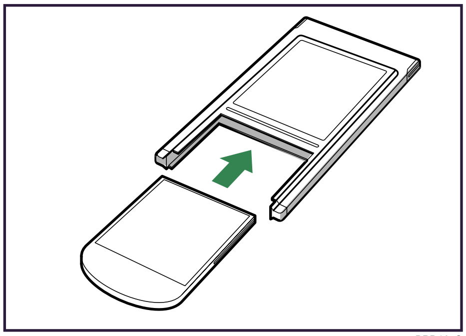
インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ２本矢印の方向に回して締め、インターフェースユニットを固定します。



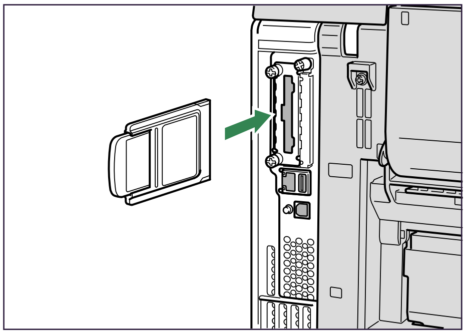
BPD163S

6 カードアダプターにカードを取り付けます。カードアダプターとカードのラベル面を両方上にして取り付けてください。



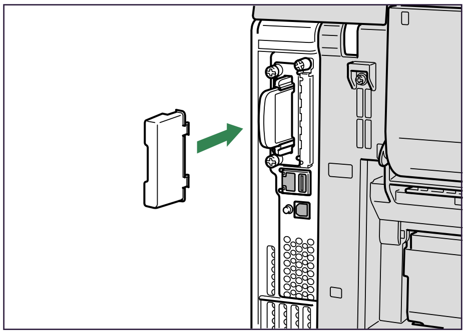
BPD165S

7 ラベル面を本機の外側に向けて、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードアダプターを差し込みます。



BPD155S

8 静電気防止カバーの両側が切り込まれているほうを本機の外側に向けて、静電気防止カバーをカードに取り付けます。



BPD156S

9 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

10 「システム設定リスト」を印刷して、ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられたことを確認します。

補足

- ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「BT ボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 *4* からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 詳細は、ワイヤレスインターフェースボードに付属の使用説明書を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- P.26 「各機種による性能・機能の違い」

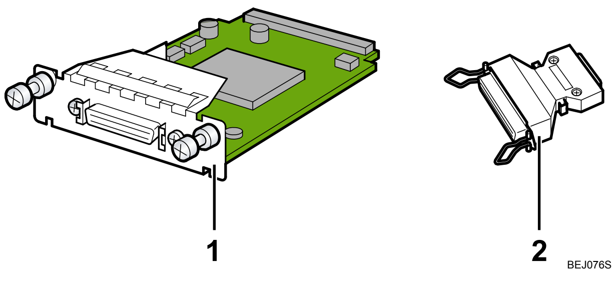
拡張 1284 ボードを取り付ける

拡張 1284 ボードを取り付ける方法を説明します。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1284 ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張 1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

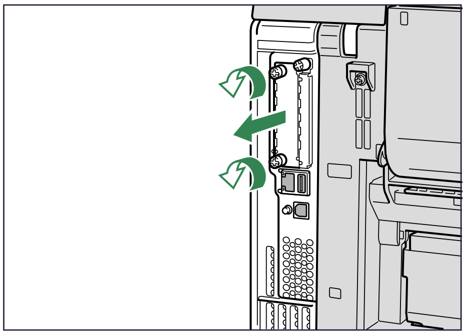
1 同梱品を確認します。



1. 拡張 1284 ボード／ 2. 変換コネクター

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

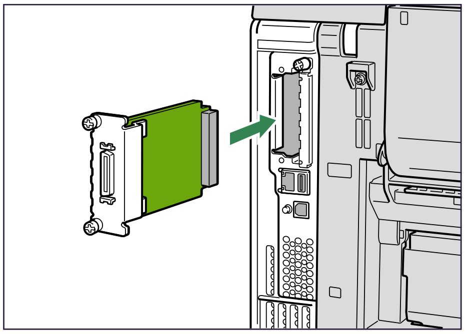
3 コインねじ2本を矢印の方向に回して緩め、スロットカバーを取り外します。



BPD053S

取り外したカバーは使用しません。

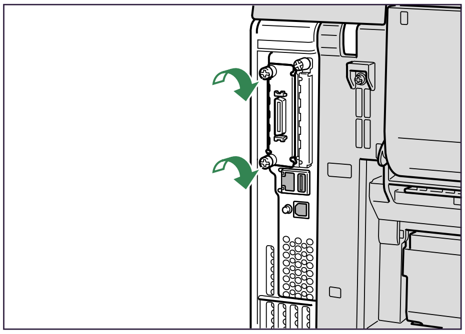
4 拡張 1284 ボードをゆっくりと奥まで差し込みます。



BPD056S

拡張 1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ 2 本を矢印の方向に回して締め、拡張 1284 ボードを固定します。



BPD057S

6 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

7 「システム設定リスト」を印刷して、拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたことを確認します。

補足

- 拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **3** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

参照

- P.26 「各機種による性能・機能の違い」

拡張 SD カードを取り付ける

拡張 SD カードを取り付ける方法を説明します。

⚠注意

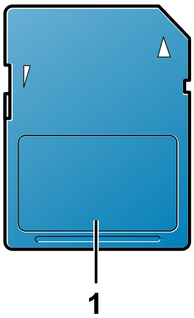
- SD カードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

2

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- 拡張 SD カードに物理的衝撃を与えないでください。

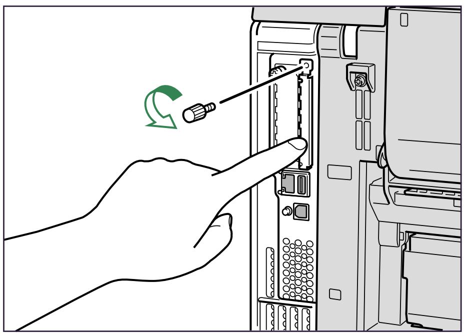
1 同梱品を確認します。



1. 拡張 SD カード

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

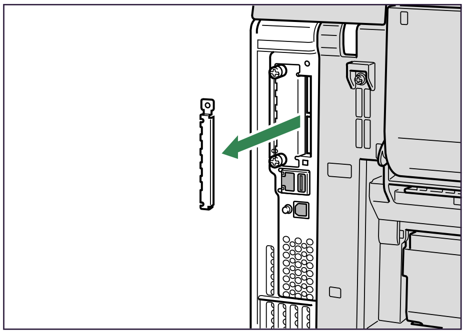
3 手でカバーを抑え、コインを使って拡張 SD カード用スロットカバーをとめているコインねじ 1 本を矢印の方向に回し、取り外します。



取り外したコインねじは、なくさないように保管してください。

2

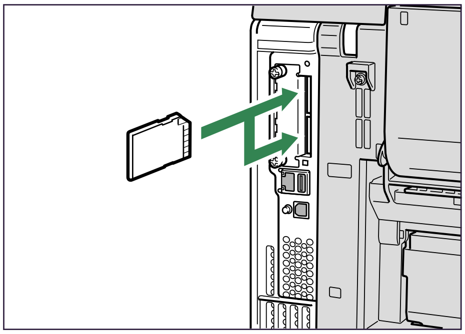
4 拡張 SD カード用スロットカバーを取り外します。



BPD062S

取り外した拡張 SD カード用スロットカバーは、机の上などの平らな場所に置いておきます。

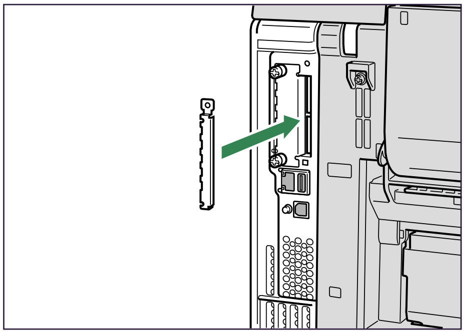
5 カチッと音がするまで拡張 SD カードをスロットに差し込みます。



BPD063S

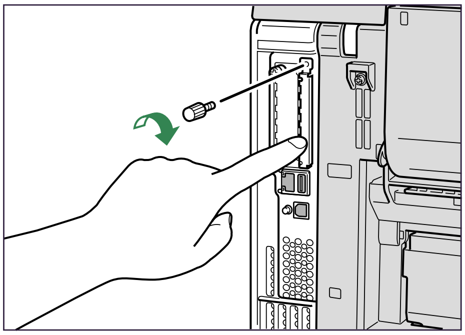
スロット 1：保存用 SD カード、蓄積文書暗号化カード、VM カード
スロット 2：マルチエミュレーションカード、PS3 カード、PDF ダイレクトプリントカード、PCL カード、BMLinkS カード、デジタルカメラ接続カード、セキュリティーカード、IC カード認証

6 拡張SDカード用スロットカバーの下のツメを、本体の拡張SDカード用スロットの下にある穴にはめてから、拡張 SD カード用スロットカバーを取り付けます。



BPD064S

7 **カバーを手で抑え、コインを使って拡張 SD カード用スロットカバーをとめているコインねじ 1 本を矢印の方向に回してカバーを固定します。**



BPD065S

8 **電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。**

9 **「システム設定リスト」を印刷して、拡張 SD カードが正しく取り付けられたか確認します。**

補足

- 本機を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずカバーを取り付けてください。
- 拡張 SD カードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。装着した拡張 SD カードによって、印刷される内容が異なります。
  - セキュリティーカード：最初の階層に、[メモリー内残存データ状態確認] が表示されます。
  - 蓄積文書暗号化カード：[セキュリティー管理] に [機器データ暗号化] が表示されます。
  - IC カード認証：[セキュリティー管理] に [拡張認証管理] が表示されます。
  - マルチエミュレーションカード、PS3 カード、PDF ダイレクトプリントカード、PCL カード：「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
  - デジタルカメラ接続カード：「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄に「PictBridge」が記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- P.26 「各機種による性能・機能の違い」

両面ユニットを取り付ける

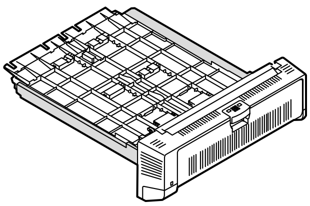
両面ユニットの取り付け方法を説明します。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。

2

1 同梱品を確認します。

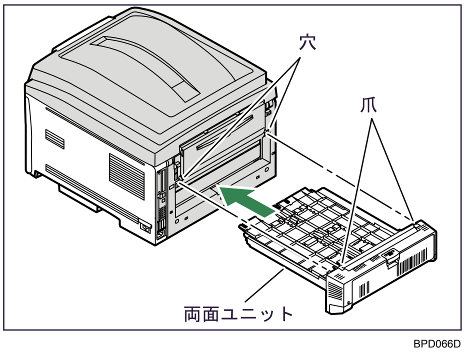


BPD127S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

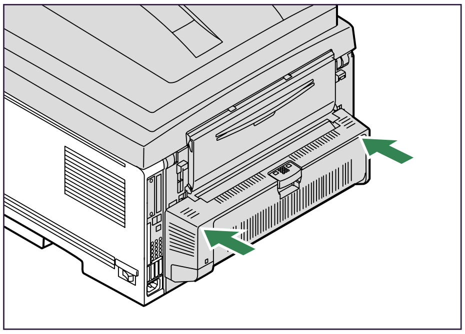
3 電源ケーブルを本機の電源コネクターから抜きます。

4 両面ユニットの爪が本体背面の穴に合うように差し込みます。



BPD066D

5 両面ユニットをしっかりと本機に押し込みます。



BPD067S

6 電源ケーブルを本機の電源コネクターに差し込みます。

7 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

8 「システム設定リスト」を印刷して、両面ユニットが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 両面ユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「両面反転ユニット」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- P.188 「印刷位置を調整する」
- P.26 「各機種による性能・機能の違い」

両面ユニットを取り外す

両面ユニットの取り外し方法を説明します。

重要

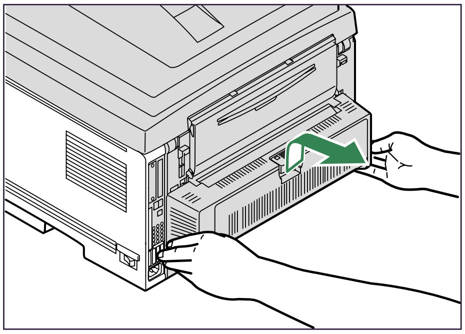
- 両面ユニットに紙づまりが発生し、「Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください」が表示された場合を除いて、本体に電源が入った状態のまま両面ユニットを取り外さないでください。

2

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 電源ケーブルを本体電源コネクターから抜きます。

3 両面ユニットの背面部の下部両端を持ち、少し持ち上げながら後ろに引き抜きます。



BPD183S

3. パソコンとの接続

パソコンをプリンターに接続する方法を説明します。

イーサネットケーブルで接続する

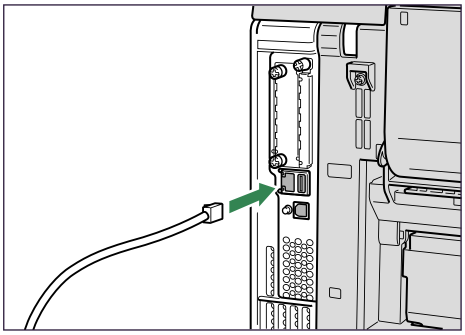
イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法を説明します。
HUB などのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。本機のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。1000BASE-T 対応の拡張ギガビットイーサネットボードは、オプションとして用意されています。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

■本体標準のイーサネットポートに接続する

1 **プリンター本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。**



BPD020S

2 **ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。**

補足

- ネットワーク環境の設定については、「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

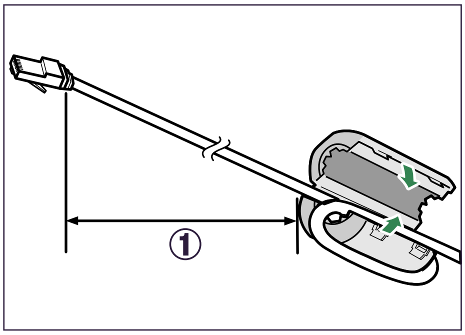
- P.87 「イーサネットを使用する」

■拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートに接続する

GigaBit イーサネットインターフェースには、1000BASE-T、100BASE-TX 、または 10BASE-T ケーブルを接続します。

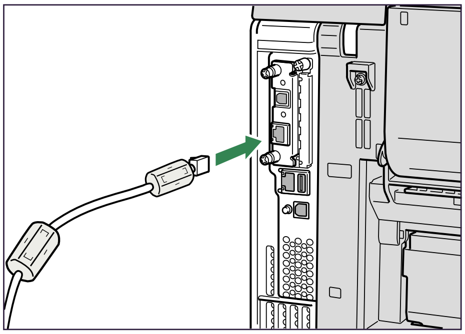
1 **拡張ギガビットイーサネットボードに同梱されているコアをイーサネットケーブルに取り付けます。**

コネクターの根元から 5cm（①）離したところに、拡張ギガビットイーサネットボードに同梱されているコアを取り付けます。



BPD176S

2 **拡張ギガビットイーサネットボードのポートにケーブルを接続します。**



BPD139S

3 **ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。**

補足

- ネットワーク環境の設定については、「イーサネットを使用する」を参照してください。

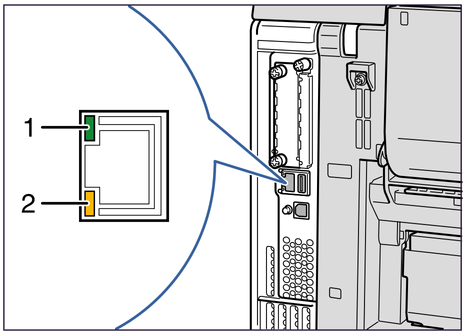
参照

- P.62 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- P.87 「イーサネットを使用する」

LED の見かた

LED の見かたについて説明します。

♦ 本体のイーサネットポート

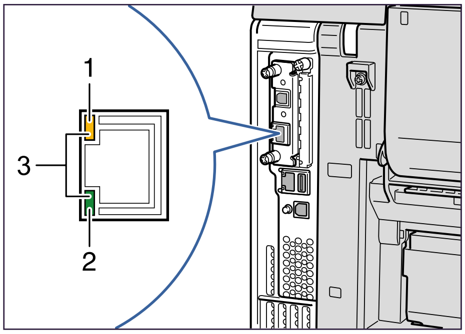


BPD069S

1 ネットワークに正常に接続していると上側の LED が緑点灯します。

2 100BASE-TX 動作時は下側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。

♦ 拡張ギガビットイーサネットボード



BPD070S

1 100BASE-TX 動作時は上側の LED が黄点灯します。

2 10BASE-T 動作時は下側の LED が緑点灯します。

3 1000BASE-T 動作時は両方の LED が点灯します。

USB ケーブルで接続する

USB ケーブルを本機に接続する方法を説明します。

重要

- 各機種で使用可能なオプションについては、「各機種による性能・機能の違い」を参照してください。
- USB 接続は、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS 9、および Mac OS X 10.3.3 以降に対応しています。
- Macintosh では、本体標準の USB ポートのみ対応しています。
- Mac OS 9 のサポート速度は USB1.1 相当です。
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、「関連商品一覧」を参照してください。

■本体標準の USB ポートに接続する場合

1 本機の標準 USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

2 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。

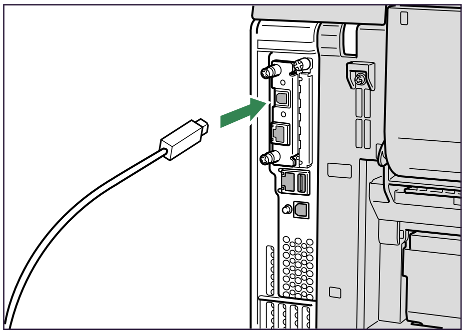
これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

補足

- プリンターが不正なデバイスとして Windows に認識されてしまった場合、その対処方法として『ソフトウェアガイド』「USB 接続がうまくいかないとき」を参照してください。

■拡張ギガビットイーサネットボードの USB ポートに接続する場合

1 拡張ギガビットイーサネットボードの USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。



BPD140S

2 **もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。**

これで本体とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

補足

- プリンターが不正なデバイスとして Windows に認識されてしまった場合、その対処方法として『ソフトウェアガイド』「USB 接続がうまくいかないとき」を参照してください。

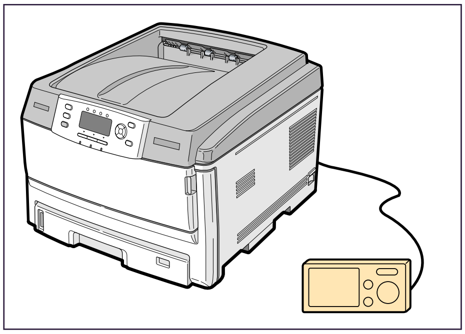
参照

- P.62 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- P.248 「関連商品一覧」

3

プリンターとデジタルカメラの接続

本機ではデジタルカメラで撮影した画像を、パソコンを使用せずに直接印刷（ダイレクトプリント）することができます。ここでは本機とデジタルカメラとの接続手順を説明します。



BPD071S

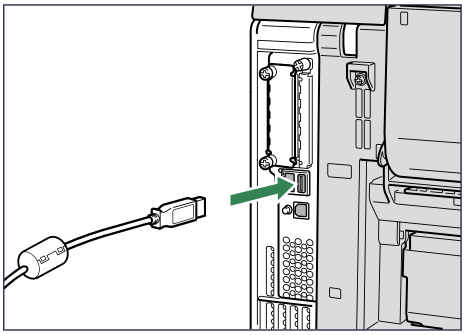
重要

- この機能を使用するためには、以下のオプションが搭載されている必要があります。
  - デジタルカメラ接続カード
- お使いのデジタルカメラが、PictBridge 対応であることをご確認ください。

1 **本機の電源、お使いのデジタルカメラの電源が入っていることを確認します。**

2 **本機とデジタルカメラを接続します。**

3 **USBケーブルの大きい方のコネクターを、本機のUSBホストインターフェースに接続します。**



BPD072S

4 **USB ケーブルのもう一方のコネクターを、デジタルカメラに接続します。**

補足

- 印刷方法については、『ソフトウェアガイド』「デジタルカメラから直接印刷する（PictBridge）」を参照してください。

参照

- P.73 「拡張 SD カードを取り付ける」

パラレルケーブルで接続する

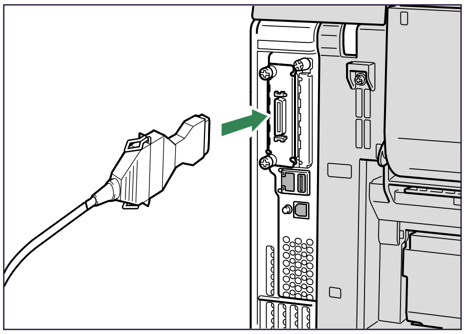
パラレルケーブルをプリンターに接続する方法を説明します。
パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。インターフェースケーブルについては、「関連商品一覧」を参照してください。

重要

- 必ず指定のインターフェースケーブル（IEEE 1284 準拠）をお使いください。他のケーブルを使うと正しくデータ送信できなかったり電波障害を起こすことがあります。

1 **プリンター本体とパソコンの電源を切ります。**

2 **パラレルインターフェースケーブルを同梱の変換コネクターに接続し、プリンター本体背面のインターフェースコネクターに差し込みます。**



BPD074S

3 **パソコンのインターフェースコネクターにインターフェースケーブルのもう一方のコネクターを接続し、固定します。**

これで、本機とパソコンの接続は終了です。
次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- P.248 「関連商品一覧」

4. インターフェース設定

イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定について説明します。
イーサネットケーブルやオプションの拡張無線 LAN ボードを使用して本体をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

4

重要

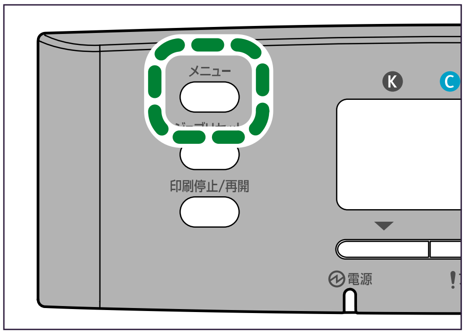
- ［ネットワーク設定］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 本体 IPv4 アドレス：
    自動的に取得（DHCP）：Off
    IPv4 アドレス：11.22.33.44
    IPv4 サブネットマスク：0.0.0.0
    IPv4 デフォルトゲートウェイアドレス：0.0.0.0
  - IPv6 ステートレス自動設定機能：有効
    IPsec：無効
  - 有効プロトコル：
    IPv4：有効
    IPv6：無効
    SMB：有効
    AppleTalk：有効
  - イーサネット速度：自動選択
  - インターフェース選択：イーサネット
- ［ネットワーク設定］メニューでの設定が済みましたら、セキュリティーを設定してください。セキュリティーの設定については、『セキュリティーガイド』を参照してください。

補足

- IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO Admin や Web Image Monitor も使用できます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「Ridoc IO Admin を使う」、または「Web ブラウザーを使う」を参照してください。
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- ［イーサネット速度］は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

IP アドレスを手動で指定する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

メニュー画面が表示されます。

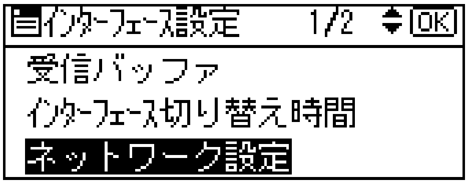
2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。

工場出荷時の設定は、「イーサネットを使用する」の「重要」を参照してください。



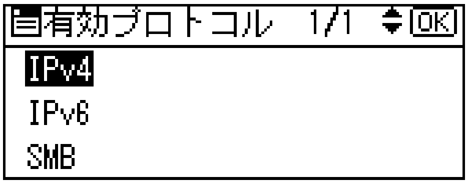
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［有効プロトコル］を選択し、［OK］キーを押します。



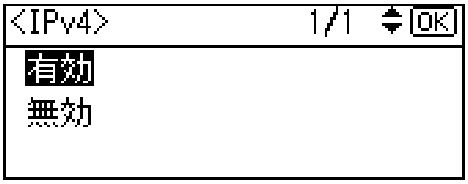
有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 **[▼]［▲］キーを押して使用するプロトコルを選択し、［OK］キーを押します。**



ご使用にならないプロトコルは［無効］にしておくことをお勧めします。
ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

6 **[▼]［▲］キーを押して［有効］を選択し、［OK］キーを押します。**



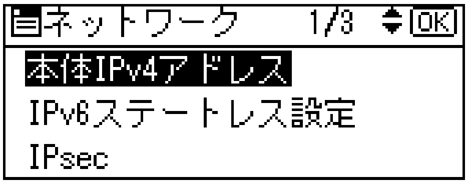
約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は［無効］を選択し、［OK］キーを押します。

7 **使用するプロトコルを続けて設定します。**

8 **有効にするプロトコルの設定が終了したら、［戻る］キーを押します。**

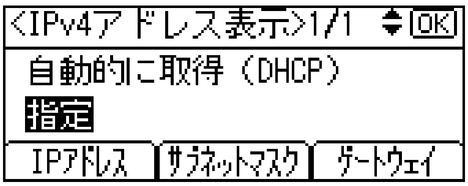
ネットワーク設定画面が表示されます。

9 **[▼]［▲］キーを押して［本体 IPv4 アドレス］を選択し、［OK］キーを押します。**



本体 IPv4 アドレス設定画面が表示されます。

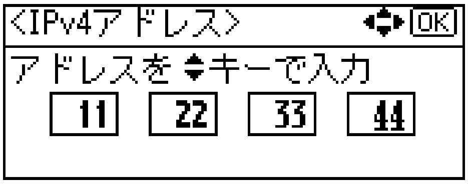
10 **[▼]［▲］キーを押して［指定］を選択し、［IP アドレス］の選択キーを押します。**



現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。
設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

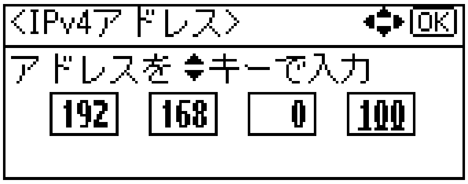
4

11 [▼] [▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。



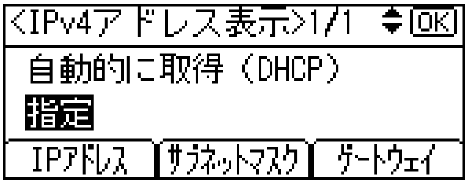
- [▼] [▲] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- [▶] [◀] キーを押すと、フィールドを移動します。
- 11.22.33.44 は使用できません。指定しないでください。

12 すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

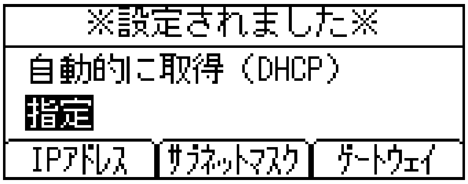


本体 IPv4 アドレス設定画面に戻ります。

13 本体の IPv4 アドレスを確定させます。[▼] [▲] キーを押して [指定] を選択し、[OK] キーを押します。



設定が確定すると、以下の画面が表示されます。



約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

14 続けて、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスを設定します。

[サブネットマスク]、[ゲートウェイ] の選択キーを押し、IPv4 アドレスと同様の手順で設定します。

15 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

16 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

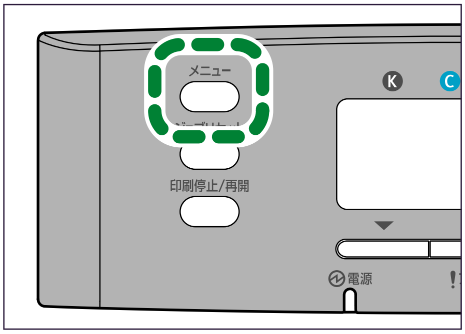
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

・P.87「イーサネットを使用する」

IP アドレスを自動的に取得する（DHCP）

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

メニュー画面が表示されます。

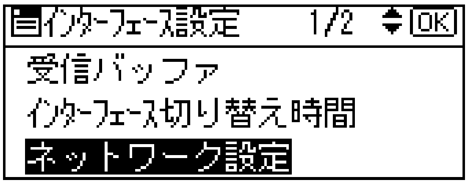
2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。

工場出荷時の設定は、「イーサネットを使用する」の「重要」を参照してください。



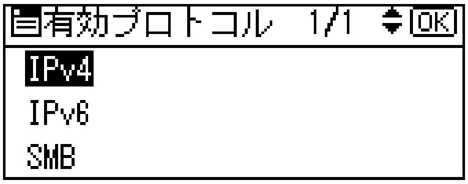
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して [有効プロトコル] を選択し、[OK] キーを押します。



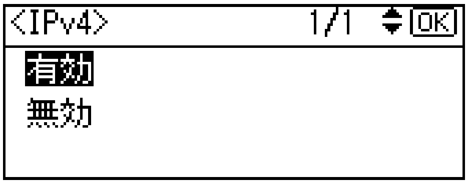
有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK] キーを押します。



ご使用にならないプロトコルは [無効] にしておくことをお勧めします。
ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

6 [▼] [▲] キーを押して [有効] を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [無効] を選択し、[OK] キーを押します。

7 使用するプロトコルを続けて設定します。

8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。

ネットワーク設定画面が表示されます。

9 [▼] [▲] キーを押して [自動的に取得 (DHCP)] を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

10 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

11 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- P.87 「イーサネットを使用する」

通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	本体側 10BASE-T 半二重固定 [10Mbps 半二重固定]	本体側 10BASE-T 全二重固定 [10Mbps 全二重固定]	本体側 100BASE-TX 半二重固定 [100Mbps 半二重固定]	本体側 100BASE-TX 全二重固定 [100Mbps 全二重固定]	本体側 自動選択 [自動設定]
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシエーション（自動選択）	○	-	○	-	○

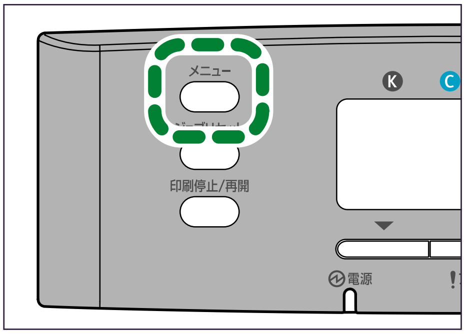
重要

- インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- 通常は［自動設定］を選択してください。

4

4

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

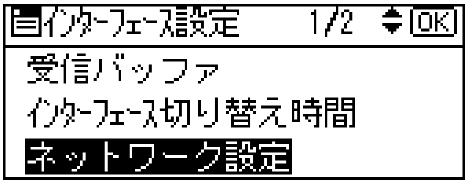
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。



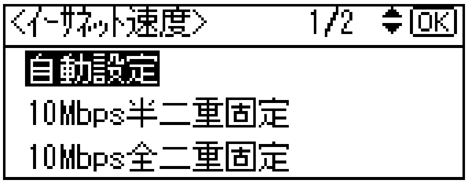
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［イーサネット速度］を選択し、［OK］キーを押します。



通信速度設定画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して設定したい通信速度を選択し、[OK] キーを押します。



約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

6 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

7 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

4

拡張無線 LAN を使用する

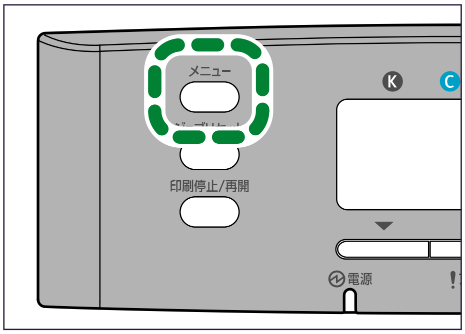
拡張無線 LAN を使用するときに必要な項目を設定します。

重要

- [無線 LAN] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 通信モード：インフラストラクチャー
  - SSID 設定：入力値設定なし
  - チャンネル：11（IEEE 802.11b/g）、36（IEEE 802.11a）
  - セキュリティー方式選択：しない
  - 通信速度：自動設定
- 無線 LAN を使用するには、[インターフェース設定] で [無線 LAN] を選択し、[ネットワーク設定] で以下の項目を設定してください。設定方法については、「イーサネットを使用する」を参照してください。
  - [IPv4 アドレス]
  - [サブネットマスク]
  - [IPv4 ゲートウェイアドレス]
  - [有効プロトコル]
- 拡張無線 LAN は、イーサネットインターフェースと同時に使用することはできません。

4

1 操作部の [メニュー] キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。



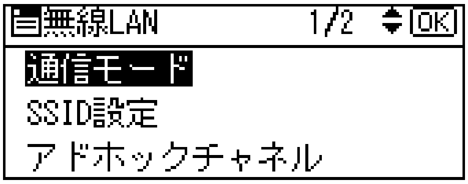
インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［無線 LAN］を選択し、［OK］キーを押します。



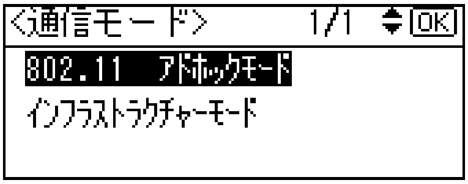
無線 LAN の設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［通信モード］を選択し、［OK］キーを押します。



通信モード設定画面が表示されます。

5 ［▼］［▲］キーを押して使用する通信モードを選択し、［OK］キーを押します。

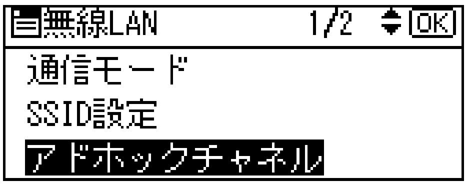


SSID の設定が必要ない環境で無線 LAN を使用する場合は、［アドホックモード］を選択します。
約 2 秒後に無線 LAN の設定画面に戻ります。

6 選択した通信モードに応じた設定を行います。

■［802.11 アドホックモード］を選択した場合

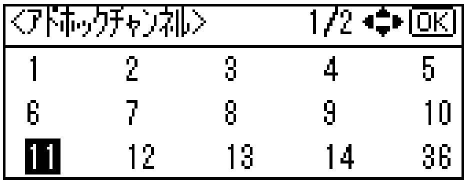
1 通信に使用するチャンネルを設定します。［▼］［▲］キーを押して［アドホックチャネル］を選択し、［OK］キーを押します。



現在設定されているチャンネルが表示されます。
設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。

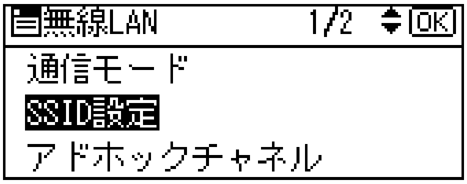
2 ［▼］［▲］キーを押してチャンネル数値を入力し、［OK］キーを押します。

使用する無線 LAN の規格に合わせてチャンネルを選択してください。
IEEE 802.11 b/g を使用する場合：1〜14
IEEE 802.11a を使用する場合：36、40、44、48



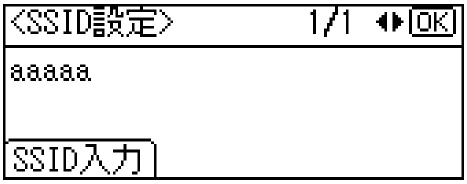
無線 LAN の設定画面に戻ります。

3 通信に使用する SSID を設定します。［▼］［▲］キーを押して［SSID 設定］を選択し、［OK］キーを押します。



SSID 設定画面が表示されます。SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。SSIDが未設定のときは、「SSIDは入力されていません。」と表示されます。設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

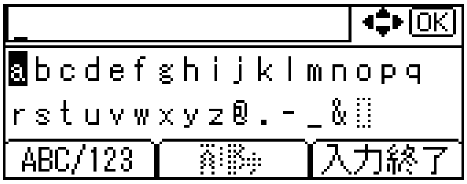
4 ［SSID 入力］の選択キーを押します。



「SSID を入力してください。」のメッセージが表示されたら、［入力］の選択キーを押します。

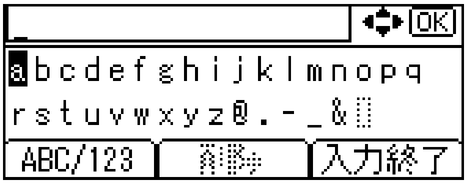


5 スクロールキーで文字を選択して［OK］キーを押し、文字列を入力します。



- SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- ［ABC/123］の選択キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- ［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

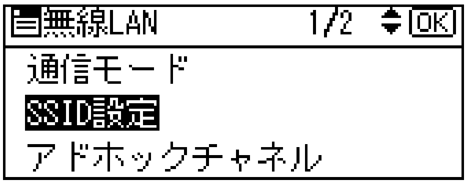
6 文字列の入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。



設定が確定し、無線 LAN の設定画面に戻ります。

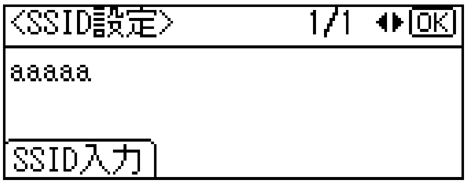
■［インフラストラクチャーモード］を選択した場合

1 通信に使用する SSID を設定します。［▼］［▲］キーを押して［SSID 設定］を選択し、［OK］キーを押します。



SSID 設定画面が表示されます。SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。SSID が未設定のときは、「SSID は入力されていません。」と表示されます。設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

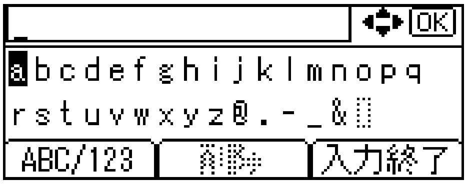
2 ［SSID 入力］の選択キーを押します。



「SSID を入力してください。」のメッセージが表示されたら、［入力］の選択キーを押します。

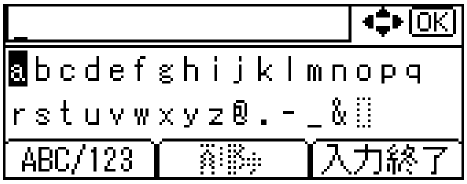


3 スクロールキーで文字を選択して［OK］キーを押し、文字列を入力します。



- SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- ［ABC/123］の選択キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- ［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

4 文字列の入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。



設定が確定し、無線 LAN の設定画面に戻ります。

4

7 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

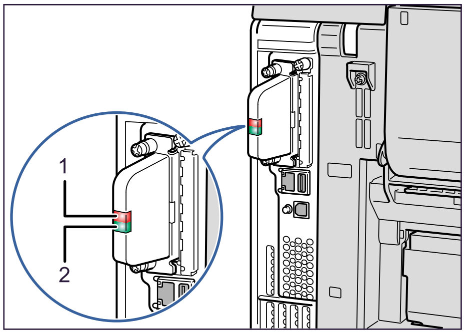
- 各項目の設定については、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- P.87 「イーサネットを使用する」

無線 LAN の接続を確認する

カード内蔵型の無線 LAN ボードを取り付けている場合の、拡張無線 LAN の接続を確認する方法を説明します。
拡張無線 LAN ボードの LED が点灯していることを確認してください。



BPD171S

1 ネットワークに正常に接続していると、オレンジ色に点灯します。

2 電力が、機器本体から拡張無線 LAN ボードへ正常に供給されると、緑色に点灯します。

無線 LAN ご使用時の注意

無線 LAN では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して情報のやりとりを行います。無線 LAN の電波は、一定の範囲内であれば壁などの障害物も越えて到達するため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

♦ 個人情報の漏洩

・ID、パスワード、クレジットカードの番号やメールの内容などが、第三者に盗み見られる。

♦ ネットワークへの不正侵入

・ウィルスなどによってデータやシステムを破壊・改ざんされる。
・特定の人物になりすまして不正な情報を流される。
・機密情報が持ち出される。

これらの問題が発生する可能性を少なくするためには、本機や無線 LAN アクセスポイントなどの無線 LAN 製品に搭載されている機能を確認し、セキュリティーに関する設定を行うことをお勧めします。

4

無線 LAN のセキュリティー方式を設定する

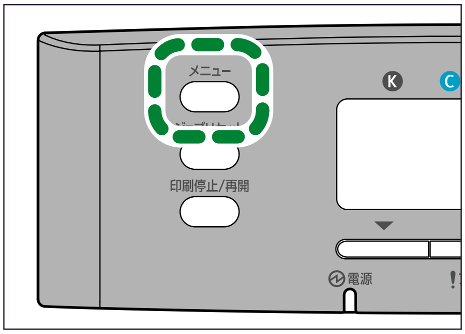
無線 LAN のセキュリティー方式の設定方法について説明します。ここでは WEP キーと WPA の設定について説明します。

WEP キーを設定する

ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーを設定します。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

4

1. 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

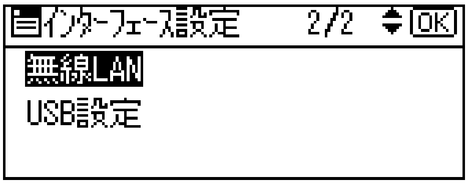
メニュー画面が表示されます。

2. ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

3. ［▼］［▲］キーを押して［無線 LAN］を選択し、［OK］キーを押します。



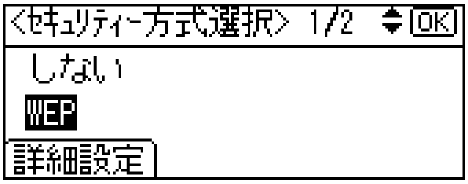
無線 LAN の設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［セキュリティー方式選択］を選択し、［OK］キーを押します。

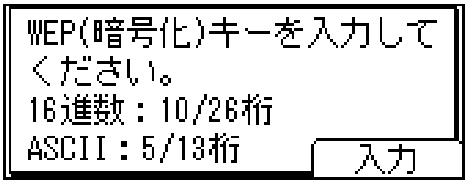


セキュリティー方式選択画面が表示されます。

5 ［▼］［▲］キーを押して［WEP］を選択し、［詳細設定］の選択キーを押します。

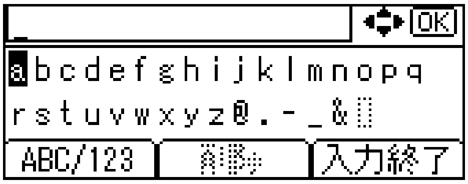


6 ［入力］の選択キーを押します。



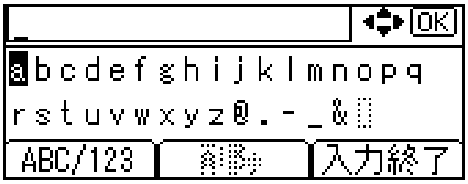
WEP キー入力画面が表示されます。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

7 スクロールキーを押して、WEP キーを入力します。



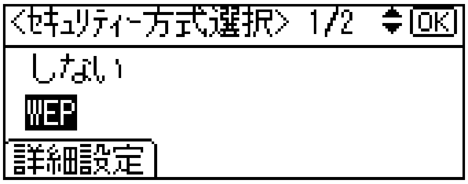
- 64bit WEP を使用する場合、16 進数では 10 桁、ASCII 文字列では 5 桁の文字列が使用できます。128bit WEP を使用する場合、16 進数では 26 桁、ASCII 文字列では 13 桁の文字列が使用できます。
- 入力できる桁数は、16 進数の場合は 10 桁か 26 桁、ASCII 文字列の場合は 5 桁か 13 桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、「入力したキーの文字または桁数が正しくありません。」というメッセージが操作部の画面に表示されます。
- ASCII 文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。
- ［ABC/123］の選択キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- ［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

8 WEP キーの入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。



約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

9 WEP キーの設定を確定させます。［▼］［▲］キーを押して［WEP］を選択し、［OK］キーを押します。



これで WEP キーの設定は終了しました。
約 2 秒後に無線 LAN の設定画面に戻ります。

10 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

11 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

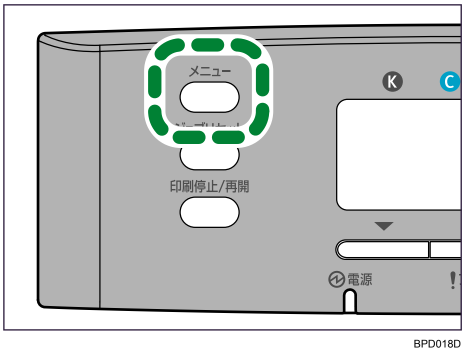
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

4

WPA を設定する

ネットワーク内で WPA を使用している場合は、通信に使用する WPA を設定します。設定する WPA はネットワーク管理者に確認してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。



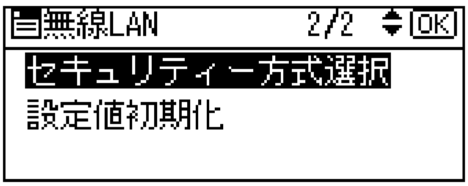
インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［無線 LAN］を選択し、［OK］キーを押します。



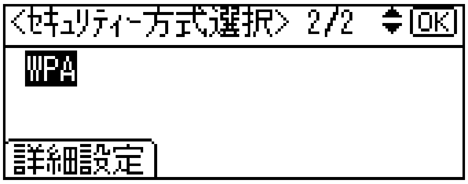
無線 LAN の設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［セキュリティー方式選択］を選択し、［OK］キーを押します。

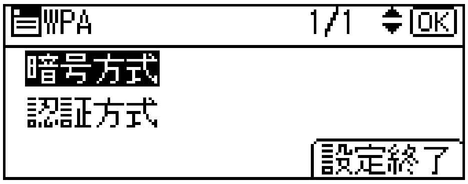


セキュリティー方式選択画面が表示されます。

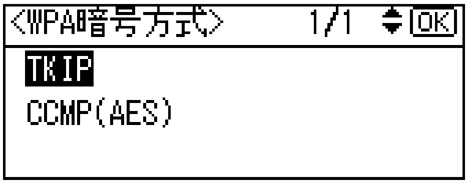
5 [▼] [▲] キーを押して [WPA] を選択し、[詳細設定] の選択キーを押します。



6 [▼] [▲] キーを押して [暗号方式] を選択し、[OK] キーを押します。



7 [▼] [▲] キーを押して使用する暗号方式を選択し、[OK] キーを押します。

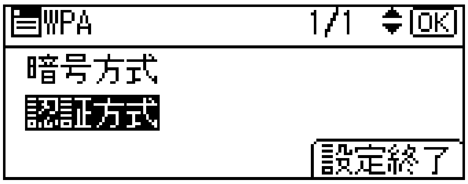


暗号方式の設定値は次のとおりです。

- TKIP
  アルゴリズムにWEPと同じRC4を用いながら鍵の攪拌等により脆弱性を下げることができます。
- CCMP（AES）
  AES（Advanced Encryption Standard）を使用することにより更にセキュリティーを高められます。

約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

8 [▼] [▲] キーを押して [認証方式] を選択し、[OK] キーを押します。



認証方式の選択画面が表示されます。

9 **[▼] [▲] キーを押して使用する認証方式を選択し、[OK] キーを押します。**

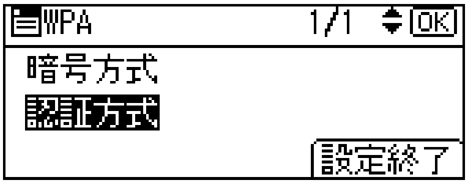


認証方式の設定値は次のとおりです。

- WPA-PSK
  アクセスポイントとクライアントが共有する暗号鍵（共有鍵：Pre-Shared Key）を利用して認証を行います。事前共有鍵と呼ばれる 8〜63 桁の ASCII 文字列を設定します。
  認証方式の選択画面で［WPA-PSK］を選択し、［OK］キーを押します。PSK を入力する画面が表示されたら［入力］キーを押し、スクロールキーを押して入力します。
- WPA
  証明書の導入の設定画面で［設定する］か［しない］を選択します。
  この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。
- WPA2-PSK
  WPA-PSK と同じく、アクセスポイントとクライアントが共有する暗号鍵（共有鍵：Pre-Shared Key）を利用して認証を行います。事前共有鍵と呼ばれる 8〜63 桁の ASCII 文字列を設定します。
  認証方式の選択画面で［WPA-PSK］を選択し、［OK］キーを押します。PSK を入力する画面が表示されたら［入力］キーを押し、スクロールキーを押して入力します。
- WPA2
  WPA2 は、WPA の追加仕様で、IEEE 802.11i へ完全対応しています。
  この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。

約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

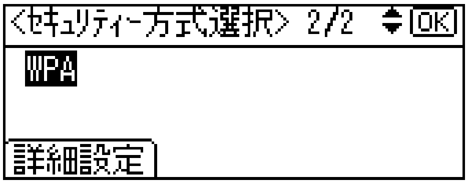
10 **［設定終了］の選択キーを押します。**



約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

4

11 WPAの設定を確定させます。［▼］［▲］キーを押して［WPA］を選択し、［OK］キーを押します。



これでWPAの設定は終了しました。
約2秒後に無線LANの設定画面に戻ります。

12 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

13 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

IEEE 802.1X（WPA/WPA2）の設定

ここでは、セキュリティー向上のための設定について説明しています。
WPA/WPA2 は、WPA-PSK/WPA2-PSK に比べ、証明書を導入した認証サーバーを利用することで更にセキュリティーの向上を図っています。
IEEE 802.1X（WPA/WPA2）は、Web Image Monitor の管理者モードで設定します。
イーサネットを使用して設定をするには、操作部から［インターフェース設定］→［ネットワーク設定］→［イーサネット用 IEEE 802.1X 認証］で［有効］に設定してください。無線 LAN を使用して設定をするには、操作部、または Web Image Monitor で WPA を設定してください。

重要

- WPA/WPA2 を設定するには、SSL を有効にしてください。SSL の設定については、『ソフトウェアガイド』「SSL（暗号化通信）の概要」を参照してください。

4

Web Image Monitor の表示と管理者モードへのログイン

Web ブラウザーを使って、本機の状態を確認したり、本機のネットワークに関する設定を変更することができます。
この機能を Web Image Monitor といいます。
Web Image Monitor の表示方法と管理者モードでアクセスする方法について説明します。
Web Image Monitor の詳細については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。

1 **Web ブラウザーを起動します。**

2 **Web ブラウザーのアドレスバーに「http：//（本機のアドレス、またはホスト名）/」と入力し、本機にアクセスします。**

IPv4 アドレスを入力する場合、各セグメントの先頭に「0」は入力しないでください。
例えば「192.168.001.010」と入力する場合は、「192.168.1.10」と入力します。
「192.168.001.010」と入力すると、本機に接続できません。
Web Image Monitor のトップページが表示されます。

3 **Web Image Monitor のトップページで、［ログイン］をクリックします。**

ログインユーザー名とログインパスワードを入力する画面が表示されます。

4 **ログインユーザー名とログインパスワードを入力して、［ログイン］をクリックします。**

ログインユーザー名とログインパスワードは管理者にお問い合わせください。

サイト証明書の導入手順

1 認証局サーバーにアクセスし、「CA 証明書」を入手します。

証明書の入手方法は、ご使用の環境により異なります。

2 Web Image Monitor の管理者モードにログインします。

3 メニューエリアの［設定］を押します。

4 「セキュリティー」エリアにある［サイト証明書］を押します。

5 「インポートするサイト証明書」の［参照］を押し、入手した CA 証明書を選択します。

6 ［インポート］を押します。

7 インポートした証明書の状態が「信頼できる」であることを確認します。

「サイト証明書チェック機能」が［有効］になっていて、証明書の状態が「信頼できない」場合、通信ができなくなる可能性があります。

8 ［OK］を押します。

9 管理者モードからログアウトします。

10 Web Image Monitor を終了します。

補足

- ログインユーザー名とログインパスワードについては、管理者にお問い合わせください。

機器証明書の導入手順

1 Web Image Monitor の管理者モードにログインします。

2 メニューエリアの［設定］を押します。

3 「セキュリティー」エリアにある［機器証明書］を押します。

4 「機器証明書」画面で「証明書 2」を選択し、［要求］を押します。

5 「証明書項目内容入力」画面で「共通名」、「国コード」に適切な値を入力し、［OK］を押します。

6 「設定の書き換え中」画面が表示されます。1～2 分経ってから［OK］を押します。

7 「機器証明書」画面で、「要求中」である証明書の［詳細］（メモ帳型のアイコン）を押します。

8 「証明書詳細」画面の「証明書要求中文字列」内のテキストをすべてコピーします。

9 認証局サーバーにアクセスし、コピーした「証明書要求中文字列」を使用して「CA 署名済み証明書」を入手します。

証明書の入手方法は、ご使用の環境により異なります。

10 「機器証明書」画面で「証明書 2」を選択し、［導入］を押します。

11 手順 **9** でダウンロードした「CA 署名済み証明書」をテキストエディタで開き、書かれているものをすべてコピーします。

12 「証明書要求の入力」画面で、コピーした「CA 署名済み証明書」の内容をすべて貼り付けます。

13 ［OK］を押します。

14 「設定の書き換え中」画面が表示されます。1～2 分経ってから［OK］を押します。

15 「機器証明書」画面で、証明書の状態が「導入済み」になっていることを確認します。

16 「利用する証明書」で「証明書 2」を選択して［OK］を押します。

補足

- 「機器証明書」画面で「証明書 1～4」はいずれも選択可能ですが、「証明書 1」を選択した場合は「利用する証明書」の「IEEE 802.1X（WPA/WPA2）」のドロップダウンメニューで［証明書 1］を選択してください。
- 2 つの証明書の要求を同時に行うと、証明書の発行先が表示されない場合があります。
- 証明書の要求を取りやめる場合は、［取りやめ要求］を押します。
- ログインユーザー名とログインパスワードについては、管理者にお問い合わせください。
- 手順 **6** や **14** で［OK］を押したあとに「ページが見つかりません」画面が表示された場合は、さらに 1～2 分待ってからブラウザーの［更新］を押してください。

各項目の設定手順

1. Web Image Monitor の管理者モードにログインします。
2. 「設定」画面の「インターフェース」エリアにある［無線 LAN 設定］を押します。
3. 「通信モード」に［インフラストラクチャーモード］を選択します。
4. 「SSID」をご利用のアクセスポイントに合わせて入力します。
5. 「セキュリティー方式」に［WPA］を選択します。
6. 「WPA 暗号方式」を、ご利用のアクセスポイントに合わせて選択します。
7. 「WPA 認証方式」に、［WPA］または［WPA2］を選択します。
8. ［OK］を押します。
9. 管理者モードから［ログアウト］します。
10. Web Image Monitor を終了します。

補足

- 設定の不具合により、お使いのプリンターと通信できなくなる可能性があります。本機からネットワークサマリーを印刷して状況を確認することができます。
- 原因が特定できない場合は、本機の設定を通常のインターフェースに戻した後、はじめから手順をやり直してください。

4

5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。
縦は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも縦と表示されます。
横は横方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも横と表示されます。
海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter
操作部の表示	$8^1/_2$×14	$8^1/_2$×11
RPCS プリンタードライバーの表示	Legal（$8^1/_2$×14）	Letter（$8^1/_2$×11）

本体給紙トレイ［トレイ 1］

用紙の種類	用紙サイズダイヤルで設定できる用紙サイズ	用紙サイズダイヤルを「不定形」に合わせ、操作部での設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 厚紙 1、2 +Custom 1～8 [*1]	・定形サイズ： A3縦、B4縦、A4縦横、B5横、A5縦、A6縦、Letter横	・不定形サイズ： 縦 182～420mm 横 100～297mm	300 枚 [*2]

[*1] +Custom とは、お客様が登録した用紙種類の名前です。
[*2] リコピー PPC 用紙　タイプ 6200 の場合

重要

- セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを合わせてください。不定形サイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「不定形」に合わせてください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部およびプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。

補足

- 給紙トレイ 1 にセットできる用紙厚は 64～128g/m^2（55～110kg）です。

参照

- P.130 「不定形サイズの用紙をセットする」

増設給紙トレイ［トレイ 2］、［トレイ 3］

用紙の種類	用紙サイズダイヤルで設定できる用紙サイズ	用紙サイズダイヤルを「その他／不定形」に合わせ、操作部での設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 厚紙 1、2 ✚Custom 1～8 *1	・定形サイズ： A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、Letter▭	・不定形サイズ 縦 182～420mm 横 148～297mm	530 枚 *2

*1　✚Custom とは、お客様が登録した用紙種類の名前です。
*2　リコピー PPC 用紙　タイプ 6200 の場合

重要

- セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを合わせてください。不定形サイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「その他／不定形」に合わせてください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部およびプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙サイズダイヤルの「その他」「EXEC」は使用できません。

補足

- 増設給紙トレイにセットできる用紙厚は 64～128g/m^2（55～110kg）です。

参照

- P.130 「不定形サイズの用紙をセットする」

手差しトレイ

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 封筒 コート紙 厚紙 1～3 ✚Custom 1～8 *1	・定形サイズ： A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、B6▯、A6▯、Letter▭、Legal▯、郵便はがき▯、往復はがき▯ ・不定形サイズ： 縦 148～1200mm 横 64～297mm	100 枚 A4▯より大きいサイズ：10 枚 ラベル紙：1 枚 はがき：40 枚

*1　✚Custom とは、お客様が登録した用紙種類の名前です。

重要

- 手差しトレイに用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。詳しくは、「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の印刷推奨範囲は、給紙方向に対して長さ 1200mm までです。詳しくは、「印刷範囲」を参照してください。
- 縦 420mm 以上の用紙を使用する場合は、横幅が 210mm 以上必要です。
- 縦 420mm 以上の用紙を使用する場合は、一枚ずつセットしてください。

補足

- 手差しトレイにセットできる用紙厚は 64〜200g/m^2（55〜172kg）です。
- 両面印刷できない用紙サイズ、用紙種類は以下のとおりです。
  - 用紙サイズ：B5▯、B6▯、A6▯、郵便はがき▯、往復はがき▯
  - 用紙種類：ラベル紙、郵便はがき、往復はがき、封筒、コート紙、厚紙 2、厚紙 3
- 角形 2 号封筒は 1 枚ずつセットしてください。

参照

- P.125 「印刷範囲」
- P.134 「手差しトレイに用紙をセットする」
- P.139 「不定形サイズの用紙をセットする」

5

用紙に関する注意

用紙のセットや保管、印刷範囲について説明します。

用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

重要

- リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」を参照してください。
- インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- 用紙は以下の向きにセットしてください。
  - 給紙トレイ１／増設給紙トレイ：印刷面を下
  - 手差しトレイ：印刷面を上
- 給紙トレイおよび増設給紙トレイユニットにセットするときは、用紙がトレイの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
- 手差しトレイにセットするときは、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。

参照

- P.246 「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- 用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多い所には置かない。
  - 直射日光の当たる所には置かない。
  - 立て掛けない。
  - 残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

普通紙

紙の厚さ	64〜82g/m^2（55〜70kg）
操作部の設定	[用紙設定]→[用紙種類設定：（トレイ名）］で［表示なし（普通紙）］を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類］で［普通紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	・トレイ 1（給紙トレイ 1）：300 枚、 ・トレイ 2、トレイ 3（増設給紙トレイユニット）：530 枚 ・手差しトレイ：100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	可

厚紙

紙の厚さ	83〜200g/m^2（71〜172kg） ・[厚紙 1]：83〜105g/m^2（71〜90kg） ・[厚紙 2]：106〜128g/m^2（91〜110kg） ・[厚紙 3]：129〜200g/m^2（111〜172kg）
操作部の設定	[用紙設定]→[用紙種類設定：（トレイ名）］で[厚紙 1]〜[厚紙 3]を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類］で［厚紙 1]〜[厚紙 3］を選択
給紙可能トレイ	・[厚紙 1]、[厚紙 2]：すべてのトレイで給紙可 ・[厚紙 3]：手差しトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	[厚紙 1]：可 [厚紙 2]［厚紙 3]：不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 紙の厚さが［厚紙 3］の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

色紙

紙の厚さ	64～82g/m^2 （55～70kg）
操作部の設定	［用紙設定］→［用紙種類設定：(トレイ名)］で［表示なし（普通紙）］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［色紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	可

レターヘッド紙

紙の厚さ [*1]	［レターヘッド紙 1］：64g/m^2～82g/m^2（55～70kg） ［レターヘッド紙 2］：83g/m^2～105g/m^2（71～90kg）
操作部の設定	［用紙設定］→［用紙種類設定：(トレイ名)］→で［レターヘッド］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［レターヘッド付き用紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	可
その他の注意	レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、操作部の設定と用紙のセット方向の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。レターヘッド紙印刷の設定と用紙のセット方法については、「天地の向き、表裏のある用紙に印刷する」を参照してください。

[*1] 「調整／管理」メニューにて設定

参照

• P.143 「天地の向き、表裏のある用紙に印刷する」

ラベル紙

紙の厚さ *1	［ラベル紙 1］：83g/m^2〜105g/m^2（71〜90kg） ［ラベル紙 2］：106g/m^2〜128g/m^2（91〜110kg） ［ラベル紙 3］：129g/m^2〜200g/m^2（111〜171kg）
操作部の設定	［用紙設定］→［用紙種類設定：手差しトレイ］で［ラベル紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［ラベル紙］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▽）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	リコー推奨の用紙を使用してください。リコー推奨の用紙については、「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」を参照してください。 紙の厚さが［ラベル紙 3］の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

*1 「調整／管理」メニューにて設定

参照

・P.246 「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」

コート紙

紙の厚さ *1	［コート紙 1］：83g/m^2〜105g/m^2（71〜90kg） ［コート紙 2］：106g/m^2〜128g/m^2（91〜110kg） ［コート紙 3］：129g/m^2〜200g/m^2（111〜171kg）
操作部の設定	［用紙設定］→［用紙種類設定：手差しトレイ］で［コート紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［コート紙］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▽）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 紙の厚さが［コート紙 3］の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

*1 「調整／管理」メニューにて設定

特殊紙

特殊紙の目安	ご利用の用紙に印刷した結果、他の用紙種類の設定ではきれいに印刷できない場合に特殊紙として設定してください。
紙の厚さ	64～82g/m^2 （55～70kg）
操作部の設定	［用紙設定］➔［用紙種類選択：（トレイ名）］で［特殊紙 1］～［特殊紙 3］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［特殊紙 1］～［特殊紙 3］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

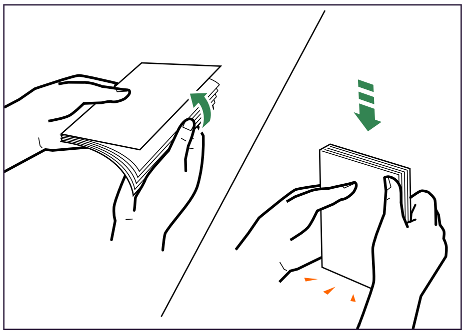
5

郵便はがき

操作部の設定	［用紙設定］➔［用紙サイズ設：手差しトレイ］➔［ハガキ］を選択
プリンタードライバーの設定	［原稿サイズ］で［郵便ハガキ］または［往復ハガキ］を選択 自動で最適な紙厚が選択されます。
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	40 枚 セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
使用できないはがき	・以下のハガキは使用できません。 ・インクジェットプリンター専用はがき ・絵葉書などの厚いはがき ・絵入りはがきなど裏写り防止用の粉がついているはがき ・他のプリンターで一度印刷したはがき ・表面加工されているはがき ・表面に凹凸のあるはがき
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

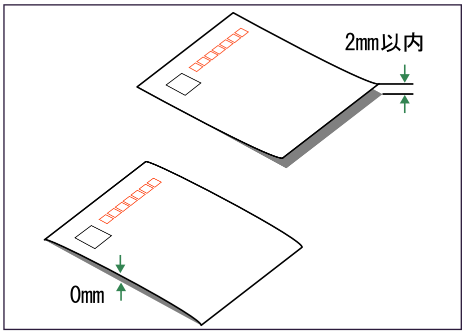
補足

- 郵便はがきをセットするときは図のように、さばいて端をそろえます。



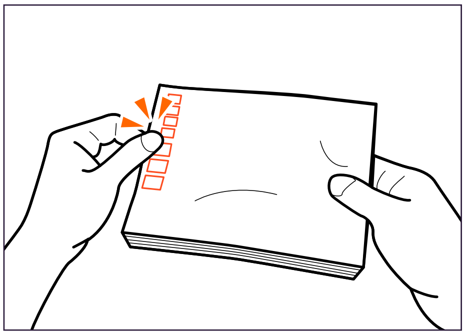
BPD129S

- 郵便はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。



BEJ012S

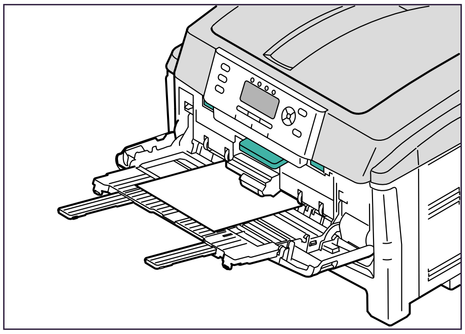
- 郵便はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



BEJ014S

- 郵便はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、郵便はがきを平らなところに置き、定規などを水平に 1~2 回動かして郵便はがきの 4 辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。

- 郵便はがきを手差しトレイにセットする場合は、印刷面を上にして、郵便はがきの上側を本体に向けて差し込みます。



BPD075S

- 郵便はがきの両面に印刷する場合は、裏面→表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

5

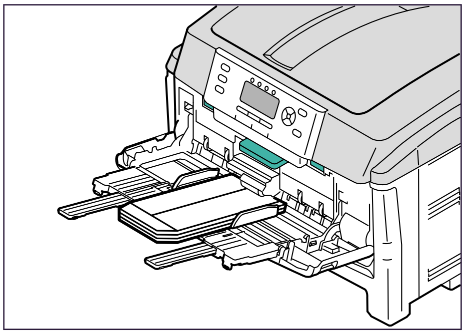
封筒

紙の厚さ [*1]	［封筒 1］：83g/m^2～105g/m^2（71～90kg） ［封筒 2］：106g/m^2～128g/m^2（91～110kg） ［封筒 3］：129g/m^2～200g/m^2 （111～171kg）
操作部の設定	［用紙設定］→［用紙種類設定：手差しトレイ］で［封筒］を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の設定をします。 ・［用紙種類］で［封筒］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	10 枚 セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 紙の厚さが［封筒 3］の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

*1 「調整／管理」メニューにて設定

補足

- 印刷面を上にしてセットします。
- 長形 3 号、角形 3 号、2 号の封筒を印刷するときは、開いた状態のフラップ（ふた）を、手前側にしてセットし、プリンタードライバーの［その他］タブを選択し、[180 度回転]にチェックを入れて印刷してください。


BPD076S

- 印刷するときは、プリンタードライバーおよび操作部で封筒のサイズを設定してください。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 推奨封筒
  - ハート社製レーザー専用封筒 長 3 ホワイト
  - イムラ社製封筒 角 2 クラフト
- 推奨品以外の封筒では、正しく印刷されないことがあります。
- 封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。
- 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。

参照

- P.130 「不定形サイズの用紙をセットする」

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

重要

- 以下のような用紙は使用しないでください。
  - インクジェット専用紙
  - ジェルジェット専用紙
  - しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
  - カール（反り）のある用紙
  - 湿気を吸っている用紙
  - 乾燥して静電気が発生している用紙
  - 一度印刷した用紙
    他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
  - 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
  - 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
  - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
  - ミシン目などの加工がされている用紙
  - 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
  - ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
  - 写真用のはがき、インクジェット用のはがき
  - 私製はがき
    絵はがきなどの厚いはがき、絵入りはがきなど裏写り防止用の粉のついているはがき、他のプリンターで一度印刷したはがき、表面加工されているはがき、表面に凹凸のあるはがき

補足

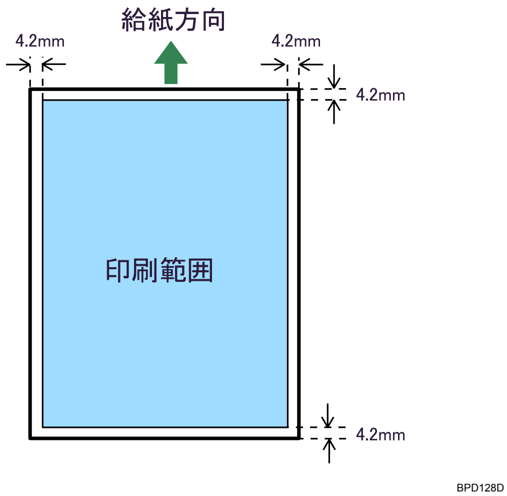
- 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。
- パンチ穴など穴のある用紙を使用すると、紙づまりや用紙サイズの誤検知がおこる場合があります。
- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

5

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

♦ 用紙



補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上下左右 4.2mm ずつは推奨する印刷範囲に含まれていません。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の印刷推奨範囲は、給紙方向に対して長さ 1200mm までです。

5

用紙をセットする

給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法について説明します。

給紙トレイ（標準)、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする

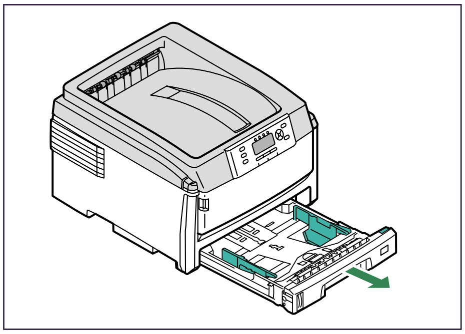
給紙トレイ、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする方法について説明します。
本体の給紙トレイと増設給紙トレイユニットの用紙のセット方法は同じです。ここでは本体の給紙トレイを例に説明します。

★重要

- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、怪我の原因になります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示（▽）を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前カバーや上カバー、手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。

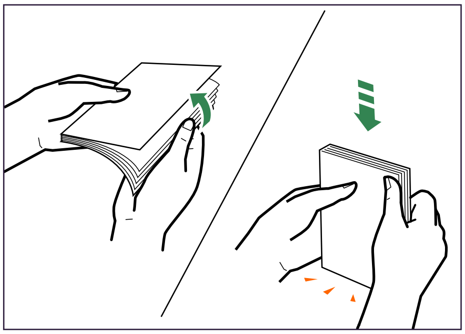
5

1 給紙トレイをゆっくりと引き抜き、完全に取り出します。



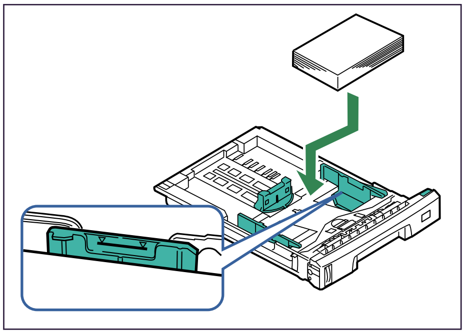
BPD077S

2 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。



BPD129S

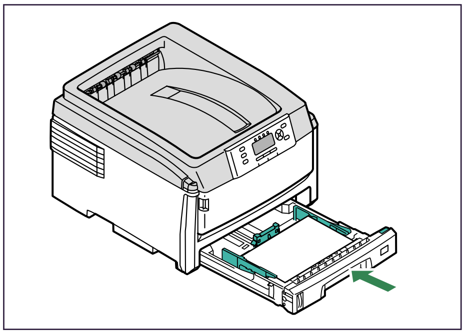
3 印刷する面を下にして用紙をセットします。



BPD130S

セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示（▽）を超えないようにしてください。

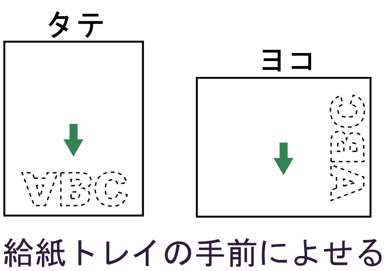
4 給紙トレイをプリンターに差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



BPD078S

補足

- 用紙のセット方向



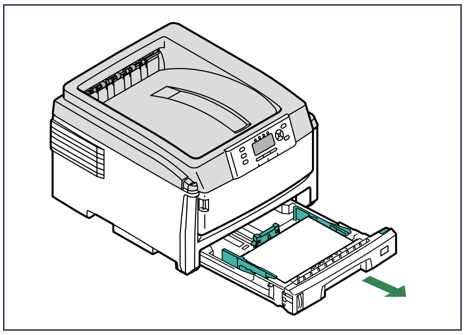
BPD050D

5

給紙トレイ（標準)、増設給紙トレイユニットの用紙サイズを変更する

給紙トレイ、増設トレイユニットの用紙サイズを変更する方法を説明します。

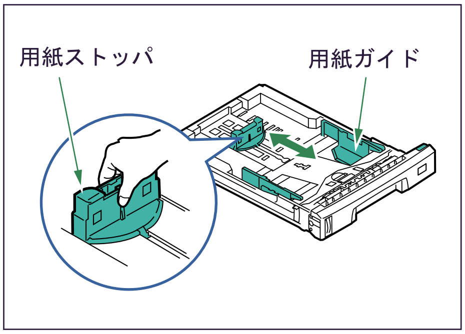
1 給紙トレイをゆっくりと引き抜き、完全に取り出します。



BPD098S

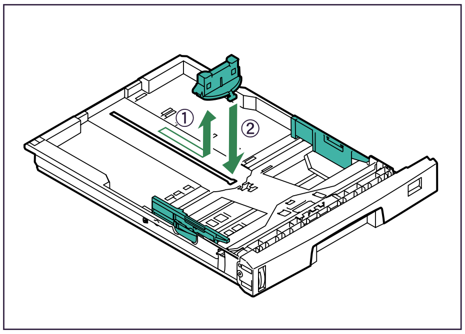
2 用紙が入っている場合は取り出します。

3 用紙ストッパを用紙サイズに合わせて移動させ、固定します。



BPD121D

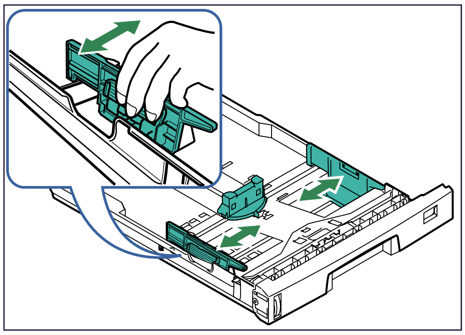
4 A6 サイズの用紙をセットする場合は、用紙ストッパを手前まで移動させて外してから、図の位置に取り付けます。



BPD122S

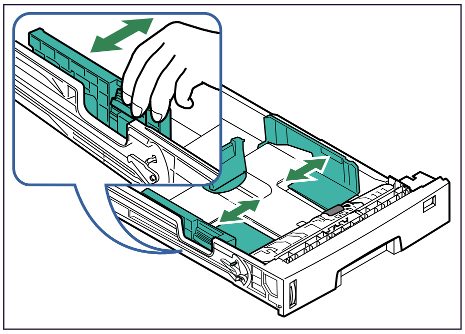
5 用紙ガイドの図の位置をつまみながら、用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせます。

・給紙トレイ（標準）



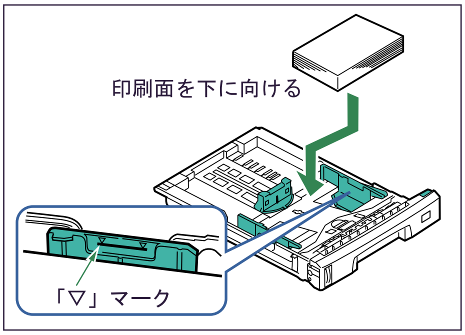
BPD161S

・増設給紙トレイ



BPD131S

6 印刷する面を下にして用紙をセットします。

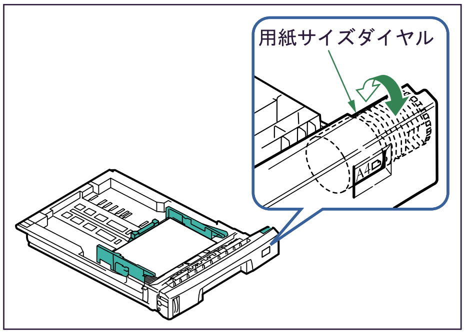


BPD123D

用紙と用紙ストッパ、用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は用紙ストッパ、用紙ガイドを操作して調節してください。

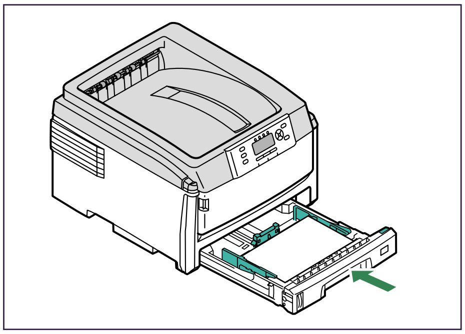
5

7 用紙サイズダイヤルを、セットした用紙のサイズに合わせます。



BPD125D

8 給紙トレイをプリンターに差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



BPD078S

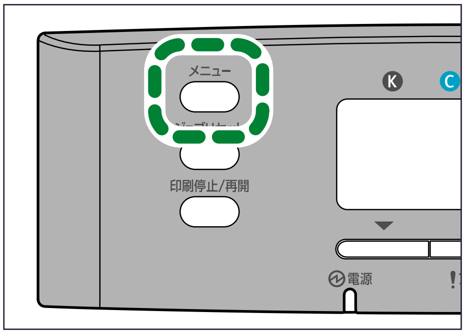
不定形サイズの用紙をセットする

給紙トレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部およびプリンタードライバーの両方で用紙サイズを設定してください。
- 給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は、以下のとおりです。
  - 給紙トレイ 1：縦 182〜420mm、横 100〜297mm
  - 増設トレイユニット（トレイ 2、トレイ 3）：縦 182〜420mm、横 148〜297mm
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。
- 給紙トレイにセットできない長さの用紙は、手差しトレイにセットしてください。印刷を行う場合は、プリンタードライバーから手差しトレイを選択して印刷してください。

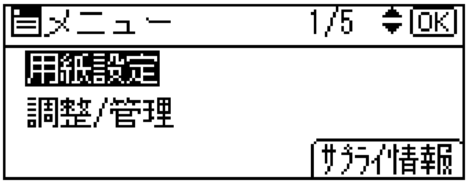
1 [メニュー] キーを押します。



BPD018D

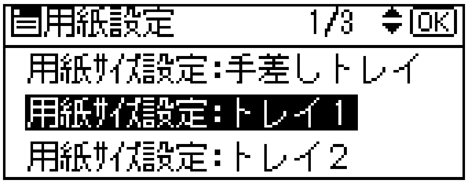
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



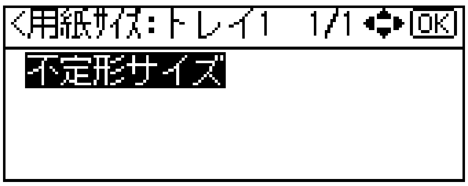
用紙設定メニューが表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙サイズの選択画面が表示されます。

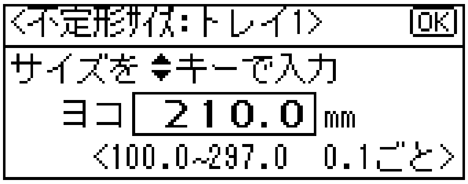
4 [不定形サイズ] を選択し、[OK] キーを押します。



不定形サイズの設定画面が表示されます。

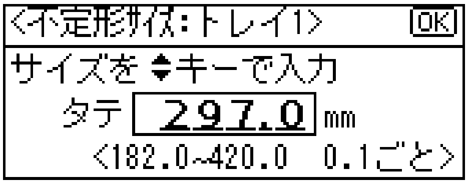
5

5 **[▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズ入力し、[OK] キーを押します。**



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

6 **[▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。**



設定が確定し、約 2 秒後に用紙サイズの選択画面に戻ります。

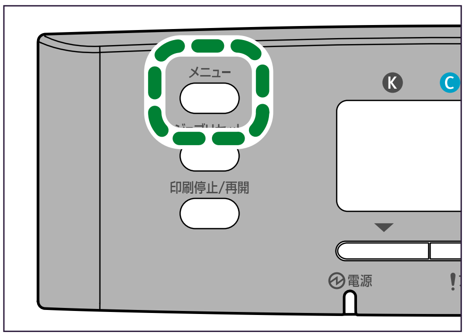
7 **[メニュー] キーを押します。**
通常の画面に戻ります。

5

用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

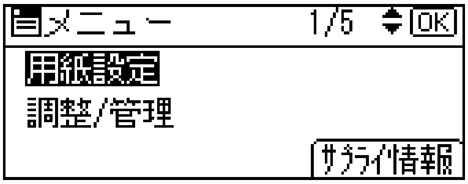
1 **操作部の [メニュー] キーを押します。**



BPD018D

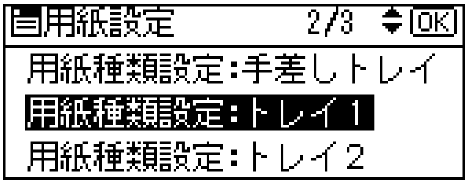
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。



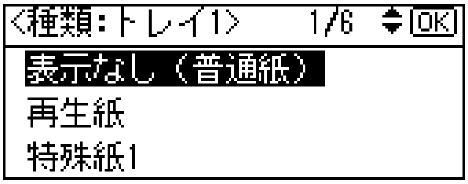
用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。



用紙種類の選択画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。



設定が確定し、約 2 秒後に給紙トレイ選択画面に戻ります。

5 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには、普通紙以外に郵便はがきやラベル紙、A3▯より長い用紙など、給紙トレイにセットできない用紙をセットすることができます。

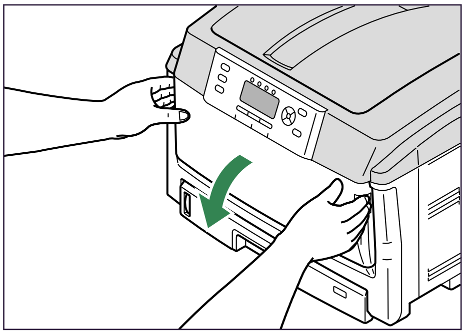
重要

- 手差しトレイから印刷する場合は、[用紙設定] メニューの [自動トレイ選択] を [対象にする] に設定するか、プリンタードライバーの給紙トレイの設定を「手差しトレイ」に設定してください。
- セットした用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えていないことを確認してください。
- 用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 手差しトレイを閉じる際は、必ずプレートをロックしてください。ロックしないと、手差しトレイが開かなくなる場合があります。

5

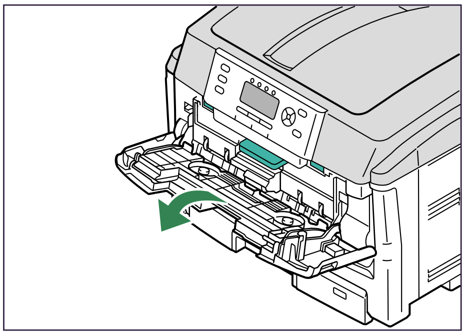
■手差しトレイの用紙セット方法

1. 手差しトレイカバーを手前に引いて開けます。



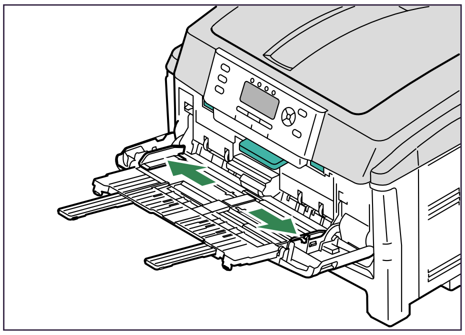
BPD004S

2. 折りたたまれているトレイを開きます。



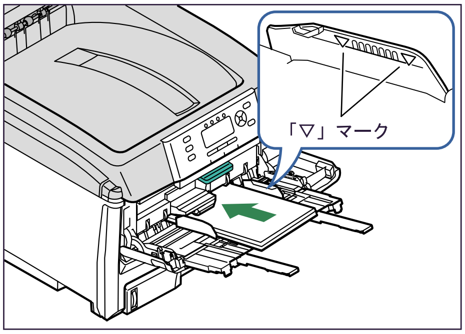
BPD079S

3 用紙サポータを引き出し、手差しトレイガイドを外側いっぱいに広げます。



BPD080S

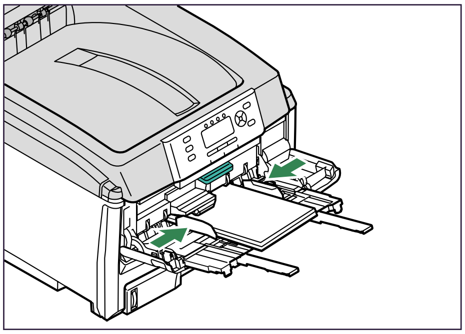
4 印刷面を上にして用紙を突き当たるまで差し込みます。



BPD081D

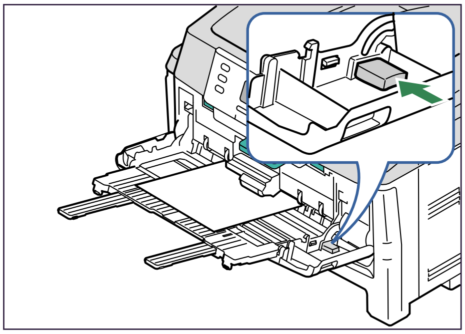
用紙の量は手差しトレイガイドの上限表示（▽）を超えないようにセットしてください。

5 手差しトレイガイドを用紙に押し当てます。



BPD082S

6 セットボタンを押します。



BPD083S

補足

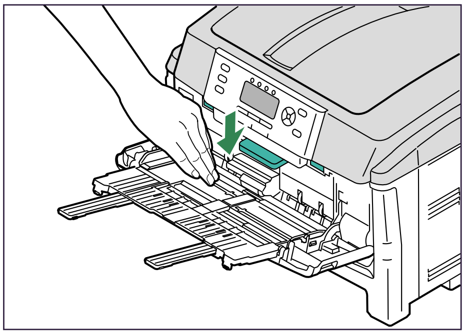
- セットした用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えていないことを確認してください。
- 不定形サイズの用紙をセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。不定形サイズの設定については、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙の種類の設定については、「用紙の種類を設定する」を参照してください。
- 用紙をセットせずに印刷を行った場合、エラーとなります。その場合は用紙をセットし［OK］を押すと印刷が開始されます。

参照

- P.132 「用紙の種類を設定する」
- P.139 「不定形サイズの用紙をセットする」

■手差しトレイの閉じ方

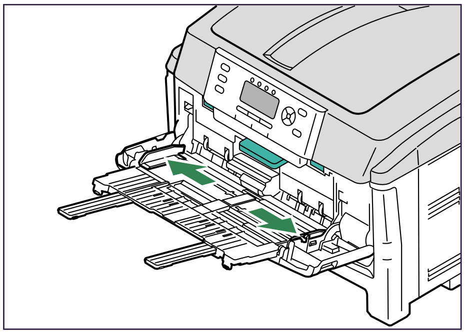
1 手差しトレイのプレートを、ロックするまで手で押し下げます。



BPD084S

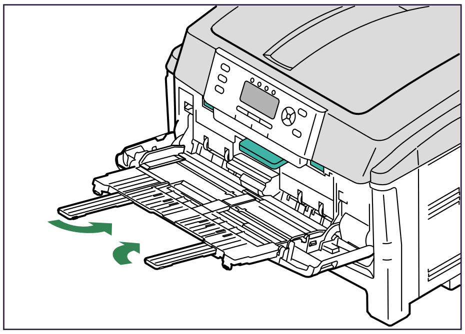
5

2 手差しトレイガイドを外側いっぱいに広げます。



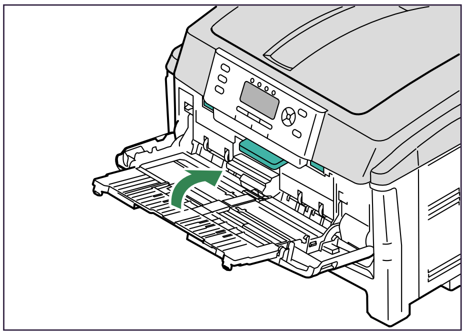
BPD080S

3 用紙サポータを収納します。



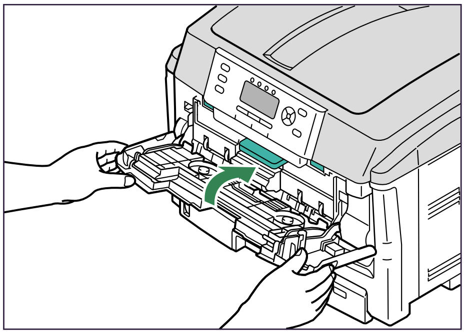
BPD085S

4 トレイを折りたたみます。



BPD086S

5 手差しトレイカバーを閉じます。

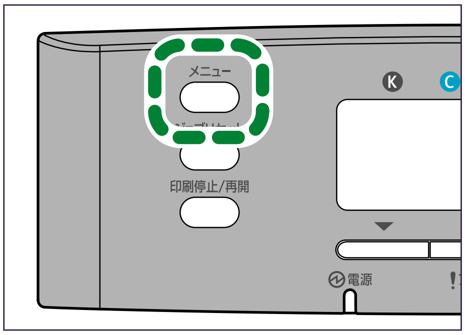


BPD087S

定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイに定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

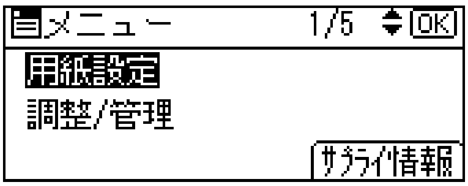
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

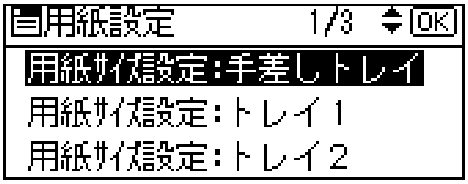
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。



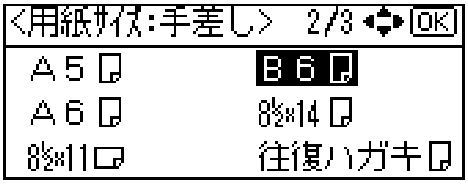
用紙設定画面が表示されます。

3 [▼][▲]キーを押して[用紙サイズ設定：手差しトレイ]を選択し、[OK]キーを押します。



手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

4 [▼][▲]キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択し、[OK]キーを押します。



設定が確定し、約2秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 [メニュー]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

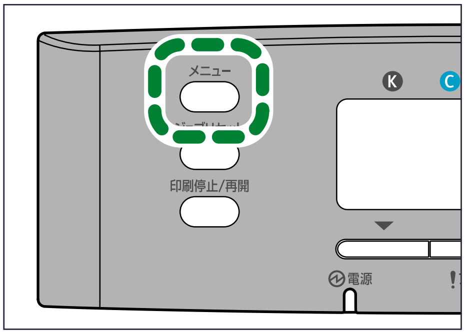
不定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDLは、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

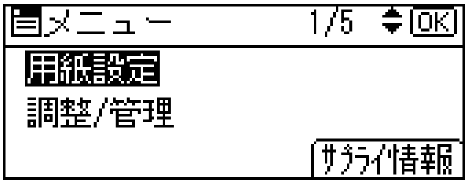
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

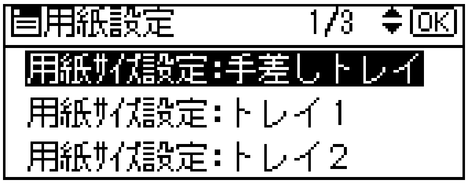
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。



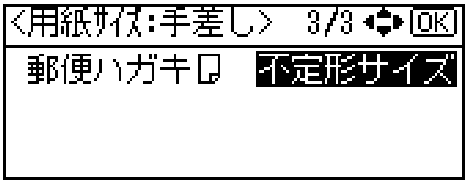
用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：手差しトレイ］を選択し、［OK］キーを押します。



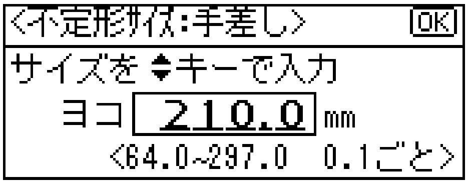
手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［不定形サイズ］を選択し、［OK］キーを押します。



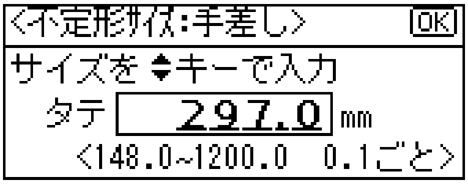
不定形サイズの入力画面が表示されます。

5 **[▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。**



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

6 **[▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。**



設定が確定し、約 2 秒後に用紙サイズの選択画面に戻ります。

7 **[メニュー] キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

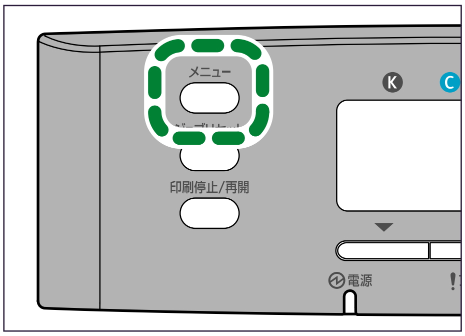
用紙の種類を設定する

セットした用紙の種類を設定することでより適切な印刷を行うことができます。

★ 重要

- 郵便はがきを手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙の種類を設定してください。

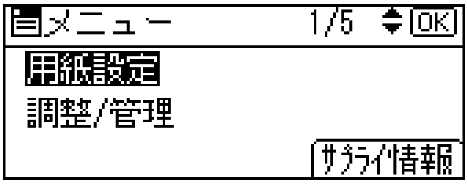
1 **操作部の [メニュー] キーを押します。**



BPD018D

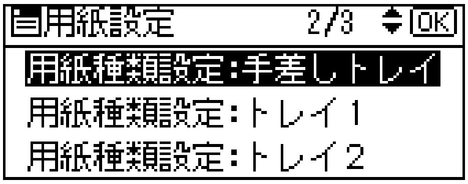
メニュー画面が表示されます。

2 [▼][▲]キーを押して[用紙設定]を選択し、[OK]キーを押します。



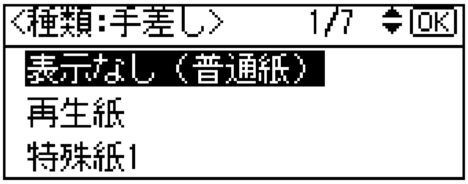
用紙設定画面が表示されます。

3 [▼][▲]キーを押して[用紙種類設定:手差しトレイ]を選択し、[OK]キーを押します。



用紙種類の選択画面が表示されます。

4 [▼][▲]キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK]キーを押します。



設定が確定し、約2秒後に給紙トレイ選択画面に戻ります。

5 [メニュー]キーを押します。

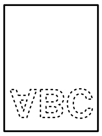
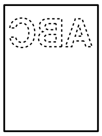
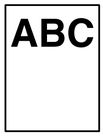
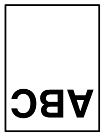
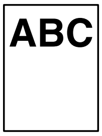
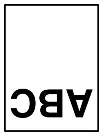
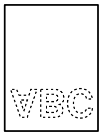
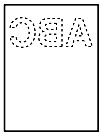
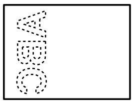
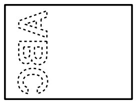
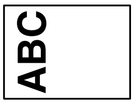
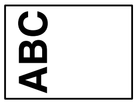
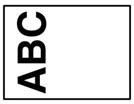
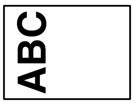
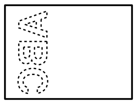
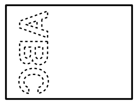
通常の画面に戻ります。

補足

- 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - ラベル紙、コート紙、はがき、封筒

天地の向き、表裏のある用紙に印刷する

天地の向き、表裏のある用紙（レターヘッド紙）に印刷するときの、セット方法について説明します。
レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏のある用紙は、正しく印刷されないことがあります。操作部の［メニュー］キーを押し、［印刷設定］メニューの［一般設定］→［レターヘッド紙使用設定］→［使用する（常時）］もしくは［使用する（自動判定）］と、［使用しない］を選んだときでは用紙のセット方向が異なります。設定と用紙のセット方法については以下の表を参照してください。［使用する（自動判定）］に設定したときは、RPCS プリンタードライバーの用紙種類設定で［レターヘッド付き用紙］を選択した場合にレターヘッド紙印刷を行います。
レターヘッド紙については、「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。

用紙のセット方向	給紙トレイ（トレイ 1〜3）		手差しトレイ	
	レターヘッド紙使用設定を使用する	レターヘッド紙使用設定を使用しない	レターヘッド紙使用設定を使用する	レターヘッド紙使用設定を使用しない
片面印刷 ⇒				
両面印刷 ⇒				
片面印刷 ⇒				
両面印刷 ⇒				

補足

- 両面印刷禁止に設定してあるトレイから給紙した場合、両面印刷は解除されます。
- 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS 以外のプリンタードライバーを使用して印刷する時は、操作部で設定する必要があります。
- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

参照

- P.117 「用紙の種類ごとの注意」

用紙に独自の名前をつけて使用する

用紙に独自の名前を付けて登録できます。

用紙種類の登録から使用するまでの流れ

用途にあった用紙種類を選び、ユーザー用紙種類として独自の名前を付けて登録し、印刷するまでの流れを説明します。
この章では、「用紙名称」を「ハガキ」と名前をつけて登録し、手差しトレイから印刷する例で説明します。

重要

- この機能はネットワーク接続をしているときに使用できます。
- 本機とお使いのパソコンとの間で双方向通信が働いているときに使用できます。
- RPCS プリンタードライバーで使用できます。
- プリンタードライバーの「設定の保存／呼び出し」機能には対応していません。ユーザー用紙種類として登録した用紙種類は、プリンタードライバーの表示が「普通紙」に置き換わります。
- ご使用になっているプリンタードライバーの各国言語以外で名称を登録すると、プリンタードライバーで文字が正しく表示されない場合があります。
- 英数カタカナ半角文字以外の名称を登録すると、本機操作部の画面の文字が正しく表示されない場合があります。
- ユーザー用紙種類の名称はログ収集の対象にはなりません。

♦「用紙名称」を「ハガキ」として手差しトレイから印刷する場合のステップ 1〜4

1) Web Image Monitor で、用紙種類に名前をつけて登録します。印刷する際、登録したユーザー用紙種類の名称を、プリンタードライバーで選択すると、用紙種類が自動で選択されます。
「用紙名称」に「ハガキ」と名前をつけ、「用紙種類」は「厚紙 2」を選びます。
設定について詳しくは、「用紙種類に名前をつけて登録する」を参照してください。
2) Web Image Monitor で、トレイにユーザー用紙種類を設定します。
手差しトレイの用紙種類を、「+ハガキ（Custom 1）」に設定します。
設定について詳しくは、「トレイにユーザー用紙種類を設定する」を参照してください。
3) 本機の給紙トレイに使用したい用紙をセットします。
手差しトレイに郵便はがきをセットします。
設定について詳しくは、「用紙をセットする」を参照してください。
4) RPCS プリンタードライバーで、登録した用紙種類に印刷をします。
「用紙種類」から「+ハガキ」を選び、印刷します。「用紙種類」として「+ハガキ」を選択することで、郵便はがきを印刷するときに適した厚紙 2 が自動で設定されることになります。用途に合った名称をつけることができるので、用紙選択が容易になります。
設定について詳しくは、「登録した用紙種類に印刷をする」を参照してください。

5

補足

- 最大 8 種類までユーザー用紙種類を登録できます。
- 双方向通信の働く条件に関しては『ソフトウェアガイド』「双方向通信が働く条件」を参照してください。

参照

- P.145 「用紙種類に名前をつけて登録する」
- P.126 「用紙をセットする」
- P.147 「トレイにユーザー用紙種類を設定する」
- P.148 「登録した用紙種類に印刷をする」

用紙種類に名前をつけて登録する

Web Image Monitor の管理者モードで設定します。

重要

- 英数カタカナ半角文字以外の名称を登録すると、本機操作部の画面の文字が正しく表示されない場合があります。

1 Web ブラウザーを起動し、Web ブラウザーのアドレスバーに「http://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」と入力し、本機にアクセスします。

IPv4 アドレスを入力する場合、各セグメントの先頭につく「0」は入力しないでください。例えば「192.168.001.010」の場合は、「192.168.1.10」と入力します。「192.168.001.010」と入力すると、本機に接続できません。
SSL（暗号化通信）の設定を有効にしている場合、「https://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」と入力します。
Web Image Monitor のトップページが表示されます。

2 Web Image Monitor のトップページで、［ログイン］をクリックします。

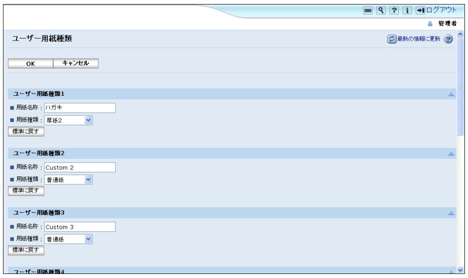
ログインユーザー名とログインパスワードを入力する画面が表示されます。

3 ログインユーザー名とログインパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

ログインユーザー名とログインパスワードは管理者にお問い合わせください。

4 画面左のメニューから［設定］をクリックします。

5 ［機器］エリアの［ユーザー用紙種類］をクリックします。



ユーザー用紙種類の設定画面が表示されます。

6 以下の項目を設定します。

郵便はがきに印刷する場合を例にして説明します。

- 用紙名称：用紙の用途を判別できるような名称を入力します。
  「ハガキ」と入力します。
- 用紙種類：用途にあった用紙の種類をドロップダウンメニューから選びます。
  「厚紙 2」を選択します。郵便はがきを印刷する場合は、用紙種類として「厚紙 2」を設定しておきます。設定が不適切な場合、紙づまりなどの原因になります。

7 ［OK］をクリックします。

補足

- 設定項目の詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
- 最大 8 種類までユーザー用紙種類を登録できます。
- 使用する用紙と用紙種類との関係については、「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。

参照

- P.117 「用紙の種類ごとの注意」

トレイにユーザー用紙種類を設定する

給紙トレイと登録した用紙種類を関連付けます。
印刷する前に、給紙トレイに用紙をセットします。Web Image Monitor、または本機の操作部を使って、トレイにユーザー用紙種類を設定します。

Web Image Monitor からトレイの設定をする

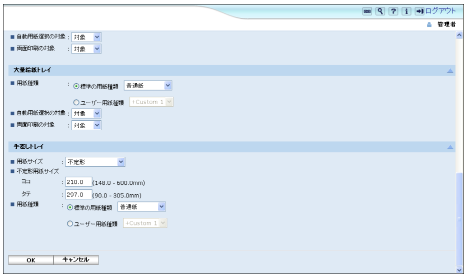
Web Image Monitor で給紙トレイへの用紙種類の設定をします。

1 Web Image Monitor に管理者モードでログインします。

2 画面左のメニューから［設定］をクリックします。

3 ［機器］エリアの［用紙］をクリックします。

4 設定したいトレイの［用紙種類：］をユーザー用紙種類にして、登録しておいた用紙種類の名称を選びます。



先程登録した「ハガキ」は［+ハガキ（Custom 1)］と表示されています。ここでは例として、手差しトレイにユーザー用紙種類「ハガキ」を設定しました。
必要に応じてその他の項目を設定します。

5 ［OK］をクリックします。

6 ［ログアウト］をクリックします。

7 Web ブラウザーを閉じます。

補足

- 給紙トレイに用紙をセットする方法については、「用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙種類を本機の操作部から設定する方法については、「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。

参照

- P.126 「用紙をセットする」
- P.134 「手差しトレイに用紙をセットする」

5

登録した用紙種類に印刷をする

登録した用紙種類を選択して印刷します。

重要

- RPCS プリンタードライバーで使用できます。
- 本機とお使いのパソコンとの間で双方向通信が働いているときに使用できます。
- 「設定の保存／呼び出し」機能には対応していません。ユーザー用紙種類として登録した用紙種類は、プリンタードライバーの表示が「普通紙」に置き換わります。
- ご使用になっているプリンタードライバーの各国言語以外で名称を登録すると、プリンタードライバーで文字が正しく表示されない場合があります。
- ユーザー用紙種類の名称はログ収集の対象にはなりません。

1 印刷する文書に印刷指示をします。

2 プリンタードライバーの印刷設定の［印刷設定］タブで、［用紙種類：］から登録しておいた用紙種類を選択します。

「ワンクリック設定」を選択しているときは、［印刷機能］タブをクリックします。

3 印刷の指示をします。

あらかじめ登録しておいた設定で印刷されます。

補足

- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

5

6. 消耗品・メンテナンスパーツの交換

消耗品・メンテナンスパーツの交換方法について説明します。

IPSiO SP C721M をお使いのお客様へ

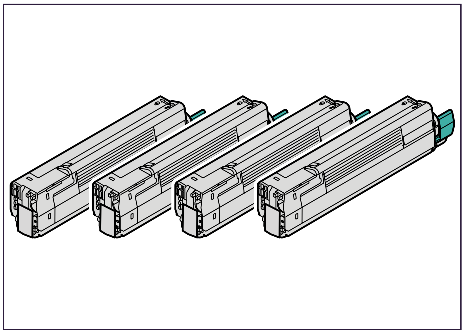
M-PaC 保守契約を結んでいただいたお客様には、トナー・メンテナンスパーツの供給および定期交換の保守サービスや、故障の際にすみやかな対応を行い、お客様の機器管理のお手伝いをさせていただきます。
以下の点につきまして、本サービスのご利用方法を記載していますのでご一読ください。

重要

- トナー、メンテナンスパーツの交換時期／交換間近のメッセージが表示された場合は、保守契約料金に含まれていますので、新たにご購入いただく必要はありません。対応方法につきましては以下の点をご確認の上ご連絡ください。

♦ トナー

交換間近のメッセージが表示された場合は、最寄りの販売店にお取り寄せのご連絡をしてください。
交換時期のメッセージが表示されたら、トナーの交換を行ってください。



BPD174S

品名	商品コード
IPSiO SP M-PaC トナーシアン C721	308520
IPSiO SP M-PaC トナーマゼンタ C721	308521
IPSiO SP M-PaC トナーイエロー C721	308522
IPSiO SP M-PaC トナーブラック C721	308523

♦ その他のメンテナンスパーツ

その他のメンテナンスパーツの交換メッセージ、または故障が発生した場合は、最寄りのサービス実施店で対応いたしますのでご連絡ください。

トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換方法について説明します。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

- 使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの寿命が近づいています。IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合は、お買い上げの販売店にご連絡の上、ご購入ください。IPSiO SP C721M をお使いの場合は、最寄りの販売店へご連絡の上、お取り寄せください。



上記メッセージが表示された後もトナーカートリッジを交換せずに使用を続けていると、トナーカートリッジの寿命になったときに操作部に次のメッセージが表示され印刷が停止します。このメッセージが表示されたときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。



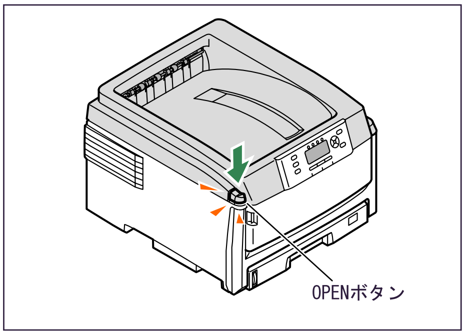


重要

- 製品購入時に添付されているトナーカートリッジは、A4▱、5%の印刷密度の場合、約2000 枚印刷可能です。
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印字密度の場合（1 ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4 横サイズの用紙（片面・連続印刷の場合）で約 6000 枚（IPSiO SP トナー xxx [*1] C710 の場合）です。
  - *1 xxx は各色を表します。
- 実際の交換サイクルは用紙サイズ・種類、用紙方向、原稿内容、1 ジョブあたりの連続印刷ページ数、使用環境等によって異なります。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。）
- 消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。消耗品をお買い求めの際は、「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」を参照してください。

6

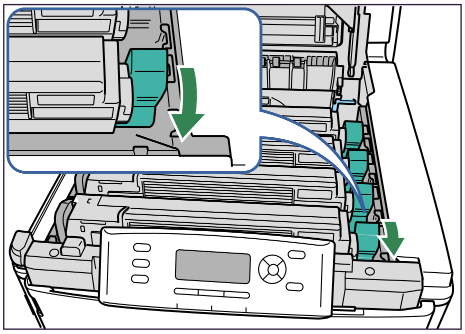
1 OPEN ボタンを押して上カバーを開けます。



BPD034D

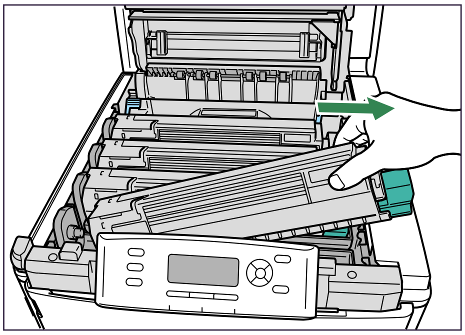
2 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

3 トナーカートリッジの緑色のレバーを、矢印の方向に止まるまで押します。



BPD088S

4 トナーカートリッジのレバー側の端を持って斜めに持ち上げ、横に引き抜きます。

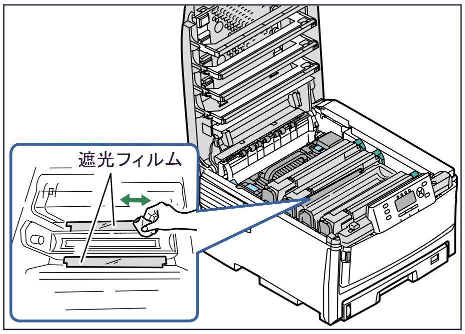


BPD089S

トナーカートリッジのレバーと反対側はドラムユニットのポスト（突起部）が差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポスト（突起部）が破損することがあります。

5 使用済みのカートリッジを袋に入れます。

トナー交換時に遮光フィルムにトナーを落とした場合は、LED レンズにトナーがつく可能性があります。LED レンズクリーナまたはやわらかいティッシュペーパーで拭きとってください。



BPD090D

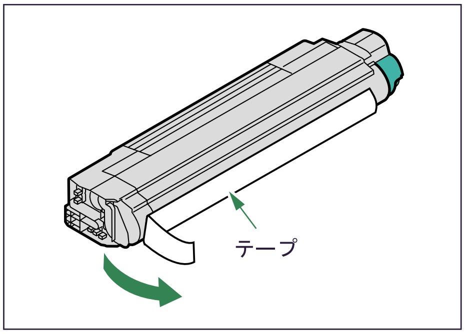
6 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出します。

新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

7 トナーカートリッジの色を確認します。

8 トナーカートリッジを上下左右に数回振ります。

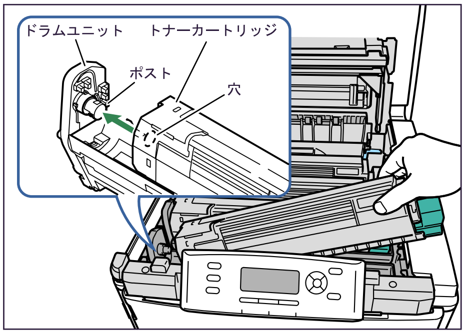
9 トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。



BPD119D

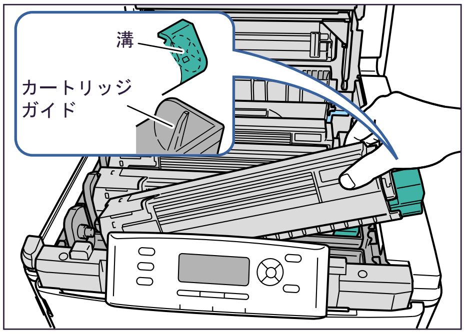
10 トナーカートリッジと差し込むドラムユニットの色が合っていることを確認します。

11 テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジ穴を左側のポストに差し込みます。



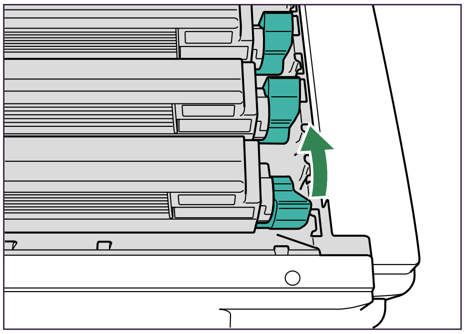
BPD012D

12 トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせ、しっかり押し込みます。



BPD013D

13 トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまでまわします。



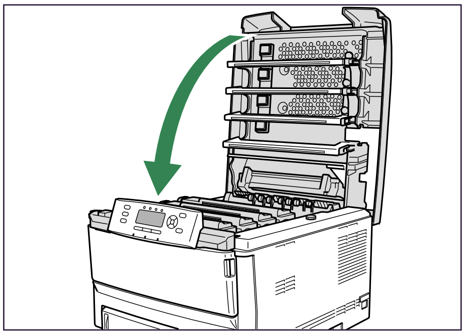
BPD120S

トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのラベルの色とドラムユニットのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印字品質が低下することがあります。

14 LED ヘッドの清掃を行います。

LED ヘッドの清掃方法については、「LED ヘッドを清掃する」を参照してください。

15 上カバーを閉じます。



BPD049S

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。リコー HP よりもお申し込みいただけます。
http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/index.html
なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物または回収システムにより処理してください。

補足

- トナーカートリッジを交換しても「トナーがなくなりました」、または「トナー補給< xxx >」のメッセージが消えないときは、トナーカートリッジを取り付け直してください。（xxx は各色を表示します。）

参照

- P.246 「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」
- P.174 「LED ヘッドを清掃する」

ドラムユニットを交換する

IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合のドラムユニットの交換方法について説明します。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

- 使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの寿命です。
IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合は、お買い上げの販売店にご連絡の上新しいドラムユニットに交換してください。
IPSiO SP C721M をお使いの場合は、最寄りのサービス実施店へご連絡ください。

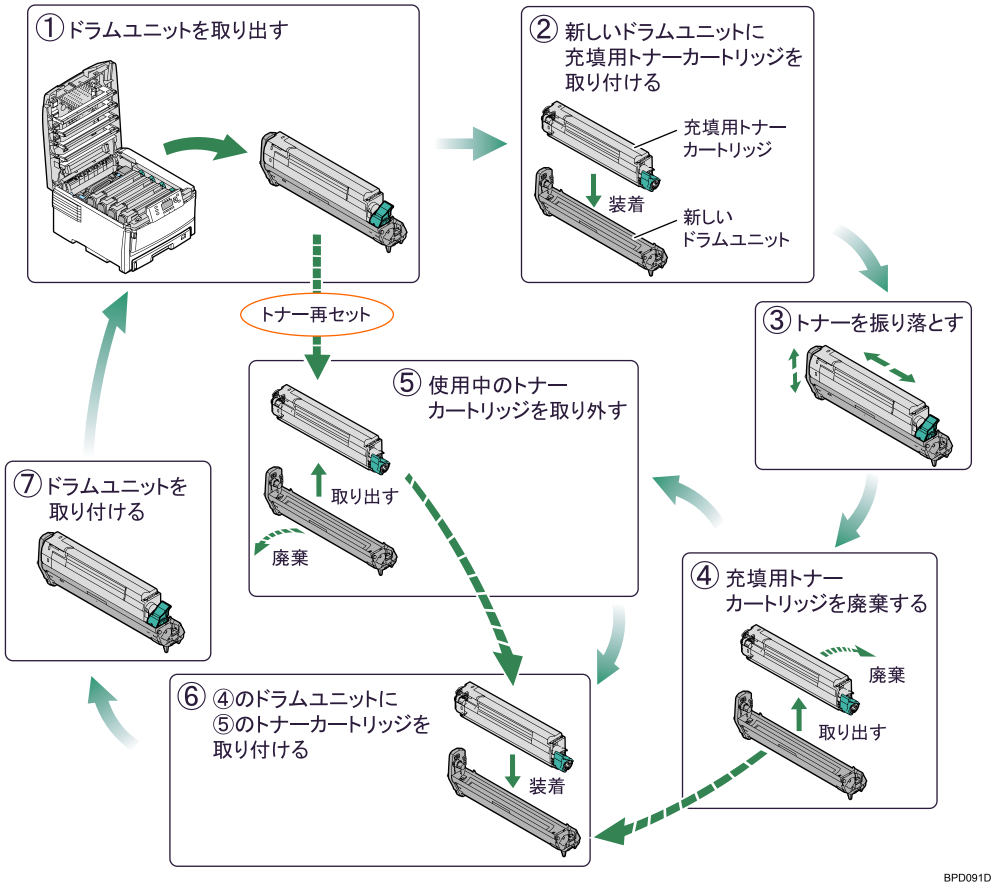
- ブラックドラムユニットの場合



- カラードラムユニットの場合



ドラムユニット交換の流れ



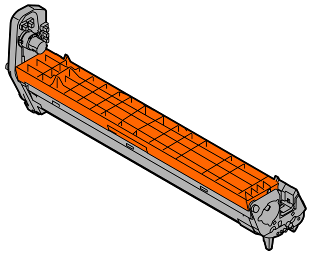
ドラムユニット交換の詳細は、手順を参照してください。

重要

- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいドラムユニットを準備してください。
- ドラムユニット交換の目安は、A4▭サイズの用紙（片面・連続印刷の場合）で約 20,000 枚です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。）
- 消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。消耗品をお買い求めの際は、「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」を参照してください。

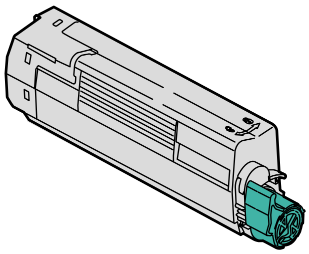
1 同梱品を確認します。

- ドラムユニット
  新しいドラムユニットです。新しいドラムユニットの入っている包装袋は使用済みのドラムユニットを廃棄する際に使用しますので、廃棄しないでください。



BPD182S

- 充填用トナーカートリッジ
  新しいドラムユニットにトナーを充填するためのトナーカートリッジです。新しいドラムユニットはトナーが空の状態のため、プリンターにセットする前に充填用トナーカートリッジでトナーを充填します。この充填用トナーカートリッジはトナー充填後に廃棄します。トナーを充填したドラムユニットに、使用中だったトナーカートリッジを取り付けて、プリンターにセットします。



BPD181S

- 充填用トナーカートリッジ廃棄用袋
  トナー充填後の充填用トナーカートリッジを廃棄する際に使用する袋です。
  - IPSiO SP　ドラムユニット　カラー C710 の場合：3 枚
  - IPSiO SP　ドラムユニット　ブラック C710 の場合：1 枚

- LED レンズクリーナー
  LED ヘッドを清掃するときに使用するクリーナーです。

LED Lens Cleaner
Caution - Flammable
Contains Ethanol, CAS #64-17-5

Attention- Inflammable
Contient de l'éthanol, CAS #64-17-5

Vorsicht - Leicht entzündlich
Enthält Ethanol, CAS #64-17-5

Advertencia - Inflamable
Contiene etanol, CAS nº64-17-5

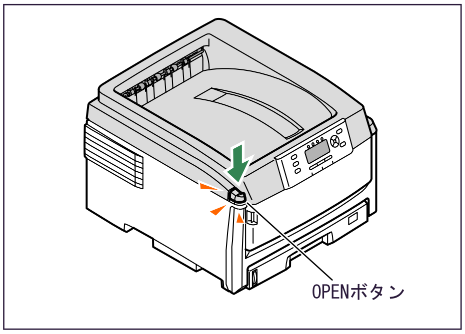
Cuidado - Materiale infiammabile
Contiene Eanolo, Num.CAS n64-17-5

BPD189S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 電源ケーブルを本機の電源コネクターから抜きます。

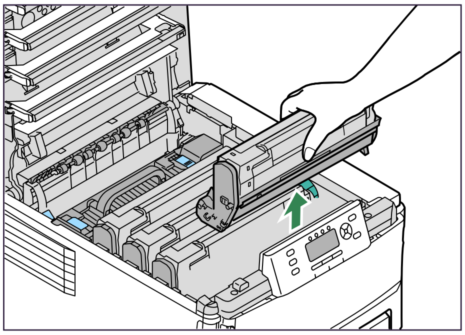
4 OPEN ボタンを押し、上カバーを開けます。



BPD034D

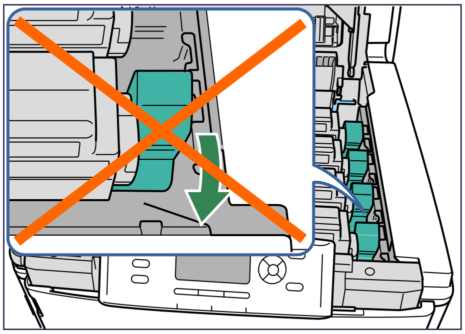
5 交換するドラムユニットを、ラベルの色で確認します。

6 **トナーカートリッジをつけたまま、交換するドラムユニットを取り出します。**



BPD092S

ドラムユニットを取り出す際は、トナーカートリッジの緑色のレバーを解除しないでください。



BPD177S

ドラムユニットを傾けないでください。トナーがこぼれる場合があります。

7 **取り出したドラムユニットは、新聞紙等の上に置いておきます。**

8 **新しいドラムユニットを梱包箱から取り出します。**

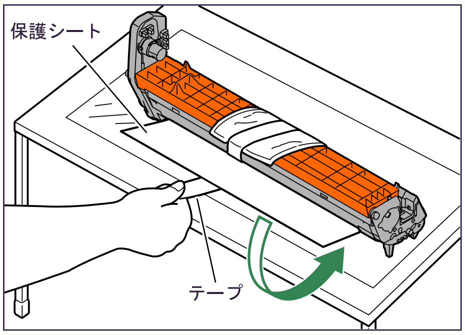
新しいドラムユニットの入っている包装袋は、使用済みのドラムユニットを廃棄する際に使用しますので、廃棄しないでください。

ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。

ドラムユニットは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。

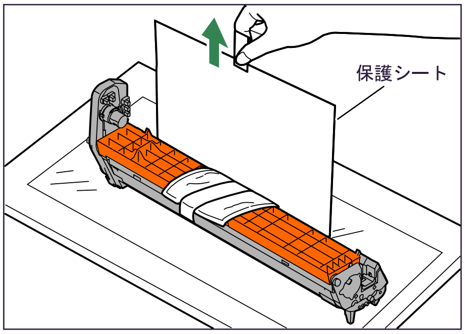
6

9 新しいドラムユニットを新聞紙等の上に置き、保護シートをとめているテープをはがします。



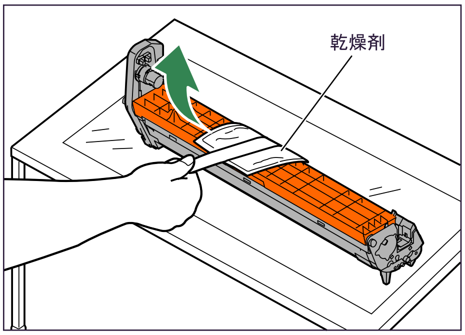
BPD115D

10 保護シートを矢印の方向に引き抜きます。



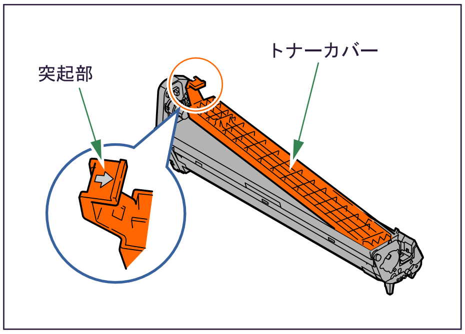
BPD116D

11 乾燥剤を取り外します。



BPD162D

12 トナーカバーを取り外します。



BPD190D

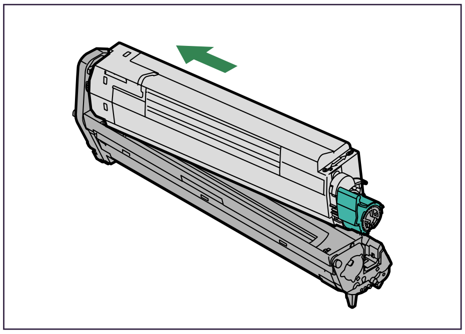
13 充填用トナーカートリッジを梱包箱から取り出します。

トナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

14 充填用トナーカートリッジを水平にして、上下左右に数回振ります。

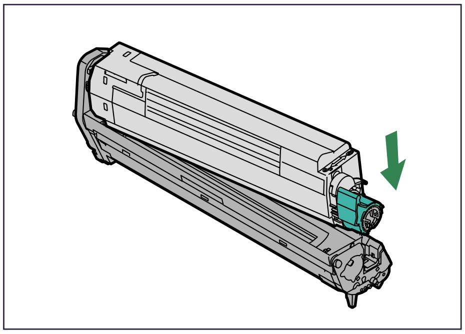
15 充填用トナーカートリッジを新聞紙等の上に置き、テープをはがします。

16 テープをはがした面を下にして、充填用トナーカートリッジの穴をドラムユニットの左側のポスト（突起部）に差し込みます。



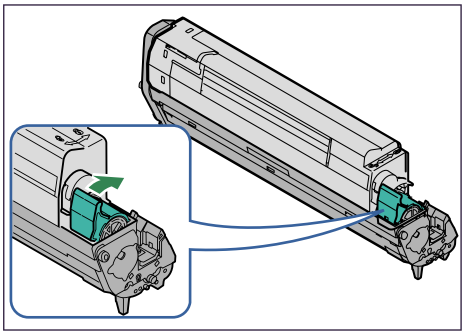
BPD134S

17 充填用トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせ、しっかり押し込みます。



BPD135S

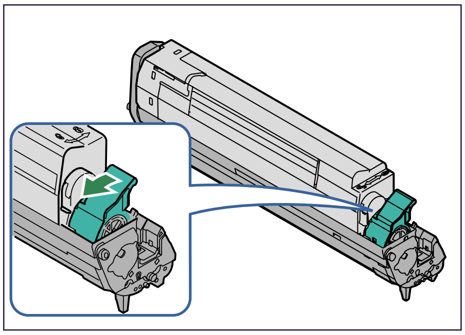
18 充填用トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。



BPD136S

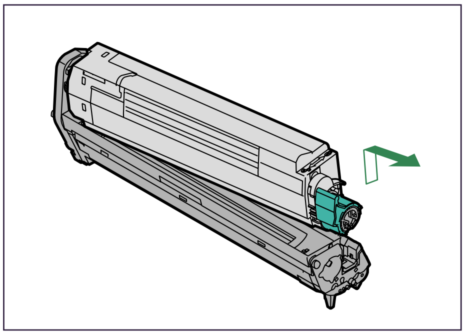
19 充填用トナーカートリッジを取り付けたドラムユニットを軽く数回振り、トナーをドラムユニット内に落とします。

20 充填用トナーカートリッジの緑色のレバーを矢印の方向に止まるまで回します。



BPD137S

21 トナーカートリッジのレバー側の端を持って、斜めに持ち上げ、横方向に引き抜きます。



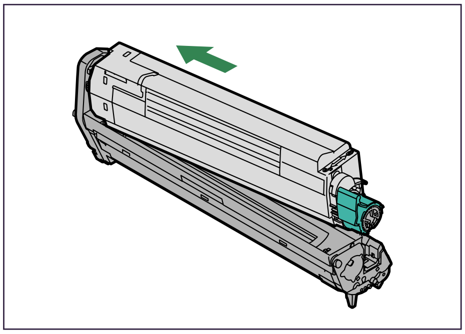
BPD138S

トナーカートリッジのレバーと反対側はドラムユニットのポスト（突起部）が差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポスト（突起部）が破損することがあります。

22 充填用トナーカートリッジを廃棄用袋に入れます。

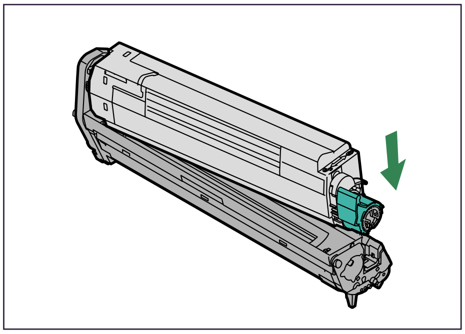
23 手順 **20** ～ **21** と同様に使用済みのドラムユニットに取り付けられていたトナーカートリッジを取り外します。

24 使用済みのドラムユニットに取り付けられていたトナーカートリッジの穴を、新しいドラムユニットの左側のポスト（突起部）に差し込みます。



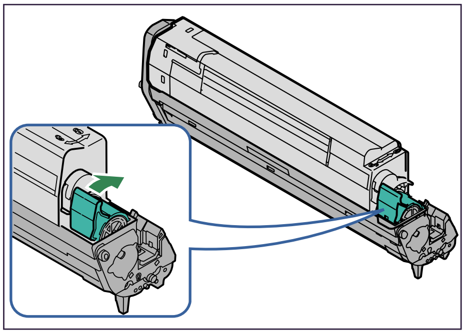
BPD134S

25 トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせ、しっかり押し込みます。



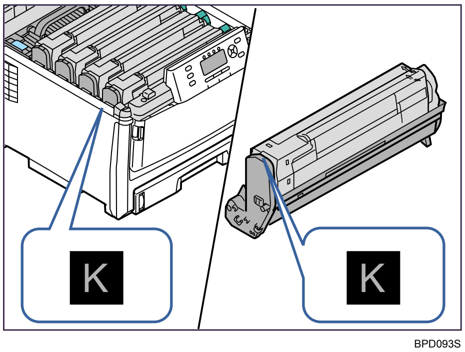
BPD135S

26 トナーカートリッジの緑色のレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

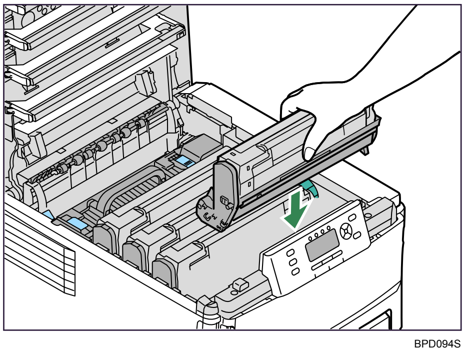


BPD136S

27 ドラムユニットのラベルの色とプリンターのラベルの色が合っていることを確認します。



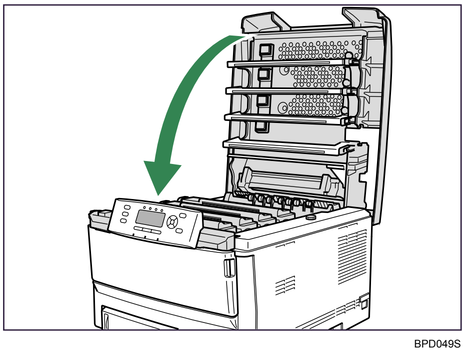
28 ドラムユニットを静かにセットします。



29 LED ヘッドの清掃を行います。

LED ヘッドの清掃方法については、「LED ヘッドを清掃する」を参照してください。

30 上カバーを閉じます。



31 電源ケーブルを本機の電源コネクターに差し込みます。

32 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

操作部に「おまちください」というメッセージが表示され、本体の調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には 4 ～ 5 分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

参照

- P.246 「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」
- P.174 「LED ヘッドを清掃する」

7. 清掃

本機の清掃について説明します。

清掃するときの注意

プリンターを清掃するときの注意事項です。

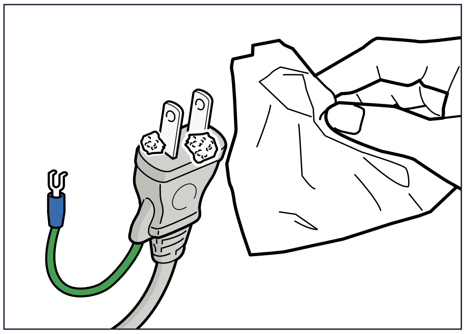
⚠注意



・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



・電源プラグは年に１回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



BEJ020S

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

★重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

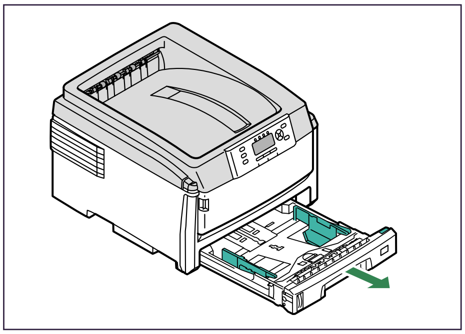
フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

重要

- アルコールや洗浄剤などは使わないでください。
- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、怪我の原因になります。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

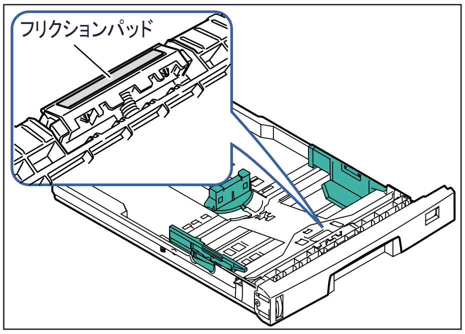
1 給紙トレイを引き抜きます。



BPD077S

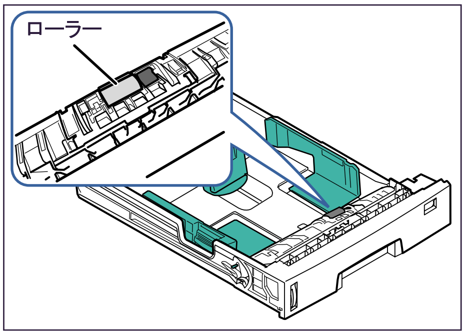
2 用紙が入っているときは取り出します。

3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。



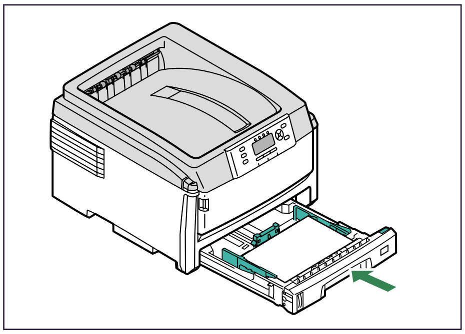
BPD142D

増設給紙トレイユニットの場合は、水でぬらし固く絞った布でローラーを拭きます。



BPD179D

4 用紙をセットしてから、給紙トレイを本体にゆっくりとセットします。



BPD078S

補足

- フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、サービス実施店に連絡してください。
- オプションの増設給紙トレイユニットを取り付けているときは、本体のフリクションパッドと同じように増設給紙トレイユニットのローラーも清掃してください。

給紙コロを清掃する

給紙コロの清掃方法についての説明です。
標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出て給紙コロが汚れると、用紙が送られなかったり、つまったりする原因になります。その場合、給紙コロを清掃します。

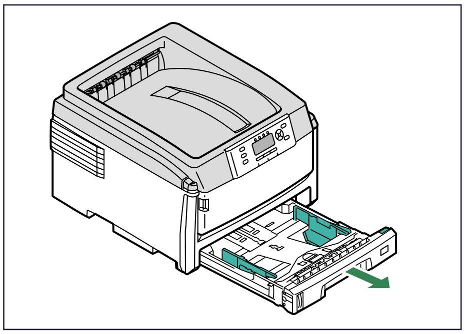
給紙トレイ 1、増設給紙トレイの給紙コロを清掃する

給紙トレイ 1、増設給紙トレイの給紙コロを清掃する方法の説明です。イラストは給紙トレイ 1 の清掃手順を示しています。

重要

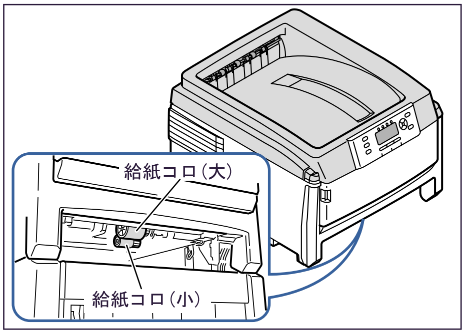
- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
- アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- 増設給紙トレイユニットの給紙コロも同様に清掃できます。

1 給紙トレイ 1 を止まるまでゆっくり引き出し、引き抜きます。



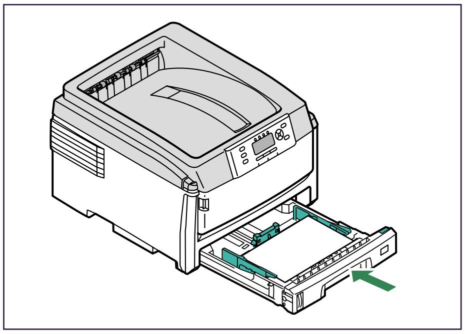
BPD077S

2 給紙コロ（大）、給紙コロ（小）を、水でぬらし固く絞った布で拭きます。



BPD095D

3 用紙をセットしてから、トレイ 1 を本体にゆっくりとセットします。



BPD078S

補足

- 増設給紙トレイユニットを取り付けているときは、本体トレイ用の給紙コロと同様の手順で増設給紙トレイユニットの給紙コロを清掃してください。

LEDヘッドを清掃する

LEDヘッドの清掃方法についての説明です。
印刷時にかすれや白いスジが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

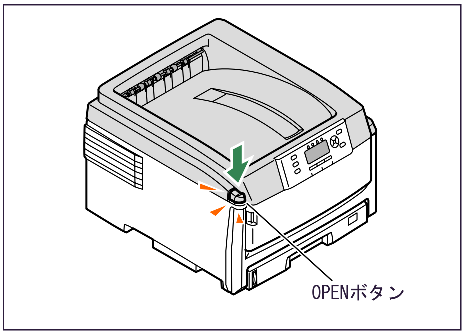
- レジストローラー周辺清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

重要

- アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。

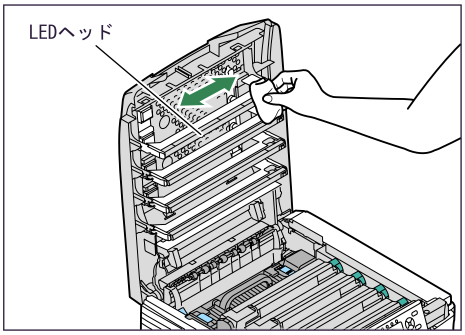
1 本機の電源を切ります。

2 OPENボタンを押して上カバーを開けます。



BPD034D

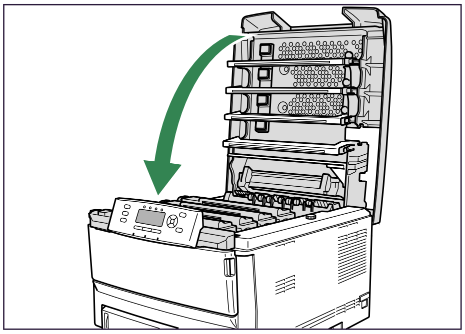
3 LEDレンズクリーナまたはやわらかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面（4ヵ所）を軽く拭きます。



BPD096D

7

4 上カバーを閉じます。



BPD049S

5 本機の電源を入れます。

補足

- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物などのない場所を選んでください。
- トナーカートリッジは、斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

8. 調整

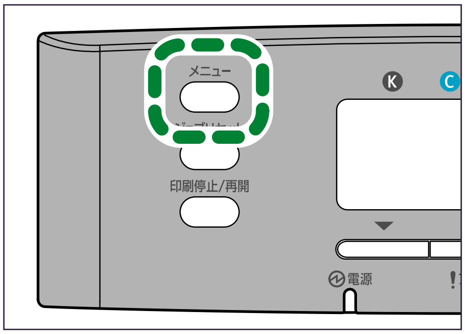
本機の調整について説明します。

色ずれを補正する

色ずれ自動補正に関する説明です。

本機を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ自動補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

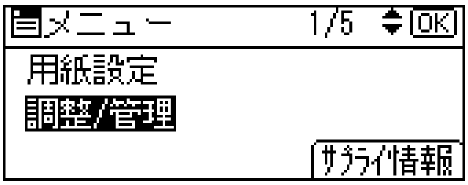
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

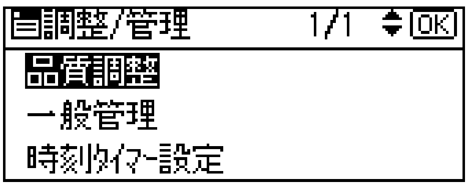
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

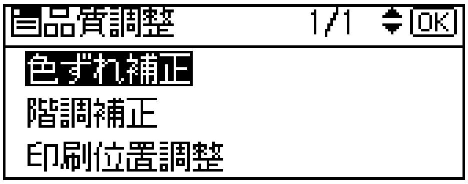


調整 / 管理画面が表示されます。

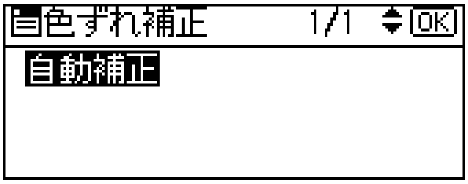
3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。



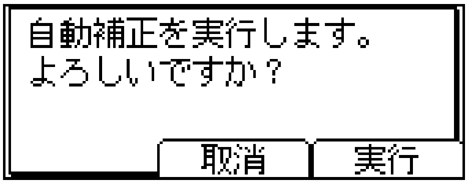
4 [▼] [▲] キーを押して [色ずれ補正] を選択し、[OK] キーを押します。



5 [自動補正] が選択されます。[OK] キーを押します。

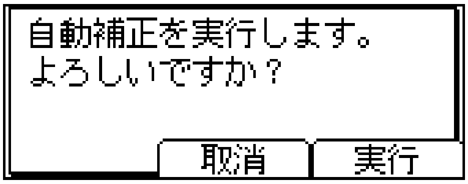


確認メッセージが表示されます。



6 [実行] の選択キーを押します。

色ずれ自動補正が始まり、メッセージが表示されます。実行中は電源ランプが点滅します。



色ずれ自動補正の実行時間は約 50 秒です。自動補正が終了すると電源ランプが点灯します。

調整 / 管理画面に戻ります。

7 [確認] を押します。

調整／管理画面に戻ります。

8 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

カラー階調を補正する

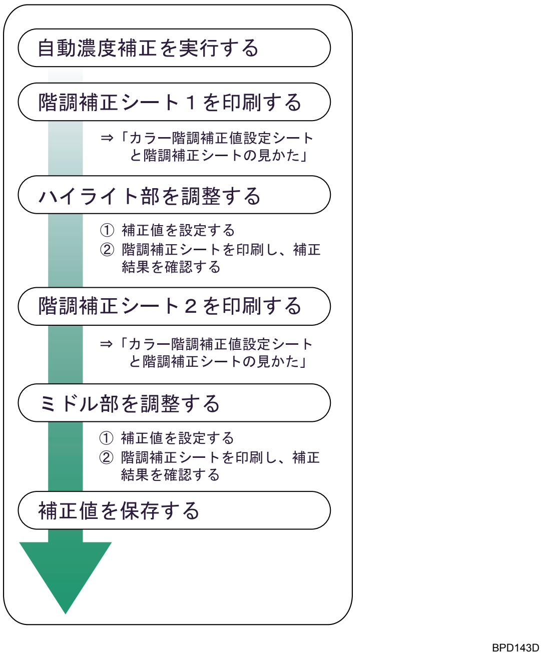
カラー階調の補正に関する説明です。

印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。その場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

補足

- 通常は特に設定する必要はありません。
- ある期間プリンターを休止させておくと、色味が変化することもあります。
- 1 回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- 階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- 一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。
- 本体に同梱のカラー階調補正値設定シートが必要になります。

カラー階調の補正は次の流れで行います。

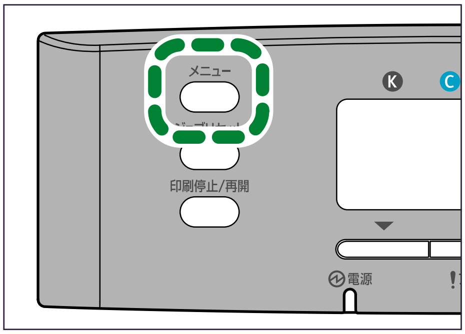


8

階調の補正値を設定する

補正値の調整方法に関する説明です。
印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の 2 つの部分の階調を補正します。

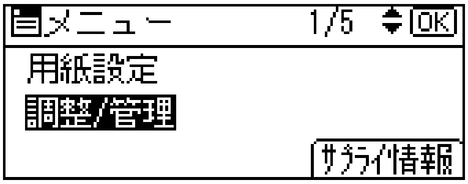
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

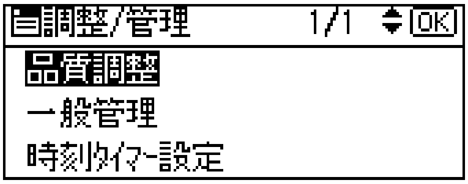
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

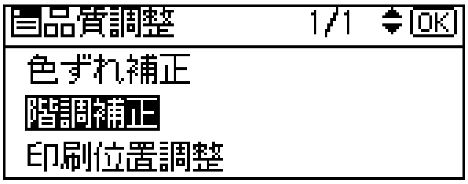


調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。

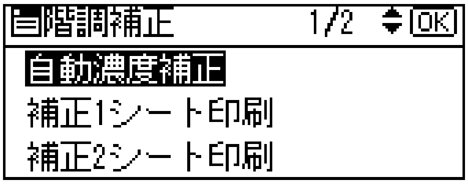


4 ［▼］［▲］キーを押して［階調補正］を選択し、［OK］キーを押します。



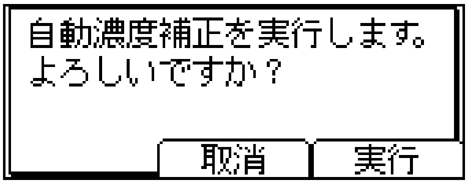
補正 2 だけを実行する場合は、手順 **16** に進んでください。

5 自動濃度補正を実行します。［自動濃度補正］を選択し、［OK］キーを押します。



確認メッセージが表示されます。

6 ［実行］の選択キーを押します。

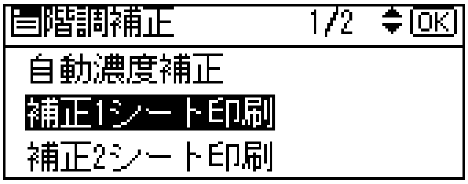


自動濃度補正が始まり、メッセージが表示されます。

7 ［確認］の選択キーを押します。



8 補正 1 を実行します。［▼］［▲］キーを押して［補正 1 シート印刷］を選択し、［OK］キーを押します。



9 ［印刷］の選択キーを押し、階調補正シート 1 を印刷します。



階調補正シート 1 が印刷されます。

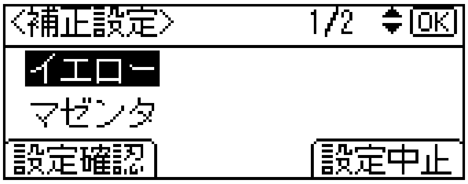
10 階調補正シート 1 の印刷が終了したら、補正 1 を設定します。［補正］の選択キーを押します。

8

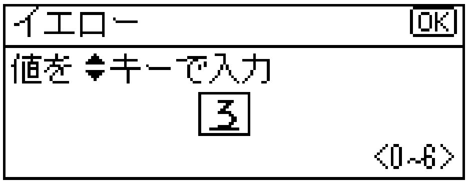
11 **補正 1 でハイライト部の階調の補正値を設定します。**

補正値は本体に同梱されているカラー階調補正値設定シートと前の手順で印刷された階調補正シート 1 を使用して設定します。K（ブラック）の場合は、カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0〜6）を重ね、もっとも近い色の数値を設定します。

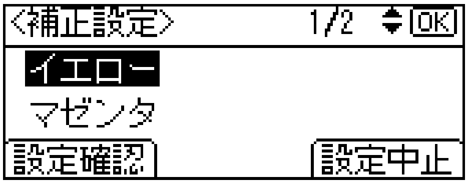
12 **［▲］［▼］キーを押して目的の色を選択し、［OK］キーを押します。**



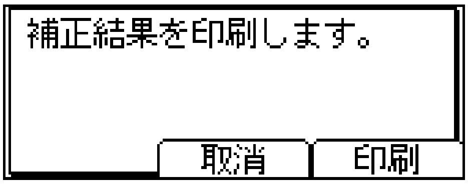
13 **［▲］［▼］キーを押して補正値を入力し、［OK］キーを押します。**



14 **すべての設定が終わったら、［設定確認］の選択キーを押し、補正結果を印刷します。**



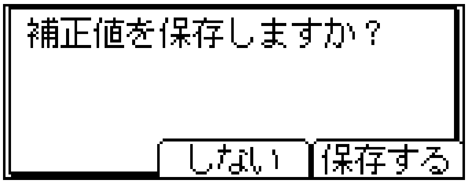
［印刷］の選択キーを押します。



階調補正シート 1 が印刷されます。

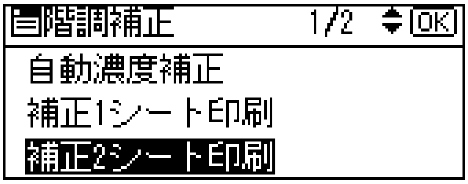
15 **印刷された階調補正シート 1 を確認します。補正値を保存して終了する場合は、［保存する］の選択キーを押します。**

補正値を保存しないで終了する場合は、［しない］の選択キーを押します。保存しないで終了した場合は、補正値が反映されません。



これで補正 1 の設定は終了です。補正 2 に進みます。

16 **［▼］［▲］キーを押して［補正2シート印刷］を選択し、［OK］キーを押します。**



17 **［印刷］の選択キーを押し、階調補正シート 2 を印刷します。**



8

18 **補正1の階調の補正値設定と同様の操作を行い、補正2でミドル部の階調の補正値を設定します。**

19 **すべての設定が終わったら［メニュー］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

補足

- 画面の表示は一例です。

カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた

カラー階調補正値設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正 1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正 2」欄があります。

階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート 1」とミドル部設定用の「階調補正シート 2」の 2 種類があります。「階調補正シート 1」は補正 1 で、「階調補正シート 2」は補正 2 で使用します。

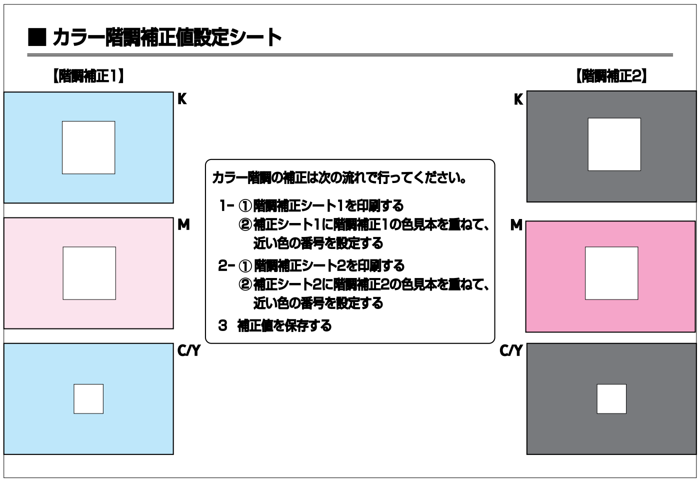
♦ 色見本と補正値

ここでは、カラー階調補正値設定シートの色見本と階調補正シートの補正値の見方について説明します。

K（ブラック）の設定方法を例に説明しています。設定方法は M（マゼンタ）の場合も同様です。C/Y（シアン / イエロー）は、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では 1 色ずつ設定します。

補足

- カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0~6）を重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正値を操作パネルで設定します。現在設定されている補正値は赤色で印刷されます。



BPD145D

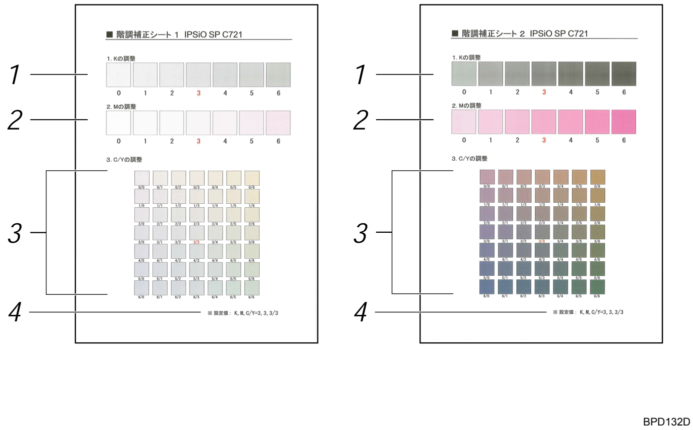
8

◆ 階調補正シートとパネル表示の関係

印刷した階調補正シートとパネル表示は次の図のように対応しています。

階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）/Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作パネルで設定します。

階調補正シート



1 K（ブラック）の調整

ブラックのトナー１ 色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

2 M（マゼンタ）の調整

マゼンタのトナー１色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

3 C（シアン）／Y（イエロー）の調整

シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では 1 色ずつ設定します。

4 設定値

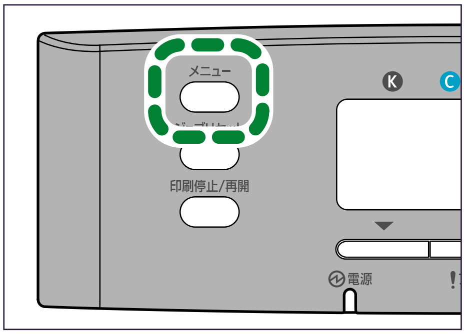
階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作パネルで設定した数値と対応します。

8

階調の補正値を初期値に戻すには

階調設定した補正値を初期値に戻す方法の説明です。

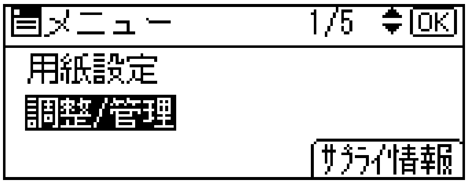
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

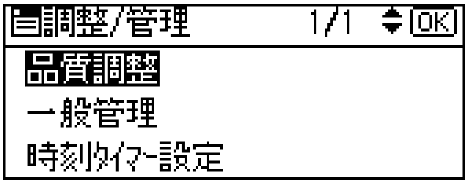
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

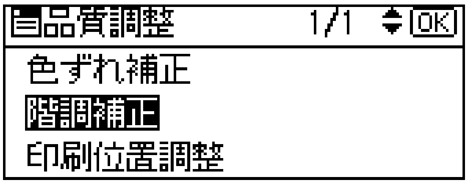


調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。



4 ［▼］［▲］キーを押して［階調補正］を選択し、［OK］キーを押します。

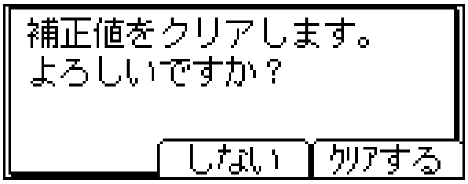


8

5 [▾] [▴] キーを押して [補正値クリア] を選択し、[OK] キーを押します。



6 [クリアする] の選択キーを押し、補正値をクリアします。



7 階調補正値が初期値に戻ったことを示すメッセージが表示されます。[確認] の選択キーを押します。



8 [メニュー] キーを押します。

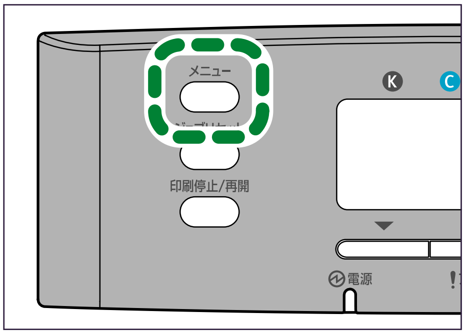
通常の画面に戻ります。

印刷位置を調整する

印刷位置の調整方法について説明します。

トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの増設給紙トレイユニットや両面ユニットを取り付けたときに調整します。

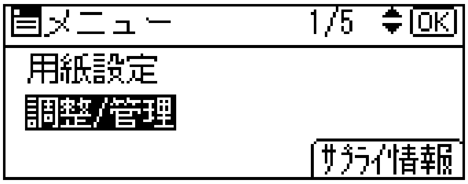
1 操作部の［メニュー］キーを押します。



BPD018D

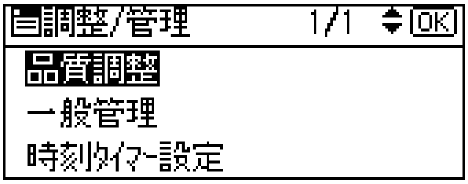
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］選択し、［OK］キーを押します。

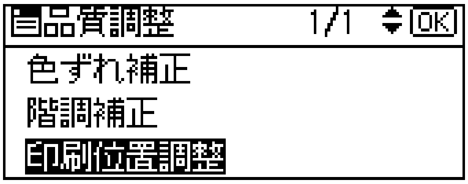


調整 / 管理メニューが表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。



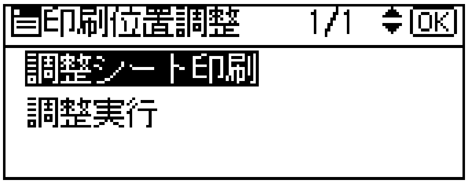
4 ［▼］［▲］キーを押して［印刷位置調整］を選択し、［OK］キーを押します。



印刷位置調整のメニューが表示されます。

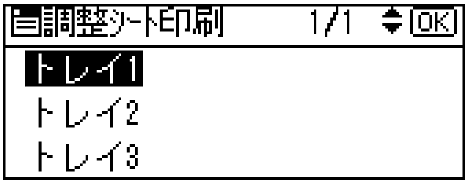
8

5 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。[調整シート印刷] が表示されていることを確認して、[OK] キーを押します。



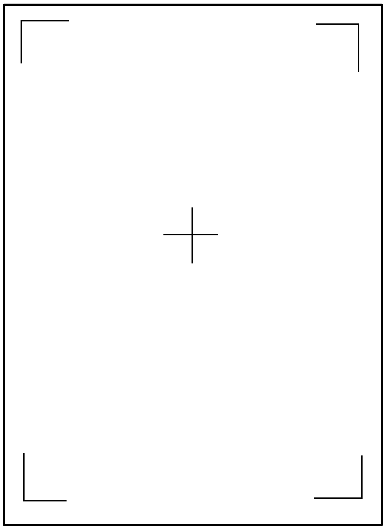
トレイ選択画面が表示されます。

6 [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを選択し、[OK] キーを押します。



調整シートが印刷されます。

7 印刷した調整シートを確認して、実際の印刷位置を調整します。

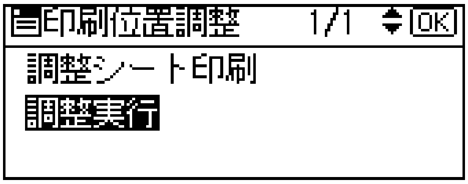


現在の印刷位置が確認できます。

8 [戻る] キーを押します。

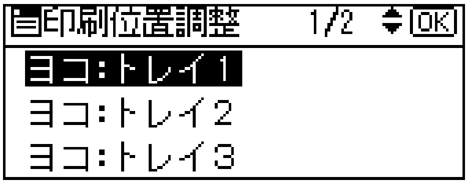
印刷位置調整のメニューに戻ります。

9 [▾][▴]キーを押して[調整実行]を選択し、[OK]キーを押します。



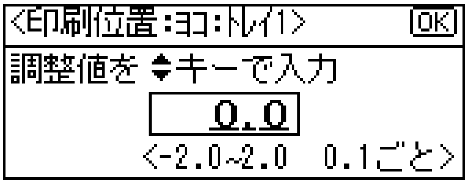
印刷位置調整の選択画面が表示されます。

10 [▾][▴]キーを押して調整するトレイを選択し、[OK]キーを押します。

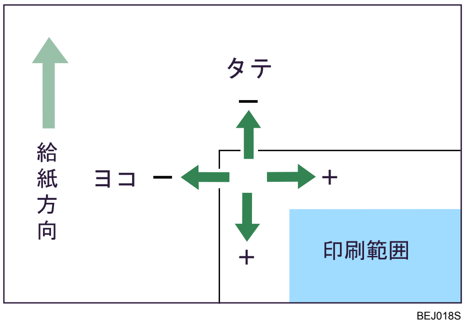


印刷位置の設定画面が表示されます。

11 [▾][▴]キーを押して、数値(単位 mm)を現在の設定から変更します。



数値を大きくすると、印刷範囲を+方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を−方向にずらして印刷します。



[▾][▴]キーを押しつづけると、1mm 単位で設定できます。

12 [OK]キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

設定が確定し、約 2 秒後に印刷位置調整の選択画面に戻ります。

13 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

14 [メニュー]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

9. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

操作部にメッセージが表示されたとき

主なメッセージについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセージにしたがって対処してください。

補足

- お使いの機種によっては、該当しないメッセージがあります。
- 省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- 「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの［エラー表示設定］を［すべて表示］に設定すると、画面に表示されるようになります。

状態表示メッセージ

本機の状態を表示しているメッセージについて説明します。

メッセージ	状態
印刷中です	印刷実行中です。
印刷停止中です	印刷中に［印刷停止 / 再開］キーが押されました。印刷を停止しています。
印刷できます	印刷可能な状態です。
印刷データ待ち	データ待ちの状態です。しばらくお待ちください。
オフライン	印刷を実行するときは、［印刷停止 / 再開］キーを押して、オンライン状態にしてください。
お待ちください	準備中または定着クールダウン中です。 「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
省エネモード	省エネモード中です。
証明書更新中	@Remote 証明書の更新中です。 「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
ジョブリセット中です	印刷ジョブをリセット中です。 「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
設定変更中です	設定変更中です。

メッセージ	状態
調整中です	プロコン中、自動色ズレ補正中です。 「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
停止中ジョブあり	リモートから印刷停止指示がありました。機器内にあるすべての印刷ジョブが一時停止中です。
トナー補給中です	トナー補給中です。 「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。 印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

エラーコードが表示されないメッセージ

エラーコードが表示されないメッセージについて説明します。

エラーコードが表示されないメッセージ（アルファベット順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
: A 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	前カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、給紙トレイを引き出して用紙を取り除いてください。手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイを開けて用紙を取り除いてください。 P.224 「紙づまり（A）が発生したとき」を参照してください。
: B 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部、または排紙部で紙づまりが発生しました。	排紙部から用紙が見えている場合は、上カバーを開けて排紙部から用紙を取り除いてください。 排紙部から用紙が見えない場合は、上カバーを開けて用紙搬送部から用紙を取り除いてください。 P.228 「紙づまり（B）が発生したとき」を参照してください。
: Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。	両面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.237 「紙づまり（Z）が表示された場合」を参照してください。
DHCP サーバーからアドレスが取得できません。（101 ／ 201）	DHCP サーバーでIPアドレスを取得できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv4 アドレスが、重複しています。（102 ／ 202）	ネットワーク内に同じIPv4アドレスを持つ機器が存在します。	ネットワーク管理者に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
IPv6 アドレスが重複しています / リンクローカルアドレス / ステートレスアドレス / 手動設定アドレス （109 ／ 209）	ネットワーク内に同じIPv6 アドレスを持つ機器が存在します。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv6 アドレス、ゲートウェイに不正な値が設定されています。 （110 ／ 210）	IPv6 アドレス、またはゲートウェイアドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	PDF ファイルを作成しなおしてから印刷してください。
ROMアップデートの準備中です。	更新用のファームフェアが検知されました。	しばらくお待ちください。
SDRAM モジュールを認識できません / サービスにご連絡ください	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換するか電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
SD カードからの認証に失敗	拡張 SD カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
SRAM 異常 / SRAM を初期化しました	SRAM に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
USB エラーです / サービスにご連絡ください	USB インターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
WPA認証完了していません。（211）	WPA の認証が未完了です。	ネットワーク管理者に連絡してください。
@Remote 回線異常 / 復旧しない場合はサービスに連絡	@Remote 回線に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
@Remote 回線の接続状態を確認	@Remote 回線の接続状態を確認中です。	しばらくお待ちください。
@Remote 証明書の更新失敗 / サービスにご連絡ください	@Remote 証明書の更新に失敗しました。	電源を入れ直して再度更新を行ってみてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

エラーコードが表示されないメッセージ（50 音順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
イーサネットボードエラーです。	イーサネットボードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
印刷できます / PS3モジュールが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張エミュレーションモジュールに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
印刷できません	セキュリティーの設定で印刷が許可されていないPDF ファイルを、PDF ダイレクトプリントで印刷しようとしています。	印刷しようとしている PDF ファイルを開いて、セキュリティーの設定を解除してください。
印刷できる最大サイズを超えています。ジョブリセットしてください。	指定された用紙サイズが、使用可能な用紙の最大サイズを超えています。	［ジョブリセット］の選択キーを押して印刷を中止してください。
印刷保留中 / 印刷を再開する場合は、PCから指示してください。	試し印刷や機密印刷などの印刷ジョブを保留しています。	保留 / 解除の設定は、Web Image Monitor で行ってください。Web Image Monitor については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。
遠隔診断機器との接続エラー / 管理者にご連絡ください	RCG（Remote Communication Gate）と通信できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
オプション RAM エラーです。	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。SDRAM モジュールの交換については、P.47 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
カバーオープン 白黒反転または矢印の部分を閉めてください。	表示されたカバーが開いています。	表示されたカバーを閉めてください。
カラードラムユニットの交換時期です / カラー感光体を交換してください	カラードラムユニットの交換時期です。	・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 お買い上げの販売店にご連絡ください。カラードラムユニットを交換してください。ドラムユニットの交換については、P.156「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 ・IPSiO SP C721M をお使いの場合 最寄りのサービス実施店にご連絡ください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
給紙トレイに用紙がありません。用紙を補給してください。	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。P.126 「用紙をセットする」を参照してください。
給紙トレイを正しくセットしてください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示された給紙トレイ 1〜3 が、正しくセットされていません。	表示されたトレイが正しくセットされているか確認してください。他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは ［強制印刷］、設定を変更して印刷するときは ［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
給紙トレイを正しくセットするか 機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイがない、または正しくセットされていません。	表示されたトレイがあるか、または正しくセットされているか確認してください。設定を変更して印刷するときは ［設定変更］、データを取り消すときは ［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは ［解除］ の選択キーを押します。
現在の無線LANカードではWPA は動作しません	WPA非対応の無線LANカードを使用しています。	WPA に対応した無線 LAN カードを使用してください。
故障時自動通報 SC：####	故障しているか、故障の可能性があります。	電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。そのときは、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。
このPDFファイルへの印刷権限なし	セキュリティーの設定がされている PDF ファイルを、印刷権限のないユーザーが PDF ダイレクトプリント印刷しようとしています。	印刷しようとしている PDF を開いて、セキュリティーの設定を解除してください。
サーバーと通信できません	サーバーに接続できません。サーバーから応答がありません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
最大サイズオーバーです。 / 強制印刷またはジョブリセットしてください。	印刷できる最大サイズを超えています。	データを取り消すときは ［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは ［強制印刷］ を、それぞれの選択キーを押して実行します。
修理依頼通報 SC:####	故障の可能性があります。電源を入れ直してください。	電源を入れなおしてもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください、その際、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
消耗品の自動発注に失敗	消耗品の自動発注に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名/パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
定着ユニットを正しくセットしてください	定着ユニットが正しくセットされていないか定着ユニットがありません。	サービス実施店に連絡してください。
電源を切り、ドラムユニットを正しくセットしてください。 / イエロー	ドラムユニット　イエローが正しくセットされていません。	・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 ドラムユニット　イエローが正しくセットされているか確認してください。ドラムユニットのセット方法は P.156「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 ・IPSiO SPC721M をお使いの場合 最寄りのサービス実施店へご連絡ください。
電源を切り、ドラムユニットを正しくセットしてください。 / シアン	ドラムユニット　シアンが正しくセットされていません。	・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 ドラムユニット　シアンが正しくセットされているか確認してください。ドラムユニットのセット方法は P.156「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 ・IPSiO SPC721M をお使いの場合 最寄りのサービス実施店へご連絡ください。
電源を切り、ドラムユニットを正しくセットしてください。 / ブラック	ドラムユニット　ブラックが正しくセットされていません。	・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 ドラムユニット　ブラックが正しくセットされているか確認してください。ドラムユニットのセット方法は P.156「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 ・IPSiO SPC721M をお使いの場合 最寄りのサービス実施店へご連絡ください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
電源を切り、ドラムユニットを正しくセットしてください。 / マゼンタ	ドラムユニット　マゼンタが正しくセットされていません。	・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 ドラムユニット　マゼンタが正しくセットされているか確認してください。ドラムユニットのセット方法は P.156「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 ・IPSiO SPC721M をお使いの場合 最寄りのサービス実施店へご連絡ください。
転写ユニットの交換時期です / サービスにご連絡ください。 / ユニットを交換してください	転写ユニットの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。
転写ユニットを正しくセットしてください。	転写ユニットが正しくセットされていないか転写ユニットがありません。	サービス実施店に連絡してください。
トナーがなくなりました / イエロー / トナーを交換してください	イエローのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　イエローを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーがなくなりました / シアン / トナーを交換してください	シアンのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　シアンを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーがなくなりました / ブラック / トナーを交換してください	ブラックのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　ブラックを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーがなくなりました / マゼンタ / トナーを交換してください	マゼンタのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　マゼンタを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナー残りわずか / イエローを用意 / 購入窓口にご連絡ください	イエローのトナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジ　イエローを用意してください。 ・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 お買い上げの販売店へご連絡の上、ご購入ください。 ・IPSiO SP C721M をお使いの場合 最寄りの販売店へご連絡の上、お取り寄せください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トナー残りわずか / シアンを用意 / 購入窓口にご連絡ください	シアンのトナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジ　シアンを用意してください。 ・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 お買い上げの販売店へご連絡の上、ご購入ください。 ・IPSiO SP C721M をお使いの場合 最寄りの販売店へご連絡の上、お取り寄せください。
トナー残りわずか / ブラックを用意 / 購入窓口にご連絡ください	ブラックのトナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジ　ブラックを用意してください。 ・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 お買い上げの販売店へご連絡の上、ご購入ください。 ・IPSiO SP C721M をお使いの場合 最寄りの販売店へご連絡の上、お取り寄せください。
トナー残りわずか / マゼンタを用意 / 購入窓口にご連絡ください	マゼンタのトナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジ　マゼンタを用意してください。 ・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 お買い上げの販売店へご連絡の上、ご購入ください。 ・IPSiO SP C721M をお使いの場合 最寄りの販売店へご連絡の上、お取り寄せください。
トナー補給＜ C ＞ / トナー（K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー）を交換してください。	シアンのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　シアンを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナー補給＜ K ＞ / トナー（K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー）を交換してください。	ブラックのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　ブラックを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナー補給＜ M ＞ / トナー（K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー）を交換してください。	マゼンタのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　マゼンタを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナー補給＜ Y ＞ / トナー（K：ブラック C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー）を交換してください。	イエローのトナーがなくなりました。	トナーカートリッジ　イエローを交換してください。P.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トナーを正しくセットしてください。 / イエロー	イエローのトナーが正しくセットされていません。	トナーカートリッジ　イエローが正しくセットされているか確認してください。トナーカートリッジのセット方法はP.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーを正しくセットしてください。 / シアン	シアンのトナーが正しくセットされていません。	トナーカートリッジ　シアンが正しくセットされているか確認してください。トナーカートリッジのセット方法はP.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーを正しくセットしてください。 / ブラック	ブラックのトナーが正しくセットされていません。	トナーカートリッジ　ブラックが正しくセットされているか確認してください。トナーカートリッジのセット方法はP.150「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トレイ # エラー。機能を解除して強制印刷します。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）に異常が発生しました。	設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ # エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	表示されたトレイ #（トレイの名前）に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
トレイ#に用紙がありません。補給してください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）に用紙がセットされていません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。 他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
トレイ#に用紙を補給するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙を補給して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイ#の設定を変更するか機能解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ#（トレイの名前）の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ#を下記設定に変更してください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ#（トレイの名前）の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
トレイを下記設定に変更するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	自動トレイ選択時に用紙サイズと紙種の一致するトレイがありません。	トレイを表示されたサイズに変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
ネットワークに接続できません / 管理者にご連絡ください	ネットワークに接続できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません / サービスにご連絡ください	ネットワークに接続できません。	サービス実施店に連絡してください。
ネットワークに接続できません / IP アドレスの設定を確認	IPv4アドレスの設定が正しくありません。	IPv4 アドレスの設定を確認してください。 ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークの設定を確認してください。 （103 ／ 203）	IPアドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク（IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）の設定を確認してください。詳細については、P.87 「インターフェース設定」を参照してください。
ハードディスクが故障しました / サービスにご連絡ください	拡張 HDD に異常が発生しました。	拡張 HDD を取り付けし直してください。 それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.54 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
パスワード不一致	暗号化されたPDFファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
パラレル I/F エラーです。	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
非純正トナーがセットされています	リコー純正品以外のトナーがセットされました。	リコー純正品のトナーカートリッジに交換してください。
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの[RAM ディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。もしくは拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.54 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
ファイルシステムフル	PDFダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDFダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの[RAM ディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。
複数のインターフェースで IPv4 アドレスが重複しています。	ネットワーク内の複数の機器が、同一の IPv4 アドレスを使用している。	IPv4 アドレスが重複しないよう設定してください。
ブラックドラムユニットの交換時期 / ブラック感光体を交換してください	ブラックドラムユニットの交換時期です。	・IPSiO SP C721/C720 をお使いの場合 お買い上げの販売店にご連絡ください。ブラックドラムユニットを交換してください。ドラムユニットの交換については、P.156「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 ・IPSiO SP C721M をお使いの場合 最寄りのサービス実施店にご連絡ください。
プリンターフォントエラーです。	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
プロキシの設定を確認。再エラー時： / サービスにご連絡ください	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレス、またはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレス、またはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
本体トレイが満杯になりました。 用紙を取り除いてください。	本体の排紙トレイが満杯になりました。	本体排紙トレイの用紙を取り除いてください。データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。 また、排紙口の検知レバーに触れると、エラーを解除できる場合があります。
無線カードが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張無線 LAN カード、またはワイヤレスインターフェースカードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN カード、またはワイヤレスインターフェースカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
無線カードに接続できません / 主電源を切り、カードを確認	無線 LAN カード、またはワイヤレスインターフェースカードがないか、正しく接続されていません。	本機の電源を切り、無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードが正しくセットされていることを確認してください。
メンテナンスキットの交換時期です / サービスにご連絡ください。	給紙コロ、転写ローラー、定着ユニットの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。
用紙がありません。	選択したトレイに用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.126 「用紙をセットする」を参照してください。
用紙種類／サイズが異なります。 下記設定に変更してください。 用紙サイズ（用紙種類）	自動選択の対象となるトレイ #（トレイの名前）に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定したサイズ・種類の用紙をセットします。 操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
両面ユニットに用紙残り	両面ユニットに用紙が残っています。	両面ユニットカバーを開けて、用紙を取り除いてください。

9

エラーコードが表示されるメッセージ

エラーコードが表示されるメッセージについて説明します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
85：グラフィック	指定されたグラフィックスライブラリがありません。	送信データが正しいか確認してください。
86：パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトでご利用の場合などに、制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件の「国別指定」の設定値、またはその他の設定値を、設定範囲に収まる値に設定し直してください。
90：メディアフル	拡張 HDD の容量が不足しています。	拡張HDDに登録されている不要なデータを削除してください。
92：メモリーオーバー	イメージ／フォームオーバーレイのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
93：メモリーオーバー	外字またはフォントなどを登録するメモリー領域が足りません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
96：文字セットエラー	存在しない文字の印字要求がありました。	文字コードを正しくセットしてください。
96：セレクトエラー	指定されたフォントを選択できませんでした。	存在するフォントを選択するようにパラメーターを修正してください。
97：アロケーションエラー	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
98：アクセスエラー	拡張 HDD に正常にアクセスできません。	拡張 HDD を正しく取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.54「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
99: ワーニング	RTIFF データの処理中に警告レベルのエラーが発生しました。	詳しくは、『RTIFF 編』を参照してください。
99：データエラー	RTIFF のデータ処理中に致命的なエラーが発生しました。	詳しくは、『RTIFF 編』を参照してください。
9B：認証不適合	認証が不適合なユーザーが、プログラムの登録、または給紙トレイの情報登録をしようとしました。	ユーザーの権限を確認してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起こりました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：文書数エラー	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：ハードディスクフル	試し印刷、機密印刷で拡張 HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：ハードディスクフル	拡張 HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォーム、またはフォントを削除してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
AD：蓄積エラー	拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.54 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE：ページ数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AF：登録数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AG：ハードディスクフル	イメージオーバーレイのフォーム登録で拡張 HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH：登録エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
AI：用紙サイズエラー	給紙できないサイズの印刷が指定されたため、ジョブリセットされました。	給紙可能な用紙サイズを指定してください。
B6：ユーザーの自動登録に失敗	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows 認証時に認証情報を機器のアドレス帳に自動登録できません。	管理者に連絡してください。
B7：登録済ユーザーと情報が重複	LDAP や RDH 認証で、異なるサーバーに別の ID で同じ名前が登録されていて、ドメイン（サーバー）の切り替えによるなどで、名前（アカウント名）の重複が発生しました。	管理者に連絡してください。
B8：サーバー応答なし	LDAP 認証、Windows 認証をするときにサーバーへの認証問い合わせでタイムアウトが発生しました。	認証問い合わせ先のサーバーの状態を確認してください。
B9：他機能でアドレス帳使用中	他の機能でアドレス帳を使用中の状態が続いており、認証問合せができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
BA：利用権限がありません	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
BF：両面エラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。 用紙については、P.117「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
BI：紙種名称エラー	指定された紙種名称が機器内に設定されていません。	本機の電源を入れなおすか、リセットしてください。
BQ：伸張エラー	圧縮データが破損しています。	PC とプリンターが正常に通信できているか確認してください。 圧縮データ作成ツールが正常に動作を完了しているか確認してください。
C1：コマンドエラー	無効なコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C2：パラメーター数エラー	パラメーターの数が不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C3：パラメータ範囲エラー	パラメーターの範囲が不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C6：ポジションエラー	印刷位置が不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C7：ポリゴンサイズエラー	ポリゴンバッファが不足しています。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。

エラーメッセージ	原因	対処方法
C8：フォントキャッシュエラー	フォントダウンロード用バッファサイズが不足しています。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
C9：パターンキャッシュエラー	画像のテスクチャパターン用バッファサイズが不足しています。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
CA: 原稿サイズ判定エラー	原稿サイズ判定用バッファがオーバーフローし、後続データ中に、オーバーフローまでに判定した原稿サイズを超える領域の描画があります。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
D0：応答エラー	応答コマンド実行中に、次の応答コマンドの実行要求がありました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D1：コマンドエラー	無効なデバイスコントロールコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D2：無効パラメーターエラー	デバイスコントロールコマンドのパラメーターの中に無効な 1 バイトを受信しました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D3：パラメータ範囲エラー	デバイスコントロールコマンドのパラメーターが有効範囲を超えています。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D4：パラメーター数エラー	デバイスコントロールコマンドのパラメーター数が不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DC：フォントセレクトエラー	指定したフォントをセレクトできません。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。

エラーメッセージ	原因	対処方法
DD：フォントエラー	指定したフォントがフォントテーブルにありません。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DE：パラメータ範囲エラー	文字サイズが不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れ直してください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DF：ワークメモリーエラー	シェーディング実行のための領域が不足しています。	データの量を減らしてください。
P1：コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 ・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 ・機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 ・プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールを交換してください。詳しくは、P.47「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

補足

- エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

ブザー音が鳴ったとき

本機は、機器の状況や原稿の置き忘れなどをブザー音でお知らせします。それぞれのブザー音について説明します。

ブザー音のパターン	意味	状態
" ピーピー "	準備完了音	電源を入れ、使用可能な状態になったことをお知らせします。
" ピッ "	入力完了音	操作部で正常なキー操作をしたときに鳴ります。
" ピッピー "	入力無効音	操作部で無効なキー操作をしたときに鳴ります。
" ピーピーピーピーピー " " ピーピーピーピーピー " " ピーピーピーピーピー " " ピーピーピーピーピー "	弱注意音 (同じパターンを 4 回繰り返します)	用紙切れなどで、プリントジョブが完了できないときに鳴ります。
" ピピピピピ " " ピピピピピ " " ピピピピピ " " ピピピピピ " " ピピピピピ "	強注意音 (同じパターンを 5 回繰り返します)	紙づまりやトナー補給など、お客様による対処が必要となった場合にこの音が鳴ります。

補足

- 鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給をするときに、前カバーなどの開閉を続けて行うと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続けることがあります。
- ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定について、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。

9

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「I On」側にしてください。
[印刷停止 / 再開] キーが点灯していますか？	[印刷停止 / 再開] キーを押して、ランプを消灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、操作部のメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.203 「エラーコードが表示されるメッセージ」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイ、増設トレイユニットに用紙をセットしてください。 詳しくは、P.126 「用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 テスト印刷の方法については、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクターに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.246 「消耗品・メンテナンスパーツ一覧」を参照してください。
インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れましたか？	本体の電源を入れた後にインターフェースケーブルを接続すると、正しく認識されません。インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れてください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 ・パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は P.212 「パソコンとケーブルで直接接続しているとき」を参照してください。 ・パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。

確認すること	原因・対処方法・参照先
拡張無線LANボードを使用している場合、電波状態は良好ですか？	♦ **アドホックモード** 電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。 ♦ **インフラストラクチャーモード** 操作部の［調整 / 管理］メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。
ワイヤレスインターフェース使用のとき、接続状態は良好ですか？	次のいずれかを実行してください。 ・ワイヤレスインターフェースボード、Bluetooth アダプターが正しく取り付けられているか確認します。 ・パソコンと本機の間に障害物がある場合は取り除きます。 ・パソコンを移動します。 ・本機を移動します。

それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。
印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

- パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1 または LPT2 に設定します。
- USB インターフェースで接続しているときは、USB00（n）に設定します。
  ※（n）はプリンターの接続台数によって異なります。

■Windows 2000 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows Vista、Windows Server 2008 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。
2. ［ハードウェアとサウンド］から［プリンタ］をクリックします。
3. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されたメニューから［プロパティ］をクリックします。
4. ［ポート］タブをクリックします。
5. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきは反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.116「用紙に関する注意」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	用紙の表 / 裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の裏面が汚れる	A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。 また、アプリケーションによっては、解像度を下げて印刷するものがあります。アプケーションの設定で解像度を上げて印刷してください。

印刷が不鮮明なとき

状態	原因・対処方法・参照先
縦方向に白いスジが入る	LED ヘッドが汚れています。LED レンズクリーナまたはやわらかいティッシュペーパーで拭いてください。
縦方向に白いスジが入る	トナーが残り少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
縦方向に白いスジが入る	ドラムユニットの遮光フィルムが汚れています。LED レンズクリーナまたはやわらかいティッシュペーパーで拭いてください。
縦方向にかすれる	異物がつまっています。ドラムユニットを交換してください。
縦方向にかすれる	LED ヘッドが汚れています。LED レンズクリーナまたはやわらかいティッシュペーパーで拭いてください。
縦方向にかすれる	トナーが残り少なくなっている、またはトナーに偏りがある可能性があります。トナーカートリッジを交換するか、ドラムユニットを取り出して左右に数回軽く振ってください。
縦方向にかすれる	用紙がプリンターに適していません。推奨紙を使用してください。
印刷が薄い	トナーカートリッジが正しくセットされていません。トナーカートリッジを取り付け直してください。

状態	原因・対処方法・参照先
印刷が薄い	トナーが残り少なくなっている、またはトナーに偏りがある可能性があります。トナーカートリッジを交換するか、ドラムユニットを取り出して左右に数回軽く振ってください。
印刷が薄い	用紙が湿気を含んでいます。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
印刷が薄い	用紙がプリンターに適していません。推奨紙を使用してください。
印刷が薄い	用紙がプリンターに適していません。用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の［メニュー］キーを押し、[用紙設定]→[用紙種類設定：(ご使用のトレイ名)］から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の［メニュー]→[調整 / 管理]→で各用紙の厚さを設定し直してください。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。 参照 ・『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」
部分的にかすれる。　ベタを印刷すると白い点や線が現れる。	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
縦方向にスジが入る	ドラムユニットに傷がついています。ドラムユニットを交換してください。
縦方向にスジが入る	トナーが残り少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
横方向にスジや点が周期的に入る	約 94 ㎜周期の場合は、ドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。やわらかいティッシュペーパーで軽くふきとってください。傷がついていたら、ドラムユニットを交換してください。
横方向にスジや点が周期的に入る	約 42 ㎜周期の場合は、イメージドラムカートリッジにごみが混入しています。上カバーの開閉を行い、イニシャル動作をしてください。
横方向にスジや点が周期的に入る	約 87 ㎜周期の場合は、定着ユニットに傷がついています。定着ユニットを交換してください。サービス実施店へご連絡ください。
横方向にスジや点が周期的に入る	ドラムユニットが光にさらされました。ドラムユニットをプリンター内部に戻し、数時間プリンターを使用しないでください。それでも直らない場合はドラムユニットを交換してください。
用紙の端が汚れる	用紙の厚さの設定が不適切です。用紙種類で一つ厚い紙を設定してください。レターヘッド紙、ラベル紙、コート紙、封筒の場合は、操作部の［メニュー]→[調整 / 管理］で各用紙の厚さを設定する際に、1 つ厚い紙の値を設定してください。

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の端が汚れる	定着ユニット部につまった用紙を取り除いた後は、定着ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあります。未定着トナーを清掃するため、白紙等を数回印刷してください。
白無地の部分が薄く汚れる	用紙が静電気を帯びています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
白無地の部分が薄く汚れる	厚い用紙を使用しています。より薄手の紙を使用してください。
白無地の部分が薄く汚れる	トナーが残り少なくなっています。トナーを交換してください。
周辺の文字がにじむ	LED ヘッドが汚れています。LED レンズクリーナまたはやわらかいティッシュペーパーで拭いてください。
周辺の文字がにじむ	上カバーがしっかりと閉じられていません。上カバーの中央部分をしっかり押し込むようにして上カバーを閉めてください。
はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。こすると文字の周辺が汚れる。	はがき、封筒に印刷するとトナーが全体的に付着（かぶり）することがあります。プリンターの故障ではありません。
はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。こすると文字の周辺が汚れる。	コート紙に印刷するとトナーが全体的に付着（かぶり）することがあります。コート紙はできるだけ使用しないでください。
こするとトナーが取れる	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の [メニュー] キーを押し、[用紙設定]→[用紙種類設定：（ご使用のトレイ名）]→から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の [メニュー]→[調整 / 管理]→で各用紙の厚さを設定し直してください。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。
光沢にムラが出る	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の [メニュー] キーを押し、[用紙設定]→[用紙種類設定：（ご使用のトレイ名）]→から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の [メニュー]→[調整 / 管理]→で各用紙の厚さを設定し直してください。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。
思った色合いで印刷されない	トナーが残り少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
思った色合いで印刷されない	カラーバランスが取れていません。操作パネルでカラー階調補正を実行してください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
思った色合いで印刷されない	色ずれが起こっています。上カバーの中央部分をしっかり押し込むようにして上カバーを閉めてください。またはプリンターの操作パネルで色ずれ補正調整を実行してください。 詳しくは、P.177 「色ずれを補正する」を参照してください。

用紙送りがおかしい

状態	原因・対処方法・参照先
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	プリンターが傾いています。安定した水平な場所に設置してください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	用紙が薄すぎるか厚すぎます。プリンターに適した用紙を使用してください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	用紙に折り目やシワ、反りがあります。プリンターに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	裏面が印刷された用紙を使用しています。一度印刷した用紙は、本体トレイ、増設トレイからは印刷できません。手差しトレイから印刷してください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	用紙がそろっていません。用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	トレイに用紙が入ったまま継ぎ足していませんか？用紙を継ぎ足してセットされると、継ぎ足し部分で紙づまりになったり、複数の用紙が重なって送られたりすることがあります。継ぎ足す場合は、セットしてある用紙と合わせて、バラバラとさばいてからセットしてください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	紙がまっすぐにセットされていません。本体トレイ、増設トレイの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。手差しトレイの場合は、手差しトレイガイドを用紙に合わせてください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	はがきや封筒のセット方向が間違っています。正しくセットしてください。
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。	連量 121～172kg の用紙を本体トレイ、増設トレイにセットしていませんか？手差しトレイにセットし、後ろトレイから排出してください。
紙づまりがよく起きる。	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P.223 「用紙がつまったとき」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
紙づまりがよく起きる。	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P.126「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイにセットしている用紙サイズ・方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.134「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
紙づまりがよく起きる。	給紙トレイや増設トレイ、手差トレイの用紙ガイドがきちんとセットされているか確認してください。 給紙コロが汚れていると用紙がつまりやすくなります。給紙コロを清掃してみてください。詳しくは、P.172「給紙コロを清掃する」を参照してください。 それでも紙づまりが直らない場合、用紙の裁断に原因がある場合があります。用紙の裏表または前後を変えてみてください。詳しくは、P.117「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
複数枚同時に引き込まれる。	用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。また、用紙の種類ごとの給紙可能トレイや注意事項を確認してください。詳しくは、P.117「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
複数枚同時に引き込まれる。	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してみてください。詳しくは、P.170「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。
用紙が送られない	プリンタードライバーの給紙トレイの選択が間違っています。用紙をセットしてある給紙トレイを選択してください。
つまった用紙を取り除いても復旧しない	他の場所に用紙がつまっている可能性があります。前カバーおよび上カバーを開けて、本体内部に用紙が残っていないかを確認し、カバーをしっかり閉めてください。
用紙が丸まってしまう。シワが出る	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
用紙が丸まってしまう。シワが出る	薄い用紙を使用しています。用紙種類で1つ薄い紙を選択してください。レターヘッド紙、ラベル紙、コート紙、封筒の場合は、操作部の［メニュー］→［調整 / 管理］で各用紙の厚さを設定する際に、1つ薄い紙の値を設定してください。
用紙が印字面側に丸まってしまう	ベタ面や文字量の占める割合が多い印刷データです。プリンタードライバーの［印刷品位］で［トナーセーブ］を選択してください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
定着ユニットのローラーへ紙が巻きつく	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の［メニュー］キーを押し、[用紙設定]→[用紙種類設定：（ご使用のトレイ名）]→から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の［メニュー]→[調整 / 管理]→で各用紙の厚さを設定し直してください。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。
定着ユニットのローラーへ紙が巻きつく	薄い紙を使用しています。より厚手の用紙を使用してください。
定着ユニットのローラーへ紙が巻きつく	用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、操作部のエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。また、カバーを閉め忘れないように注意してください。 詳しくは、P.223 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	［用紙設定］メニューの［自動トレイ選択］で［対象にしない］を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P.126 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイにセットしている用紙サイズ・方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.134 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているか確認してください。それでも異常音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。
印刷が途中で止まることがある	高温環境または一度に大量の枚数を印刷する場合、印刷が 20 分以上停止することがあります。一度に印刷する枚数を 300 枚以下にして印刷するようにしてください。
印刷が途中で止まることがある	印刷する用紙の幅が 210mm 以下の用紙を 30 枚以上連続で印刷すると、途中で 40 秒程度印刷が止まることがあります。異常ではありませんので、そのままお待ちください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

ドライバーの設定が必要なとき

状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の［印刷品質-ユーザ設定］ダイアログの［画質調整］タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。 エミュレーションを呼び出すには、操作部の［メニュー］キーを押し、［エミュレーション呼び出し］を選択します。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の［印刷方向］の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない。	印刷条件の［印刷位置］の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部から［システム設定］メニューの［RAM ディスク］に 2MB 以上の値を設定してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	SDRAM モジュールを増設して［システム設定］メニューの［RAM ディスク］に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、［RAM ディスク］の設定値が 0MB になります。この場合は、［RAM ディスク］の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、［PDF 設定］メニュー、または Web ブラウザーで、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDFダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	PDF ファイルのセキュリティーの設定で、印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。
PDFダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDFダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。なお、［システム設定］メニューの［補助用紙サイズ］を［自動］に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Webブラウザーで本機にアクセスして表示されるWeb Image Monitorに管理者モードでログインし、［通知］内の以下の設定を確認してください。 ・本機のメールアドレス ・通知先グループ ・項目ごとの通知先 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Webブラウザーで本機にアクセスして表示されるWeb Image Monitorに管理者モードでログインし、［メール］内の SMTP サーバーの設定を確認してください。

状態	原因・対処方法・参照先
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切ると、メールは送られてきません。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitor の［ネットワーク］内の［システムログ］でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバーのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitor の［通知］で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。 ［通知］内の［項目ごとの通知先］の［編集］ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、［通知する時］を［発生・解除］に設定する必要があります。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。
大量連続印刷中に［オマチクダサイ］と表示され印刷が途中で止まってしまった	大量連続印刷を行うと、機器内部の温度が上昇し、冷却のために印刷が一時停止することがあります。 連続印刷を行う場合は、印刷枚数を 300 枚以下に設定することをおすすめします。
Bluetooth を使用した印刷が遅い	次のことを行なってみてください。 ・IEEE 802.11a/b/g（無線 LAN）機器や他の Bluetooth 機器が動作していないか確認してください。IEEE 802.11a/b/g（無線 LAN）機器と干渉する場合があります。干渉した場合、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。 ・障害物などで通信ができていない可能性があります。本機、またはパソコンを移動させてください。Bluetooth 接続の場合、送信速度はあまり速くありません。 ・送信する印刷ジョブを減らしてください。

それでも思いどおりに動作しないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

9

10. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除き方法について説明します。

用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

★重要

- 用紙を取り除くときは電源を切らないでください。電源を切ると設定した機能や数値が取り消されます。
- 用紙はやぶれないように確実に取り除いてください。本体内部に紙片が残ると、再び用紙がつまったり、故障の原因になります。
- 何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
    - 用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
    - 給紙トレイの用紙ガイドの位置がずれている。
    - フリクションパッドや給紙コロが汚れている。
- つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- 上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。

紙づまり（A）が発生したとき

「A　白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

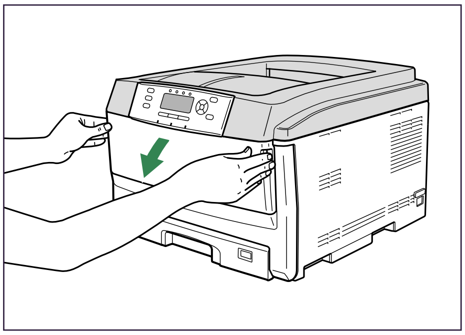
重要

・給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、怪我の原因になります。
・つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性がありますので、ゆっくり引き抜いてください。

■用紙の先端が見える場合

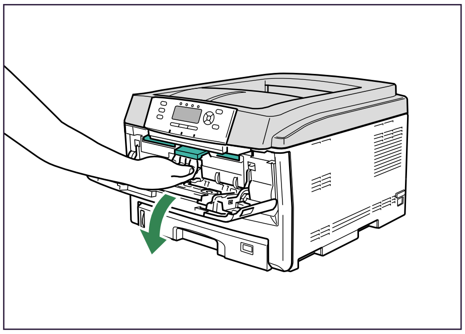
前カバーを開け、用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

1 手差しトレイカバーを開けます。



BPD146S

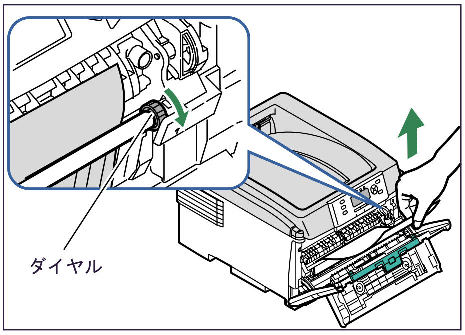
2 前カバーレバーを手前に引き、前カバーを開けます。



BPD147S

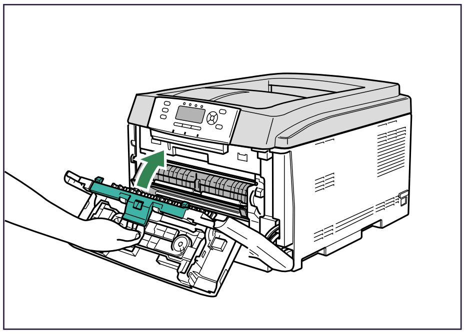
10

3 ダイヤルを矢印の方向に回して、つまっている用紙をゆっくりと引き出します。



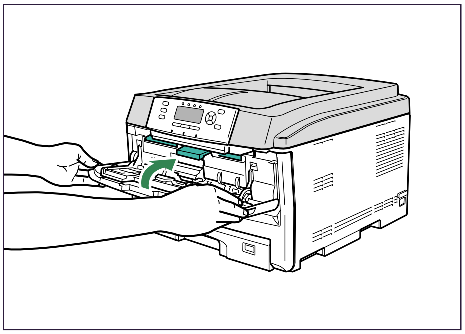
BPD097D

4 前カバーを閉めます。



BPD148S

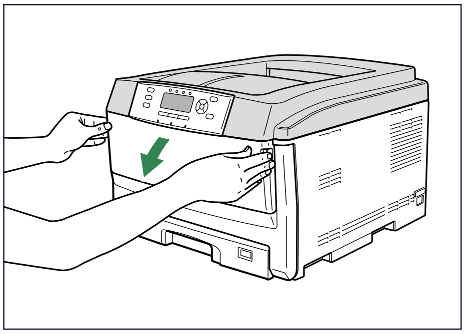
5 手差しトレイカバーを閉めます。



BPD149S

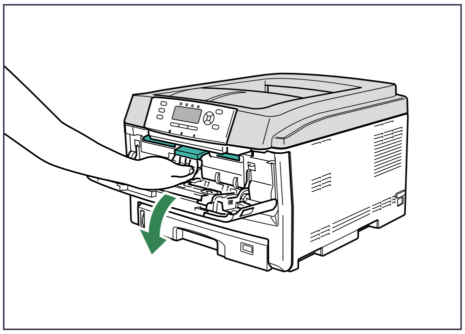
■用紙の先端が見えない場合

1 手差しトレイカバーを開けます。



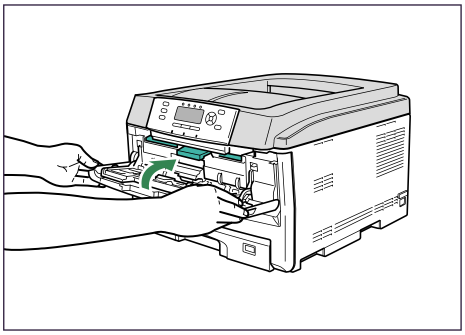
BPD146S

2 前カバーレバーを手前に引き、前カバーを開けます。



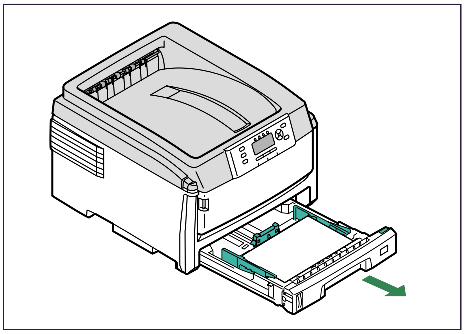
BPD147S

3 用紙の先端が見えないときは前カバー、手差しトレイカバーを閉めます。



BPD149S

4 給紙トレイを引き抜きます。

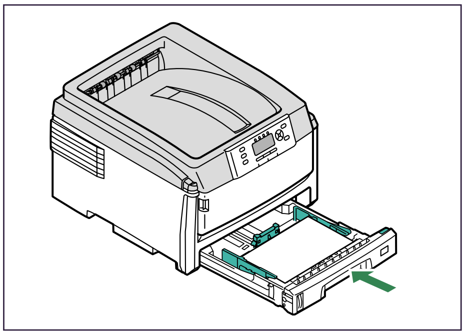


BPD098S

5 本体の給紙部につまっている用紙をゆっくりと引き抜きます。

つまった用紙が見当たらないときは、給紙トレイに用紙が落ちていることもあります。

6 給紙トレイを本体にゆっくりとセットします。



BPD078S

7 上カバーを一度開け、閉めます。

紙づまり（B）が発生したとき

「B　白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、本体内部または排紙部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

上カバーを開けて本体内部の用紙を取り除いてください。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットを取り外す際は、上カバーを開けてから 1 時間以上放置し、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

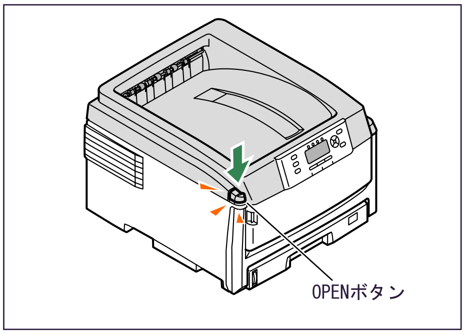
重要

- つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性があります。
- 手差しトレイから印刷しているときに「B　白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」が表示されたときは、手差しトレイにセットしてある用紙を取り除いて、手差しトレイを閉めてから前カバーを開閉させてください。
- ドラムユニットは非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- ドラムユニットは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。
- ドラムユニットを取り出す際は、トナーカートリッジの緑色のレバーを解除しないでください。

排紙口から用紙が見える場合

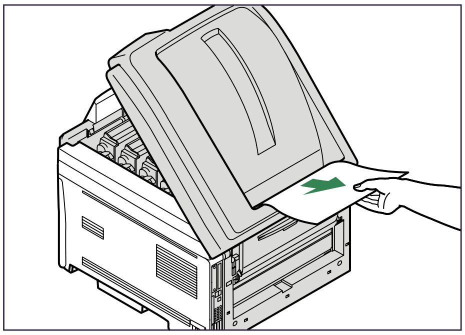
■本体トレイ排紙の場合

1 OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。



BPD034D

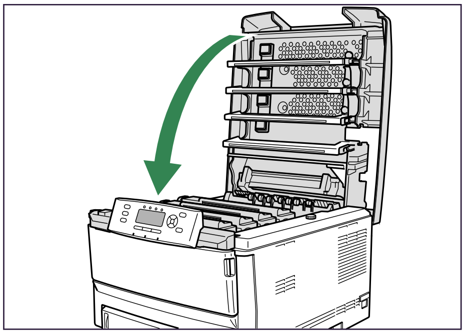
2 本体トレイ排紙口からつまった用紙をゆっくり引き出します。



BPD107S

用紙は無理に引き抜かないでください。

3 上カバーを閉じます。

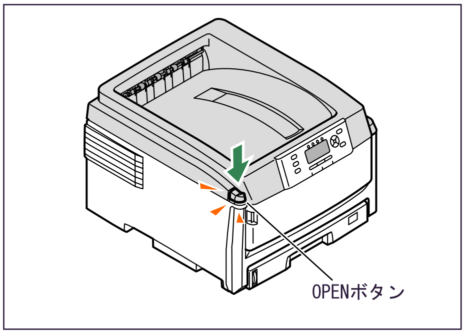


BPD049S

10

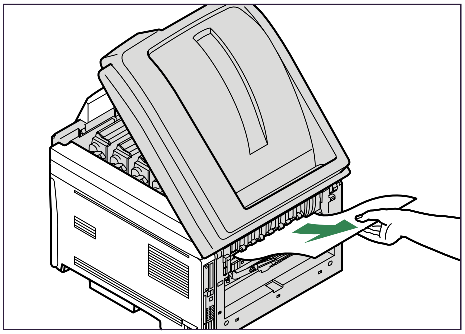
■後ろトレイ排紙の場合

1. OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。



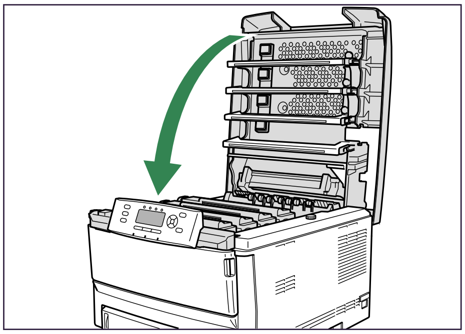
BPD034D

2. 本体背面の後ろトレイ排紙口から、つまった用紙をゆっくり引き出します。



BPD108S

3. 上カバーを閉じます。



BPD049S

排紙口から用紙が見えない場合は、「排紙口から用紙が見えない場合」を参照してください。

補足

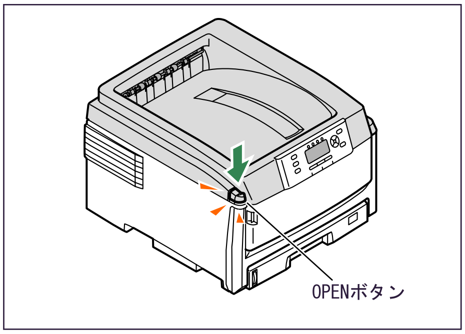
- 定着ユニット内部のつまった用紙を取り除いた後は、定着ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、システム設定リストの印刷を数回行ってください。
- システム設定リストの印刷については、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- P.231 「排紙口から用紙が見えない場合」

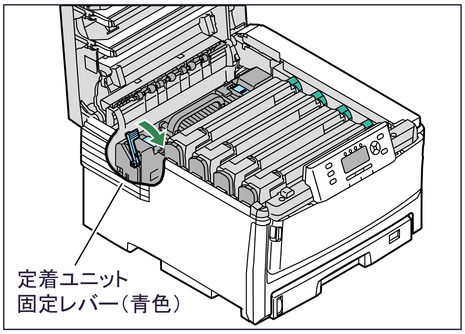
排紙口から用紙が見えない場合

1 OPEN ボタンを押し、上カバーを開けます。



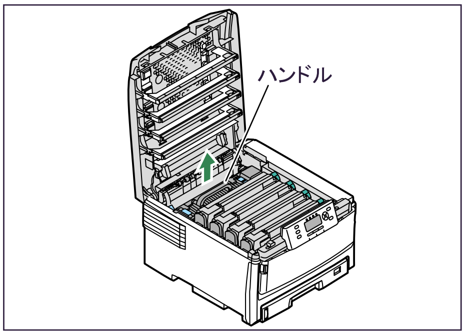
BPD034D

2 定着ユニット固定レバーを矢印の方向に倒します。



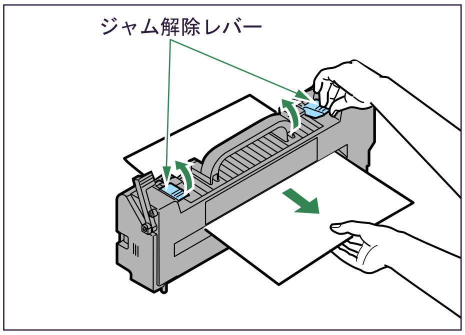
BPD099D

3 ハンドルを持って定着ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。



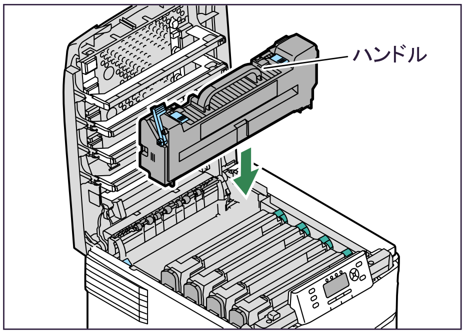
BPD100D

4 定着ユニットのジャム解除レバー（2ヶ所）を引き上げ、つまった用紙をゆっくりと矢印の方向へ引き出します。



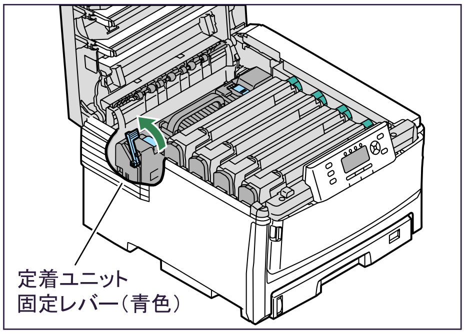
BPD150D

5 ハンドルを持ち、定着ユニットを本機の中へ静かに戻します。



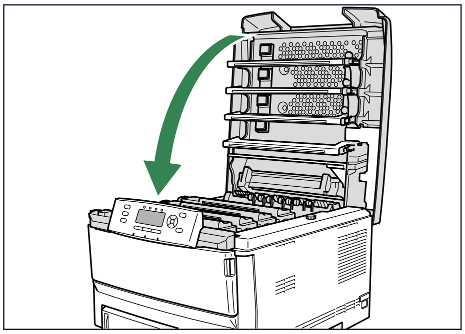
BPD101D

6 定着ユニット固定レバーを矢印の方向に倒し、固定します。



BPD102D

7 上カバーを閉じます。

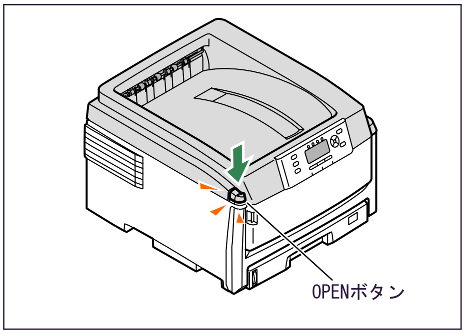


BPD049S

■つまった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合

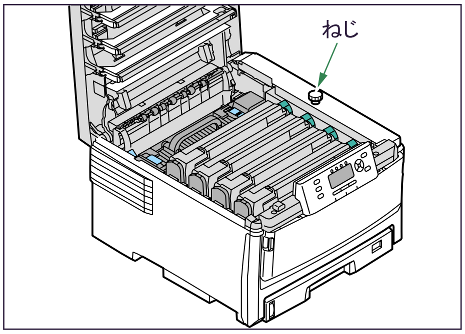
つまった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、以下の手順で他の場所に用紙が残っていないか確認し、残っている場合は取り除きます。

1 OPEN ボタンを押し、上カバーを開けます。



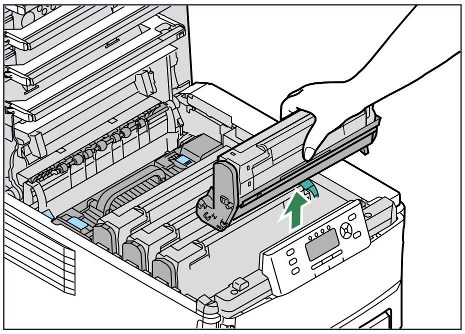
BPD034D

2 コインねじに触れて静電気を逃がします。



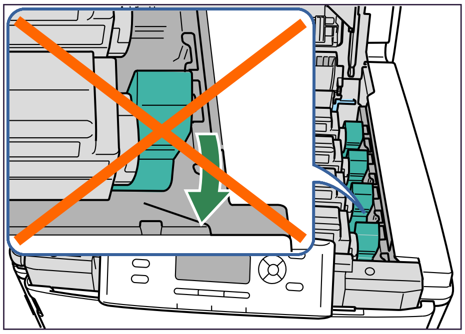
BPD103D

3 ドラムユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。



BPD092S

ドラムユニットを取り出す際は、トナーカートリッジの緑色のレバーを解除しないでください。

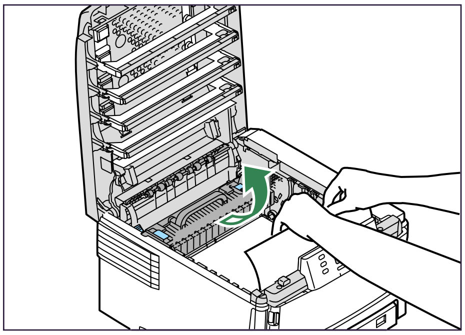


BPD177S

4 取り出したドラムユニットには新聞紙などをかぶせ、光を遮ります。

■ 用紙先端が見えている場合

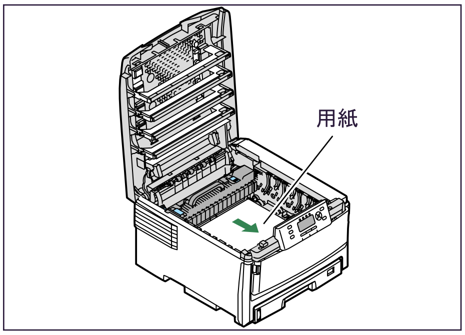
1 プリンター内部側へゆっくりと引き出します。



BPD104S

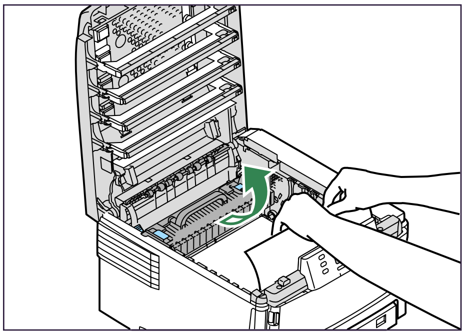
■ 用紙の先端も後端も見えない場合

1 つまっている用紙を矢印の方向にずらします。



BPD105D

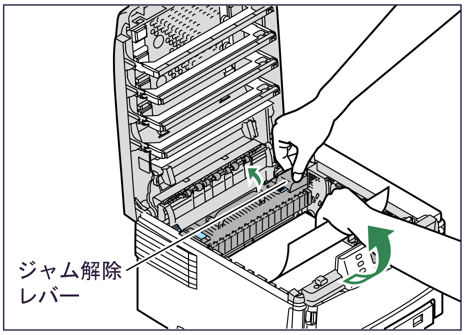
2 プリンター内部側へゆっくりと引き出します。



BPD104S

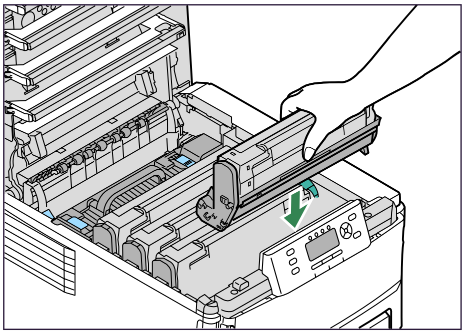
■ **用紙の後端が見えている場合**

1 定着ユニットのジャム解除レバー（2ヵ所）を矢印の方向に引き上げ、つまっている用紙をゆっくりと引き出します。



BPD106D

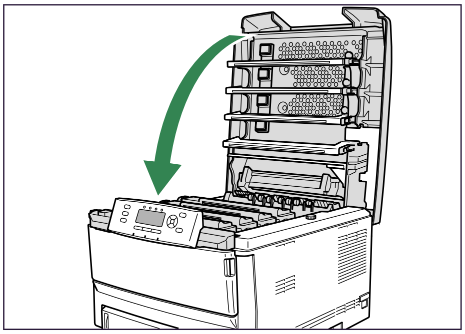
5 ドラムユニットを戻します。



BPD094S

6 上カバーを閉じます。

上カバーを閉じる際は、カバー中央の凹凸部を押してください。



BPD049S

紙づまり（Z）が表示された場合

「✂Z　両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。」は、両面ユニットの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

⚠注意

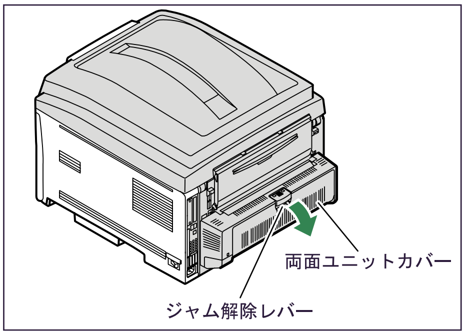


・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

★重要

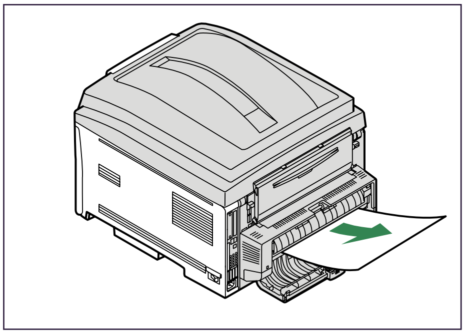
- つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性がありますので、ゆっくり引き抜いてください。
- 両面ユニットに紙づまりが発生し、「✂Z　両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください」が表示された場合を除いて、本体に電源が入った状態のまま両面ユニットを取り外さないでください。
- A5▱の用紙については、両面ユニットを引き出しても用紙が取り除けないことがあります。この場合は反対側の給紙トレイ 1 を引き抜いて、用紙を取り除いてください。

1 **両面ユニット部のジャム解除レバーを押して、両面ユニットカバーを開けます。**



BPD109D

2 **両面ユニットカバーの内部につまっている用紙を取り除きます。**

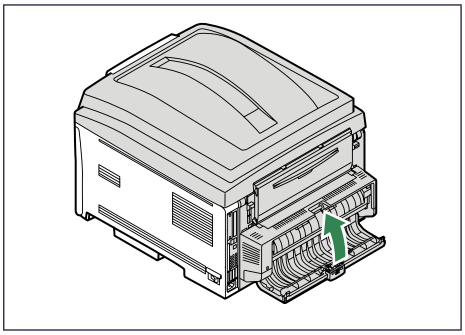


BPD110S

用紙が見えない場合は、一度両面ユニットカバーを閉めてください。用紙が自動的に排出されます。

3 両面ユニットカバーを閉めます。

エラーメッセージが消えます。エラーメッセージが消えない場合は両面ユニットを引き出して用紙を取り除いてください。



BPD111S

11. 付録

本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

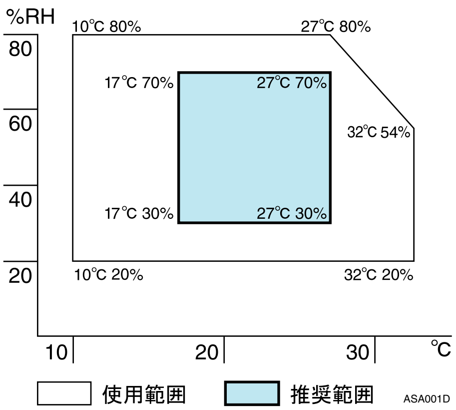
保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や吸気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで増設給紙トレイユニットを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 本機は、月間印刷ページ数が 50,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 600,000 ページを超えたりすると、想定された年数（5 年）より使用年数が短くなる場合があります。
- 給紙ローラー、パッド、定着ユニット、転写ユニットはサービス交換品です。各部品の寿命の目安は、給紙ローラー／パット（ともに 120,000 枚）、定着ユニット（約 100,000 枚：A4 横サイズ片面印刷時）、転写ユニット（約 80,000 枚：A4 横サイズ片面印刷時）です。

保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

補足

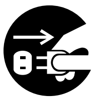
- 保守契約の内容により、定期点検はオプションとなります。

移動

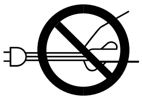
⚠注意



- プリンター本体は約 35kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の中央にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

近くに移動する

★重要

- 移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
- 増設トレイユニットを取り付けているときは、本機と増設トレイユニットは固定されていないので別々に移動してください。また、本機を持ち上げるとき、増設トレイユニットから確実に離れていることを確認してください。

11

1 **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

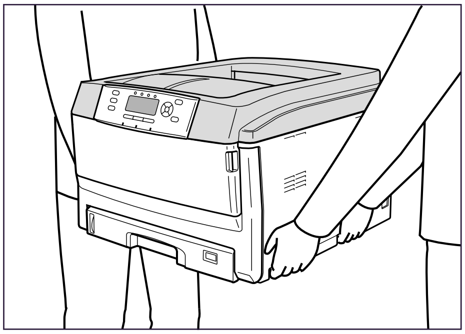
2 **インターフェースケーブルを取り外します。**

3 **外部オプションを取り付けている場合はすべて取り外します。**

両面ユニットを取り付けているときは、両面ユニットを引き出します。

4 **手差しトレイ、上カバー、前カバーがきちんと閉まっていることを確認します。**

5 取っ手を 2 人以上で持ち、本機を水平に保ち静かに移動します。


BPD112S

補足

・移動の際は、トナーがこぼれないように、できるだけ水平を保ってください。

プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

重要

・ケーブル類はすべて取り外します。
・精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 インターフェースケーブルを取り外します。

3 用紙カセットに用紙が入っている場合は、用紙を取り除きます。

4 上カバーを開け、ドラムユニット（4 個）を取り出し、新聞紙を敷いた平らな場所に置きます。

5 ドラムユニットとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めます。

ドラムユニットの両サイドを横一直線に 2ヵ所止めてください。

6 ドラムユニットをプリンターにセットします。

ドラムユニットのラベルの色とプリンターのラベルの色が合っていることを確認します。

7 上カバーを閉じます。

8 購入時の箱に入れて輸送してください。

参照

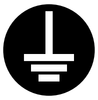
・P.156 「ドラムユニットを交換する」

11

アースについて

アースについて説明します。

⚠警告

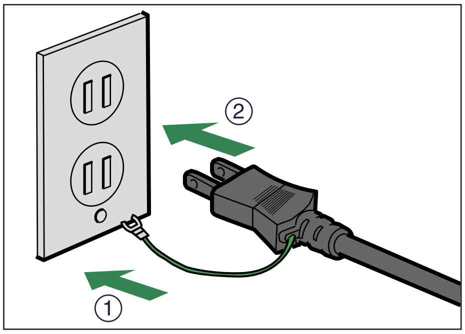


・アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
・コンセントのアース端子
・接地工事（D 種）を行っているアース線

1 本体の電源スイッチが「Off」になっていることを確認します。

2 アース線を接続し (①)、次に電源プラグをコンセントに差し込みます (②)。



BPD126S

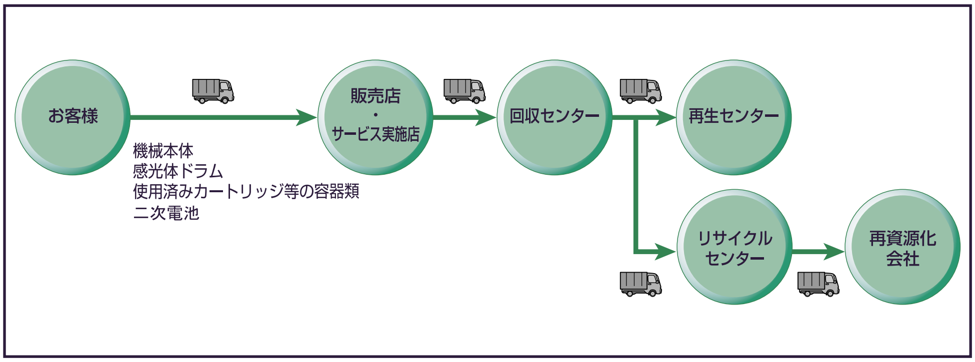
廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。
相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。
個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。
本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)
リコーの環境保全活動にご協力くださいますようお願いいたします。

♦ 使用済み製品の回収の流れ



BAY077D

♦ 使用済みカートリッジの回収について

弊社では、環境保全を優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的におこなっております。複数の回収方法を用意しておりますので、回収にご協力ください。
なお回収方法の詳細は、下記のホームページをご覧ください。
http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/index.html

♦ 物質エミッションに関する基準について

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用推奨しております IPSiO SP トナーブラック C710 を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 :JBMS-66 に基づき試験を実施しました。)

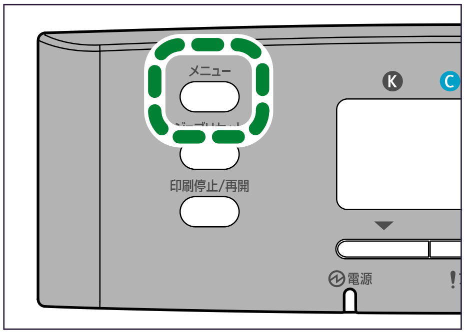
♦ 二次電池について

本機は二次電池を使用しています。二次電池は機械本体と一緒に回収しています。

カウンターの確認方法について（IPSiO SP C721M）

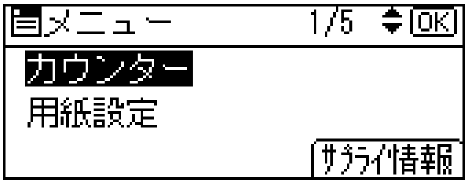
IPSiO SP C721M をお使いの場合に、フルカラー／モノカラーそれぞれのカウンター数値を確認することができます。カウンターの確認方法は以下の手順のとおりに行います。

1 ［メニュー］キーを押します。

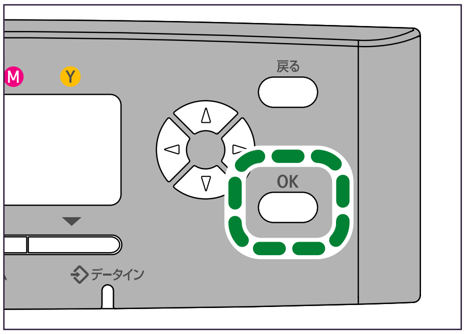


BPD018D

2 ［カウンター］が選択されていることを確認します。

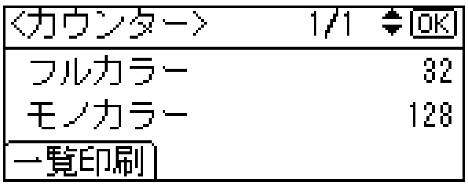


3 ［OK］キーを押します。



BPD175D

画面にフルカラー／モノカラーのカウント数が表示されます。



11

消耗品・メンテナンスパーツ一覧

トナーカートリッジ（IPSiO SP C721/C720）

トナーカートリッジの交換については、本機をお買い上げの販売店へご連絡の上、ご購入ください。

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナーシアン C710	515289	1 個	約 6,000 ページ
IPSiO SP トナーマゼンタ C710	515290	1 個	約 6,000 ページ
IPSiO SP トナーイエロー C710	515291	1 個	約 6,000 ページ
IPSiO SP トナーブラック C710	515292	1 個	約 6,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4、5%チャート連続印刷をした場合の目安です。トナーカートリッジの寿命は、トナーの残量およびカートリッジ部品の消耗度合いで決まります。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店にご連絡ください。
- 同梱されているトナーカートリッジは、A4、5%の印刷密度の場合、約 2,000 枚です。

トナーカートリッジ（IPSiO SP C721M）

トナーカートリッジの交換については、最寄りの販売店へご連絡の上、新しいトナーカートリッジをお取り寄せください。

商品名	商品コード
IPSiO SP M-PaC トナーシアン C721M	308520
IPSiO SP M-PaC トナーマゼンタ C721M	308521
IPSiO SP M-PaC トナーイエロー C721M	308522
IPSiO SP M-PaC トナーブラック C721M	308523

ドラムユニット（IPSiO SP C721/C720）

ドラムユニットの交換については、最寄りの販売店にご連絡の上、ご購入ください。

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP ドラムユニット カラー C710	515308	1 セット	約 20,000 ページ
IPSiO SP ドラムユニット ブラック C710	515296	1 個	約 20,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▭、5%チャート連続印刷をした場合の目安です。トナーカートリッジの寿命は、トナーの残量およびカートリッジ部品の消耗度合いで決まります。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店にご連絡ください。
- 同梱されているトナーカートリッジは、A4▭、5%の印刷密度の場合、約 2,000 枚です。

ドラムユニット（IPSiO SP C721M）

ドラムユニットの交換については、サービス実施店へご連絡ください。

その他のメンテナンスパーツ

♦ IPSiO SP C721/C721 をお使いの場合

メンテナンスパーツ（有償）については、サービス実施店にご連絡ください。

- 定着ユニット
- 転写ユニット

♦ IPSiO SP C721M をお使いの場合

メンテナンスパーツについては、サービス実施店にご連絡ください。

- 定着ユニット
- 転写ユニット

用紙

各種用紙の情報については、リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp/office/supply/）を確認するか、購入窓口に問い合わせてください。

関連商品一覧

外部オプション

♦ **500 枚増設トレイユニット C720（商品コード：308511）**
約 500 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。

♦ **両面印刷ユニット C710（商品コード：515288）**
自動両面印刷が可能になります。

SDRAM モジュール

SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

♦ **SDRAM モジュール Ⅷ 128MB（商品コード：515501）**
メモリー容量は 128M バイトです。

♦ **SDRAM モジュール Ⅷ 256MB（商品コード：515502）**
メモリー容量は 256M バイトです。

拡張 SD カード

♦ **IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C721（商品コード：308513）**
RPDL、R98、R16、R55、RTIFF、RPGL/GL2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

♦ **IPSiO PS3 カード タイプ C721（商品コード：308514）**
本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。
PDF ダイレクトプリントカード　タイプ 96 の機能が含まれています。

♦ **IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C721（商品コード：308515）**
PDF ダイレクトプリントを実現するカードです。

♦ **IPSiO PCL カード タイプ C721（商品コード：308516）**
PCL が含まれたエミュレーションカードです。

♦ **デジタルカメラ接続カード タイプ E（商品コード：308518）**
本機と PictBridge 対応のデジタルカメラを接続するためのカードです。

♦ **BMLinkS カード タイプ J（商品コード：308519）**
本機を BMLinkS 対応プリンターにできます。

♦ **IPSiO　保存用カード タイプ A（商品コード：515219）**
暗号化通信が可能になります。

- ◆ **IPSiO　セキュリティカード タイプ E（商品コード：308524）**
  HDD に残っているデータの上書き消去が可能になります。
- ◆ **IPSiO　蓄積文書暗号化カード タイプ B（商品コード：515579）**
  本機に蓄積されるアドレス帳データ、認証情報、蓄積文書などをデータ記録時に暗号化して、情報の漏洩を防止します。

拡張ボード

- ◆ **1Giga イーサネットボード タイプ B（商品コード：515146）**
  1000Mbps（1Gbit/sec）という高速なネットワーク環境に接続して印刷することができます。1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T のインターフェースに対応しています。
- ◆ **拡張無線 LAN ボード タイプ A（商品コード：515506）**
  IEEE 802.11b インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。
- ◆ **拡張 1284 ボード タイプ A（商品コード：509397）**
  パラレルインターフェース搭載のパソコンと接続して印刷することができます。
- ◆ **ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7（商品コード：515147）**
  Bluetooth インターフェースを拡張するボードです。Bluetooth V1.1 規格の SPP、HCRP、BIP に対応しています。BIP で接続するには、本機に PostScript 3 を含む拡張 SD カードが装着されている必要があります。

拡張 HDD

- ◆ **拡張 HDD　タイプ L（商品コード：308512）**
  フォントやフォームの登録、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

インターフェースケーブル

- ♦ **LP インターフェースケーブル タイプ 1B（商品コード：307273）**
  NEC PC-9800 シリーズ　双方向通信対応　2.5m
- ♦ **LP インターフェースケーブル タイプ 4B（商品コード：307274）**
  IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ　双方向通信対応　2.5m
- ♦ **LP インターフェースケーブル タイプ 4S（商品コード：307470）**
  IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ　双方向通信対応　1.5m
- ♦ **USB2.0 プリンターケーブル（商品コード：509600）**
  USB プリンターケーブル　2.5m
- ♦ **リコー USB2.0 ケーブル タイプミニ B（商品コード：315134）**
  本体とリコー個人認証 IC カード R/W を接続するための USB ケーブルです。このケーブルは、本機とパソコンを接続するための USB ケーブルではありませんので、ご注意ください。

仕様

本体

IPSiO SP C721/C721M

形式	デスクトップタイプ
現像方式	LED アレイ＋乾式 1 成分静電熱転写方式
CPU	RM7035C-600L （600MHz）
HDD	80GB（オプション）
メモリー	標準：384MB 最大：640MB
ファーストプリント	白黒：11 秒 *1 カラー：13 秒
連続プリント速度	白黒：32 ページ / 分（A4▭） フルカラー：30 ページ / 分（A4▭）
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、ゴシック B、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B プロポーショナル、Courier ４書体、Arial ４書体、TimesNewRoman ４書体、WingDings、Century、Courier10、Prestige Elite12、Letter、Gothic15、BoldFace PS PS3/PDF Direct：日本語 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 *2 PDF Direct：日本語 2 書体（HG 平成明朝 W3、HG 平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 *3 PCL：欧文フォント 45 書体、International Font 13 書体 *4 その他：OCR-B、漢字ストローク
用紙サイズ	給紙トレイ 1： ・定形サイズ：A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、A6▯、Letter▭ ・不定形サイズ：幅 100～297mm、長さ 182～420mm 手差しトレイ： ・定形サイズ：A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、B6▯、A6▯、Letter▭、Legal▯、郵便はがき▯、往復はがき▯ ・不定形サイズ：幅 64～297mm、長さ 148～1200mm ※長尺紙の印刷推奨範囲は、給紙方向に対して長さ 1200mm までです。詳しくは、P.125 「印刷範囲」を参照してください。

用紙種類	普通紙 再生紙 色紙 ラベル紙 厚紙 コート紙 レターヘッド紙 郵便はがき 封筒
解像度	600×600dpi 600（正）×1200（副）dpi
出力形式（標準）	RPCS
出力形式（オプション）	R98、R16、R55、RP-GL/2、RTIFF、PDF、PS3、PCL、RPDL、BMLinkS、PictBridge
インターフェース	本体標準 ・USB 2.0 対応 OS：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS 9、Mac OS X 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス ・Ethernet　10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10Mbps、100Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、AppleTalk ・USB ホスト オプション ・Gigabit Ethernet 1000BASE-T ・IEEE1284 準拠 双方向パラレル ・無線 LAN ・Bluetooth
音圧レベル *5	待機時：37.9dB（A） 稼動時（本機のみ）：モノクロ時：53.4dB（A）、カラー時：53.6dB（A）
音響パワーレベル *6	待機時：54.8dB（A） 稼動時（本機のみ）：モノクロ時：68.5dB（A）、カラー時：69.6dB（A）
ウォームアップタイム	電源投入時：90 秒以下 省エネモード時：75 秒以下
給紙量	・給紙トレイ 1 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：300 枚 ・増設給紙トレイ 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：530 枚 ・手差しトレイ 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：100 枚
最大給紙量	1460 枚（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）*7

排紙量	フェイスダウン（本体トレイ排紙）時：250 枚 フェイスアップ（後ろトレイ排紙）時：100 枚
最大排紙量	350 枚
排紙方法	本体トレイ排紙、後ろトレイ排紙
電源	100V、14A 以上、50/60Hz
消費電力	最大：1350W 省エネモード時：15W（本機のみ） 予熱モード時：200W（本機のみ） 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
外形寸法（幅×奥×高）	485 × 576 × 342.5mm
重量	約 35kg
バーコード	2of5(industrial)、2of5(ITF)、2of5(Matrix)、CODE128(B), CODE39、UCC/EAN128、CUSTOMER、JAN(短縮)、JAN(標準), NW-7、UPC(A)、UPC(E)128

IPSiO SP C720

形式	デスクトップタイプ
現像方式	LED アレイ＋乾式 1 成分静電熱転写方式
CPU	RM7035C-600L （600MHz）
メモリー	標準：384MB
ファーストプリント	白黒：11 秒 *1 カラー：13 秒
連続プリント速度	白黒：32 ページ / 分（A4▭） フルカラー：26 ページ / 分（A4▭）
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、ゴシック B、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B プロポーショナル、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、WingDings、Century、Courier10、Prestige Elite12、Letter、Gothic15、BoldFace PS
用紙サイズ	給紙トレイ 1： ・定形サイズ：A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、A6▯、Letter▭ ・不定形サイズ：幅 100～297mm、長さ 182～420mm 手差しトレイ： ・定形サイズ：A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、B6▯、A6▯、Letter▭、Legal▯、郵便はがき▯、往復はがき▯ ・不定形サイズ：幅 64～297mm、長さ 148～1200mm ※長尺紙の印刷推奨範囲は、給紙方向に対して長さ 1200mm までです。詳しくは、P.125 「印刷範囲」を参照してください。

用紙種類	普通紙 再生紙 色紙 ラベル紙 厚紙 コート紙 レターヘッド紙 郵便はがき 封筒
解像度	600×600dpi 600（正）×1200（副）dpi
出力形式（標準）	RPCS
インターフェース	本体標準 ・USB 2.0 対応 OS：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS 9、Mac OS X 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス ・Ethernet　10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10Mbps、100Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、AppleTalk
音圧レベル *5	待機時：37.9dB（A） 稼動時（本機のみ）：モノクロ時：53.4dB（A）、カラー時：53.6dB（A）
音響パワーレベル *6	待機時：54.8dB（A） 稼動時（本機のみ）：モノクロ時：68.5dB（A）、カラー時：69.6dB（A）
ウォームアップタイム	電源投入時：90 秒以下 省エネモード時：75 秒以下
給紙量	・給紙トレイ 1 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：300 枚 ・増設給紙トレイ 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：530 枚 ・手差しトレイ 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：100 枚
最大給紙量	1460 枚（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）*7
排紙量	フェイスダウン（本体トレイ排紙）時：250 枚 フェイスアップ（後ろトレイ排紙）時：100 枚
最大排紙量	350 枚
排紙方法	本体トレイ排紙、後ろトレイ排紙
電源	100V、14A 以上、50/60Hz

11

消費電力	最大：1350W 省エネモード時：15W（本機のみ） 予熱モード時：200W（本機のみ） 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
外形寸法（幅×奥×高）	485 × 576 × 342.5mm
重量	約 35kg

*1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
*2 PS3/PDF オプション装着時
*3 PS3/PDF または PDF Direct オプション装着時
*4 PCL オプション装着時
*5 音圧レベルはオペレータ位置における測定値です。
*6 ISO7779 に基づく実測値です。
*7 増設給紙トレイ 2 台増設時

補足

- USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。
- Macintosh では本機標準の USB ポートのみ対応しています。Mac OS 9 のサポート速度は USB1.1 相当です。
- プリンターの使用環境によっては、表記値より時間がかかる場合があります。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格　JIS　C61000-3-2 適合品

※無線 LAN/Bluetooth ご使用の場合
本無線製品は 2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

500 枚増設トレイユニット　C720

項目	内容
用紙紙厚	64〜176g/m^2
使用可能用紙サイズ	A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、Letter▭
給紙量	530 枚（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）
外形寸法（幅×奥×高さ）	485×548.36×178.1mm
重量	7.2kg
最大消費電力	10W

両面印刷ユニット　C710

項目	内容
両面印刷できるサイズ	A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、Legal▯、Letter▭
外形寸法（幅×奥×高さ）	399×508×137.5mm
重量	4.4kg
最大消費電力	15W

1Giga イーサネットボード タイプ B

項目	内容
インターフェース	イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T） USB 2.0
データ転送速度	イーサネット：10 Mbps、100 Mbps、1000 Mbps USB：480 Mbps、12 Mbps
対応プロトコル	TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk、IPP、SMB
ケーブルの長さ	イーサネット：100m USB：5m

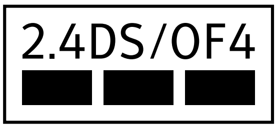
補足

- USB インターフェースは Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS 9、Mac OS 10.3.3 以降に対応しています。
- Macintosh では本体標準の USB ポートのみ対応しています。Mac OS 9 のサポート速度は USB1.1 相当です。

拡張無線 LAN ボード タイプ A

項目	内容
適合規格	IEEE 802.11a/b/g 準拠（J52/W52/W53）、Wi-Fi 準拠
伝送方式	802.11a：直交周波数分割多重（OFDM）方式 802.11b：直接シーケンススペクトラム拡散 / 相補符号変調（DSSS/CCK）方式 802.11g：直交周波数分割多重（OFDM）方式、直接シーケンススペクトラム拡散 / 相補符号変調 （DSSS/CCK）方式
伝送速度	802.11a： 6Mbps、9Mbps、12Mbps、18Mbps、24Mbps、36Mbps、48Mbps、54Mbps 802.11b： 1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps 802.11g： 1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、6Mbps、9Mbps、11Mbps、12Mbps、18Mbps、24Mbps、36Mbps、48Mbps、54Mbps
周波数範囲	802.11a：5170MHz～5230MHz（20MHz 間隔 4 波 J52）、5180MHz～5320MHz（20MHz 間隔 8 波 W52、W53） 802.11b：2412MHz～2472MHz （5MHz 間隔 13 波）、2484MHz 802.11g：2412MHz～2472MHz （5MHz 間隔 13 波）

※無線 LAN に記載されているマークについて



BAU043S

- 2.4：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
- DS/OF：DS-SS 方式及び OF-DM 方式を示す
- 4：想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
- ■■■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

11

ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7

項目	内容
対応プロファイル	SPP（Serial Port Profile） HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile） BIP（Basic Imaging Profile）
周波数範囲	2GHz ISM 無線周波数帯
データ転送速度	732 kbps
最大電送距離	10 m

補足

- 「データ転送速度」は、通信機器の距離や障害物、電波状況、ご使用の Bluetooth アダプターなどにより、調整されます。

拡張 1284 ボード タイプ A

項目	内容
対応 OS	Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008
通信方式	IEEE 1284 規格に対応
接続方式	IEEE 1284 規格に対応したデバイス

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

商標

- Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Flash、Macromedia、PostScript は、Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- Apple、AppleTalk、Macintosh、Mac OS、Mac OS X、および TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Bluetooth 商標は、Bluetooth SIG Inc. 所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- IBM は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Monotype は、Monotype Imaging, Inc. の登録商標です。
- NEC は、NEC Corporation の登録商標です。
- PCL は、米国ヒューレット・パッカード社の登録商標です。
- PictBridge は商標です。
- UNIX は、The Open Group の米国並びに他の国々における登録商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

* Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server

* Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition
  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition

* Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise

* Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition

* Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition

* Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft ® Windows Sever® 2008 Standard
  Microsoft ® Windows Sever® 2008 Enterprise
  Microsoft ® Windows Sever® 2008 Datacenter

BMLinkS について

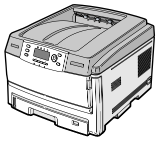
・BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（Japan Business Machine and Information System Industries Association<JBMIA>）が推進しているオフィス機器インターフェイスです。
・BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS 認証を受けています。
・BMLinkS 標準仕様バージョンについては、BMLinkS のインストールガイドを参照してください。
・BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS プリントサービスを実装しています。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり
1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

IPSiO SP C721/C721M/C720 ハードウェアガイド



消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120-000-475
FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月～金）9 時～ 18 時／土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時　（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

JA　2008 年 7 月　M006-8507